



目次

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
 - 2.1. 目的
- 3. IM-共通マスタ検索画面
 - 3.1. 画面構成
 - 3.1.1. 複数選択における選択リストの並び替え
 - 3.2. 検索画面の呼び出し方法
 - 3.2.1. imartタグの使用方法
 - 3.2.2. 呼び出す検索画面の指定方法
 - 3.2.3. 検索画面における認可制御
- 4. 基本情報描画領域について
 - 4.1. 基本情報描画領域Pluginの詳細
 - 4.1.1. readonly（編集不可能）
 - 4.1.2. editable(編集可能)
 - 4.1.3. master（編集可能 + 削除フラグ）
- 5. 検索画面タブ Plugin
 - 5.1. 検索画面タブPlugin共通の仕様
 - 5.1.1. 画面起動引数
 - 5.1.2. キーワード検索について
 - 5.1.3. ツールチップの表示
 - 5.1.4. ツリー表示の展開処理
 - 5.1.5. 内包型エンティティの比較条件の取扱
 - 5.1.6. 内包型エンティティにつく分類を指定した場合の条件の取扱
 - 5.1.7. 組織セットの表示について
 - 5.1.8. 組織リストの適用について
 - 5.1.9. 戻り値の形式
 - 5.2. ユーザ検索
 - 5.2.1. ユーザ検索（キーワード）タブ
 - 5.2.2. ユーザ検索（キーワード（認可考慮なし））タブ
 - 5.2.3. ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ
 - 5.2.4. ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブ
 - 5.2.5. ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブ
 - 5.2.6. ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブ
 - 5.2.7. ユーザ検索（プライベートグループ）タブ
 - 5.2.8. ユーザ検索（ロール）タブ
 - 5.3. 会社組織検索
 - 5.3.1. 会社検索（キーワード）タブ
 - 5.3.2. 組織セット検索（ツリー）タブ
 - 5.3.3. 組織検索（キーワード）タブ
 - 5.3.4. 組織検索（ツリー）タブ
 - 5.3.5. 役職検索（ツリー）タブ
 - 5.3.6. 組織・役職検索（ツリー）タブ
 - 5.3.7. 所属役職検索（ツリー）タブ
 - 5.4. パブリックグループ検索
 - 5.4.1. パブリックグループ検索（キーワード）タブ
 - 5.4.2. パブリックグループ検索（ツリー）タブ
 - 5.4.3. 役割検索（ツリー）タブ
 - 5.4.4. パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ
 - 5.4.5. 所属役割検索（ツリー）タブ
 - 5.5. プライベートグループ検索
 - 5.5.1. プライベートグループ検索タブ
 - 5.6. ロール検索

- 5.6.1. ロール検索タブ
- 5.7. 組織+ロール検索
 - 5.7.1. 組織+ロール検索タブ
- 5.8. 組織+ユーザ分類項目検索
 - 5.8.1. 組織+ユーザ分類項目検索タブ
- 5.9. パブリックグループ+ロール検索
 - 5.9.1. パブリックグループ+ロール検索タブ
- 5.10. アカウント検索
 - 5.10.1. アカウント検索タブ
- 5.11. アプリケーション検索
 - 5.11.1. アプリケーション検索タブ
- 6. ログの出力
- 7. IM-共通マスタ検索（オートコンプリート型）
 - 7.1. 構成
 - 7.1.1. 検索キーワード入力テキストボックス
 - 7.1.2. 検索候補リスト
 - 7.1.3. 選択データ表示チップ
 - 7.2. 実装
 - 7.2.1. 画面への組み込み
 - 7.2.2. 起動引数
 - 7.3. テンプレート定義
 - 7.3.1. 定義内容
 - 7.3.2. 標準テンプレート定義
 - 7.4. テンプレート定義 編集
 - 7.4.1. 構成
 - 7.4.2. カテゴリを新規作成する
 - 7.4.3. カテゴリを更新/削除する
 - 7.4.4. テンプレート定義を新規作成する
 - 7.4.5. テンプレート定義を更新/削除する
 - 7.4.6. テンプレート定義をコピーする
 - 7.4.7. 作成したテンプレート定義を使う
 - 7.5. テンプレート定義 インポート/エクスポート
 - 7.5.1. インポート
 - 7.5.2. エクスポート

改訂情報

変更年月日	変更内容
2012-10-01	初版作成
2013-04-01	第2版 「 imart タグの使用方法 」を修正しました。
2014-08-01	第3版 「 検索画面タブ Plugin 」を修正しました。
2015-12-01	第4版 以下タブに関して、暗黙条件「組織セット表示設定」にタイプの説明を追記しました。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「所属役職検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「組織・役職検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「組織検索 (キーワード) タブ」 ▪ 「組織検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「役職検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (会社組織 (キーワード)) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (会社組織 (ツリー)) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (キーワード) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (プライベートグループ) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (パブリックグループ (キーワード)) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (パブリックグループ (ツリー)) タブ」 ▪ 「ユーザ検索 (ロール) タブ」 ▪ 「組織+ロール検索」 ▪ 「組織+ユーザ分類項目検索」
2017-12-01	第5版 以下タブに関して、「 あいまい検索 」の説明を追記しました。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「ユーザ検索 (キーワード) タブ」
2018-04-01	第6版 以下のタブに関して、暗黙条件「組織リスト」の備考を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「ユーザ検索 (会社組織 (ツリー)) タブ」 ▪ 「組織検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「役職検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「組織・役職検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「所属役職検索 (ツリー) タブ」 ▪ 「組織+ロール検索」 ▪ 「組織+ユーザ分類項目検索」
2018-12-01	第7版 検索名対象に「表示名」を追加しました。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 「ユーザ検索 (ロール) タブ」 ▪ 「ロール検索」 ▪ 「組織+ロール検索」 ▪ 「パブリックグループ+ロール検索」
2020-12-01	第8版 「 IM-共通マスタ検索 (オートコンプリート型) 」を追加しました。

変更年月日	変更内容
2021-04-01	第9版 「IM-共通マスタ検索 (オートコンプリート型)」に「 テンプレート定義 編集 」を追加しました。 「IM-共通マスタ検索 (オートコンプリート型)」に「 テンプレート定義 インポート/エクスポート 」を追加しました。 「デフォルトテンプレート定義」の名称を「 標準テンプレート定義 」に変更しました。

はじめに

目的

本ドキュメントは、intra-mart で使用される IM-共通マスタ の検索画面の仕様および各種設定と、IM-共通マスタ のオートコンプリート検索について解説します。

IM-共通マスタ 検索画面

- ユーザ検索
- 会社組織検索
- パブリックグループ検索
- プライベートグループ検索
- ロール検索
- 組織+ロール検索
- 組織+ユーザ分類項目検索
- パブリックグループ+ロール検索
- アカウント検索
- アプリケーション検索

IM-共通マスタ 検索オートコンプリート

- ユーザ検索
- 会社検索
- 組織検索

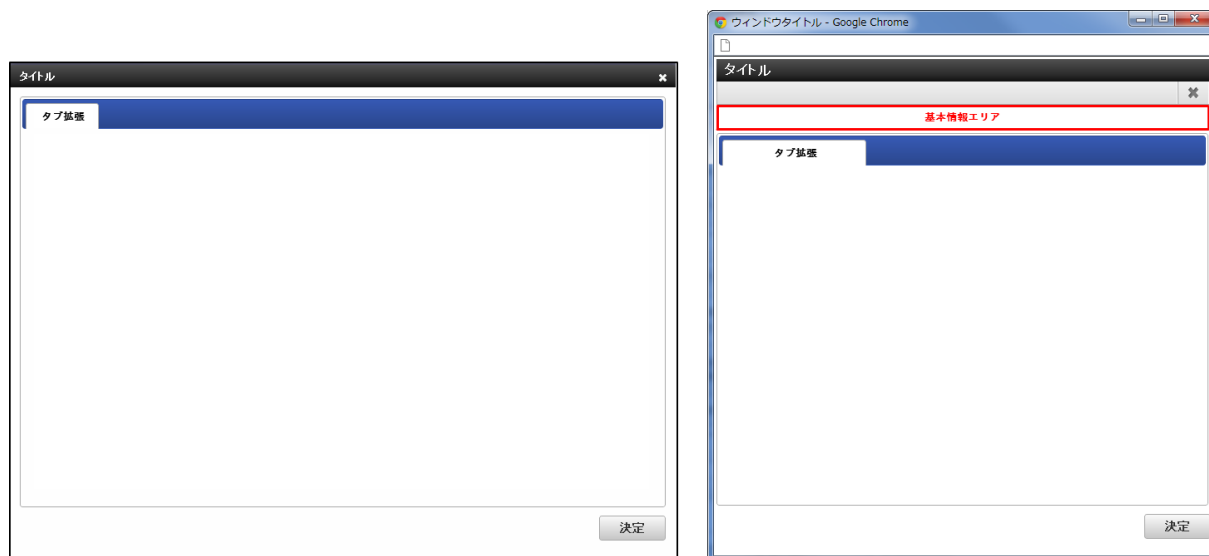
IM-共通マスタ検索画面

IM-共通マスタ 検索画面では、利用者が独自に指定する画面を組み込むための仕組みを提供しています。

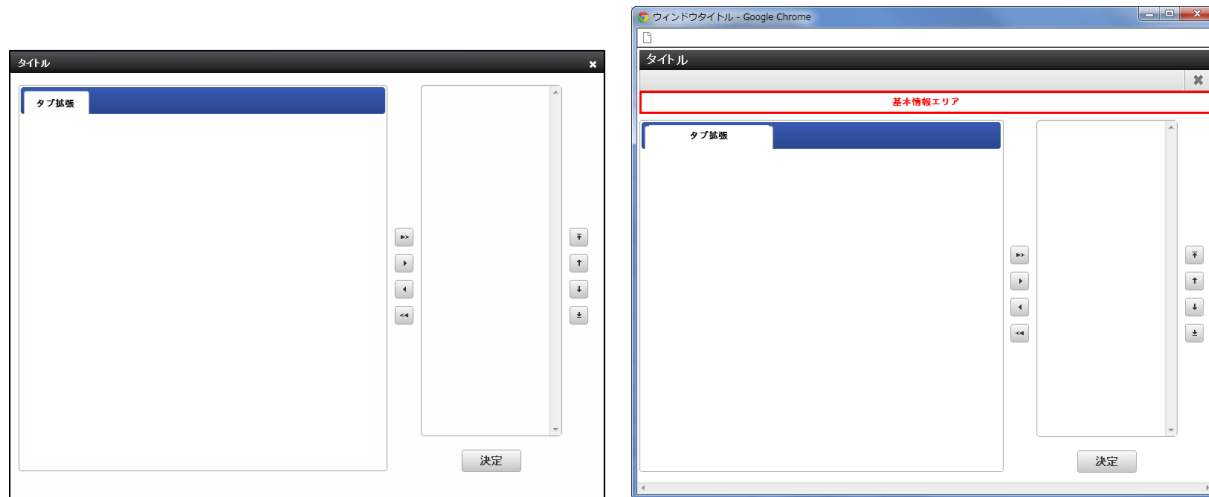
画面構成

検索画面は、画面起動引数と設定ファイルの情報から基本情報エリアを表示する 基本情報描画領域Plugin とタブを表示する 検索画面タブ Plugin を読み込み、画面を構築します。

検索画面の画面構成は以下のとおりです。



【図：検索画面 画面構成（単一選択） ダイアログ／ウィンドウ】



【図：検索画面 画面構成（複数選択） ダイアログ／ウィンドウ】



複数選択における選択リストの並び替え



複数選択が可能な検索画面では、起動元画面に返却する順番を変更することができます。

通常は、選択した順番で返却されます。

並び替えは、選択リスト右側のボタンで操作します。

【表：並び替えボタン】

分類	ボタン	備考
並び替えボタン	 アイコン	選択項目を先頭へ移動します。
	 アイコン	選択項目を1つ上へ移動します。

分類	ボタン	備考
	 アイコン	選択項目を1つ下へ移動します。
	 アイコン	選択項目を最後へ移動します。

検索画面の呼び出し方法

項目

- imartタグの使用方法
 - ウィンドウ表示
 - ダイアログ表示
- 呼び出す検索画面の指定方法
 - 指定方法（1）デフォルトで提供する拡張ポイントの利用
 - ユーザ検索
 - ユーザ検索（認可考慮なし）
 - 会社検索
 - 組織セット検索
 - 組織検索
 - 役職検索
 - パブリックグループ検索
 - 役割検索
 - プライベートグループ検索
 - ロール検索
 - アカウント検索
 - 指定方法（2）タブIDを指定した検索画面の構築
 - 基本情報描画領域Plugin指定
 - 検索画面タブPlugin指定
- 検索画面における認可制御

imartタグの使用方法

imartタグを使用して検索画面を起動する方法は、ウィンドウ表示とダイアログ表示の2種類あります。

ウィンドウ表示

ウィンドウ表示の検索画面は、以下のような手順を踏むことで呼び出すことができます。

1. 検索画面を呼び出したいプレゼンテーションページ/JSPファイルの head 部内で imart タグを記述します。
2. 1.で設定したタグ属性値である name の関数 open() を呼び出すと、検索画面が起動します。
引数には、起動条件を渡すことができます。
3. 呼び出した画面の検索結果は、パラメータ callback_function に指定した クライアントサイドJavaScript関数の引数にオブジェクトとして渡されます。



コラム

詳細な呼び出し方法に関してはAPIドキュメントを参照してください。

ダイアログ表示

ダイアログ表示の検索画面は、以下のような手順を踏むことで呼び出すことができます。

1. 検索画面を呼び出したいプレゼンテーションページ/JSPファイルの head 部内で imart タグを記述します。
ダイアログサイズなどのプロパティも併せて指定します。
2. 1.で設定したタグ属性値である name の関数 open() を呼び出すと、検索画面が起動します。

引数には、起動条件を渡すことができます。

- 呼び出した画面の検索結果は、パラメータ `callback_function` に指定した クライアントサイドJavaScript関数の引数にオブジェクトとして渡されます。

コラム

詳細な呼び出し方法に関してはAPIドキュメントを参照してください。

呼び出す検索画面の指定方法

指定方法（1） デフォルトで提供する拡張ポイントの利用

基本的な検索画面については、あらかじめ拡張ポイントが用意されています。
利用者は、起動時にその拡張ポイントを利用し、検索画面を呼び出すことが可能です。

ユーザ検索

拡張ポイント `jp.co.intra_mart.master.search.user`

構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	ユーザ検索（キーワード）タブ ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブ ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブ ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブ ユーザ検索（プライベートグループ）タブ ユーザ検索（ロール）タブ

ユーザ検索（認可考慮なし）

拡張ポイント `jp.co.intra_mart.master.search.user_non_authz`

構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	ユーザ検索（キーワード）タブ

会社検索

拡張ポイント `jp.co.intra_mart.master.search.company`

構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	会社検索（キーワード）タブ

組織セット検索

拡張ポイント `jp.co.intra_mart.master.search.department_set`

構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	組織セット検索（ツリー）タブ

組織検索

拡張ポイント `jp.co.intra_mart.master.search.department`

構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	組織検索（キーワード）タブ 組織検索（ツリー）タブ

役職検索

拡張ポイント	jp.co.intra_mart.master.search.company_post	
構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	役職検索（ツリー）タブ 組織・役職検索（ツリー）タブ

パブリックグループ検索

拡張ポイント	jp.co.intra_mart.master.search.public_group	
構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	パブリックグループ検索（キーワード）タブ パブリックグループ検索（ツリー）タブ

役割検索

拡張ポイント	jp.co.intra_mart.master.search.public_group_role	
構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	役割検索（ツリー）タブ パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ

プライベートグループ検索

拡張ポイント	jp.co.intra_mart.master.search.private_group	
構築される画面	基本情報描画領域	readonly（編集不可能）
	検索画面タブ	プライベートグループ検索タブ

ロール検索

拡張ポイント	jp.co.intra_mart.master.search.role	
構築される画面	検索画面タブ	ロール検索タブ

アカウント検索

拡張ポイント	jp.co.intra_mart.master.search.account	
構築される画面	検索画面タブ	アカウント検索（キーワード）タブ

指定方法（2） タブIDを指定した検索画面の構築

検索起動時に使用したい基本情報描画領域Pluginや検索画面タブPluginを指定することで、独自の画面を構築することも可能です。

基本情報描画領域Plugin指定

指定可能な基本情報描画領域Pluginは以下のとおりです。

【表：指定可能な基本情報描画領域Plugin一覧】

基本表示描画領域	プラグインID
readonly（編集不可）	jp.co.intra_mart.master.app.search.headers.readonly
editable（編集可能）	jp.co.intra_mart.master.app.search.headers.editable
master（編集可能+削除フラグ）	jp.co.intra_mart.master.app.search.headers.master

検索画面タブPlugin指定

指定可能な検索画面タブPluginは以下のとおりです。

【表：指定可能な検索タブPlugin】

検索画面タブ	プラグインID
ユーザ検索（キーワード）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.list_user
ユーザ検索（キーワード）タブ （認可考慮なし）	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.list_user_non_authz
ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.list_department
ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.tree_department
ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.list_public_group
ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.tree_public_group
ユーザ検索（プライベートグループ）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.list_private_group
ユーザ検索（ロール）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.user.list_role
会社検索（キーワード）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.company.list
組織セット検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.department_set.tree
組織検索（キーワード）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.department.list
組織検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.department.tree
役職検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.company_post.tree
組織・役職検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.department_post.tree
所属役職検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.attached_department_post.tree
パブリックグループ検索（キーワード）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.public_group.list
パブリックグループ検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.public_group.tree
役割検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.public_group_set_role.tree
パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.public_group_role.tree
所属役割検索（ツリー）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.attached_public_group_role.tree
プライベートグループ検索タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.private_group.list
ロール検索タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.role.list
組織+ロール検索タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.department_and_role.tree_and_list
組織+ユーザ分類項目検索タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.department_and_user_category_item.tree_and_list
パブリックグループ+ロール検索タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.public_group_and_role.tree_and_list
アカウント検索（キーワード）タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.account.list
アプリケーション検索タブ	jp.co.intra_mart.master.app.search.tabs.application_role.list

検索画面における認可制御

検索画面における認可制御は、「ログインユーザが参照権を持つ会社、およびその会社に属する情報（ユーザ、組織など）の検索」によって決定されます。

認可制御が行われている検索タブは、以下のとおりです。

【表：検索画面タブと認可制御】

検索画面タブ	認可制御
ユーザ検索（キーワード）タブ	○
ユーザ検索（キーワード）タブ（認可考慮なし）	
ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ	○
ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブ	○
ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブ	
ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブ	
ユーザ検索（プライベートグループ）タブ	
ユーザ検索（ロール）タブ	
会社検索（キーワード）タブ	○
組織セット検索（ツリー）タブ	○
組織検索（キーワード）タブ	○
組織検索（ツリー）タブ	○
役職検索（ツリー）タブ	○
組織・役職検索（ツリー）タブ	○
所属役職検索（ツリー）タブ	○
パブリックグループ検索（キーワード）タブ	
パブリックグループ検索（ツリー）タブ	
役割検索（ツリー）タブ	
パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ	
所属役割検索（ツリー）タブ	
プライベートグループ検索タブ	
ロール検索タブ	
組織+ロール検索タブ	○
組織+ユーザ分類項目検索タブ	○
パブリックグループ+ロール検索タブ	
アカウント検索（キーワード）タブ	
アプリケーション検索タブ	

基本情報描画領域Pluginの詳細

基本情報描画領域Pluginは、起動引数で与えられた基本情報を画面に表示する際に利用するPluginです。
標準Pluginとして以下の3種類のPluginを提供しています。

項目

- readonly (編集不可能)
- editable(編集可能)
- master (編集可能 + 削除フラグ)

readonly (編集不可能)

readonlyは、起動引数として与えられた基本情報を編集不可能領域で表示するのみのPluginです。

- Plugin ID
jp.co.intra_mart.master.app.search.headers.readonly
- 画面表示

検索基準日: 2012/01/01 ロケール: 日本語


【表 : readonly 画面項目】

項目	説明
検索基準日	検索を実行する際に基準とする日付を表示します。
ロケール	検索を実行する際に基準とする日付を表示します。

editable(編集可能)

editableは、起動引数として与えられた起動引数として与えられた基本情報を編集可能領域で表示するPluginです。
ただし削除フラグについては制御できません。

- Plugin ID
jp.co.intra_mart.master.app.search.headers.editable
- 画面表示

検索基準日: 2012/01/01 ロケール: 日本語 

【表 : editable 画面項目】

項目	説明
検索基準日	検索を実行する際に基準とする日付を表示します。
ロケール	検索を実行する際に取得する言語を表示します。
設定アイコン	アイコンを押下すると基本情報変更のウィンドウが開きます。

- 基本情報変更画面



【表：基本情報変更画面（editable）画面項目】

項目	説明
カレンダー	検索を実行する際に基準とする日付をカレンダー選択します。 （システム開始日～終了日まで選択可能。）
日付表示欄	検索を実行する際に基準とする日付を y y y y-MM-dd形式で表示します。
ロケールリストボックス	システムで使用可能なロケールをリストで表示します。 検索を実行する際に取得する言語を指定します。
OKボタン	OKボタンを押下すると、各タブを再表示します。

master（編集可能 + 削除フラグ）

起動引数として与えられた基本情報を編集可能領域で表示するPluginです。
主にマスタメンテナンスでの使用を想定しています。

- Plugin ID
jp.co.intra_mart.master.app.search.headers.master
- 画面表示

検索基準日: 2012/01/01 ロケール: 日本語 : 有効なもののみ表示

【表：master 画面項目】

項目	説明
検索基準日	検索を実行する際に基準とする日付を表示します。
ロケール	検索を実行する際に取得する言語を表示します。
有効なもののみ表示	検索時に削除フラグを条件にする。 チェックが入っている場合は削除フラグが無効なもののみ取得します。 チェックが入っていない場合は削除フラグを気にしません。
設定アイコン	アイコンを押下すると基本情報変更のウィンドウが開きます。

- 基本情報変更画面

【表：基本情報変更画面（master）画面項目】

項目	説明
カレンダー	検索を実行する際に基準とする日付をカレンダー選択します。 (システム開始日～終了日まで選択可能)
日付表示欄	検索を実行する際に基準とする日付を yyyy-MM-dd 形式で表示します。
ロケールリストボックス	システムで利用可能なロケールをスリストで表示します。 検索を実行する際に取得するロケールを指定します。
有効なもののみ表示チェックボックス	チェックが入っている場合は削除フラグが無効なもののみ取得します。 チェックが入っていない場合は削除フラグを気にしません。
OKボタン	OKボタンを押下すると、各タブを再表示します。

検索画面タブPlugin共通の仕様

本節では、検索画面タブ共通の仕様についてまとめています。

画面起動引数

検索画面を起動する際に、起動引数を指定する必要があります。

検索画面起動引数には、以下の種類があります。

- 画面構築基盤用
- 共通パラメータ
- 準共通パラメータ
- ユーザ検索固有
- 暗黙条件

以降、各検索画面タブで共通の仕様となる画面起動引数（画面構築基盤用、共通パラメータ、準共通パラメータ）を列挙します。ユーザ検索固有、暗黙条件については、検索画面タブ毎に指定可能なものが異なりますので、各検索タブを参照してください。

項目

- [画面構築基盤用](#)
- [共通パラメータ](#)
- [準共通パラメータ](#)

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。

主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。

- 検索対象（使用拡張ポイント）

検索機能を選択します。設定する拡張ポイントによって機能が変わります。

標準で提供している拡張ポイントは、「[指定方法（1） デフォルトで提供する拡張ポイントの利用](#)」を参照してください。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
target	String	×	-	

- 基本情報描画領域

上記の検索対象を設定せず、実行時に使用する基本情報描画領域を設定したい場合にこの項目を使用します。

指定可能な基本情報描画領域Plugin IDは「[基本情報描画領域Plugin指定](#)」を参照してください。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
basic_area	String	×	-	基本情報描画領域Plugin ID

- 使用タブセット

上記の検索対象を設定せず、実行時に使用する検索画面タブを設定したい場合にこの項目を使用します。

指定可能な検索画面タブは「[検索画面タブPlugin指定](#)」を参照してください。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
tabs	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
id	String	○	-	検索画面タブPlugin ID
title	String	○	-	

- ウィンドウタイトル
ポップアップしたウィンドウのタイトルに表示する文字列です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
wnd_title	String	×	intra-mart	

- タイトルバーメッセージ
タイトルバーに表示するメッセージ（キャプション）です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
message	String	×	-	

- 選択後のウィンドウの動作
検索画面で決定ボタン押下後の、ポップアップウィンドウの制御に使用します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
wnd_close	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : ウィンドウを閉じる ■ false : ウィンドウを閉じない

- 複数選択時の選択項目クリア
検索画面で決定ボタン押下後の、複数選択リストの制御に使用します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
multiple_select_clear	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : リストをクリアする ■ false : リストをクリアしない

- ポップアップ対象ウィンドウ
検索画面をポップアップする際のターゲットウィンドウを指定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
wnd_target	String	×	-	

- コールバックファンクション

検索した結果を返す関数を指定します。結果は指定した関数の引数に渡されます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
callback_function	String	○	-	imACMSearch

- タブの初期フォーカス

画面を初期表示したときに表示するタブを選択します。

検索画面タブPlugin IDを指定します。デフォルトではもっとも左側のタブにフォーカスされます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
default_tab_id	String	×	-	

- 単一選択・複数選択

検索結果を単一選択とするか、複数選択とするかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
type	String	×	multiple	<ul style="list-style-type: none"> ■ multiple : 複数選択 ■ single : 単一

- ウィンドウの幅

検索画面ウィンドウの幅を設定します。ダイアログ表示時は本設定を無視します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
width	Number	×	800	

- ウィンドウの高さ

検索画面ウィンドウの高さを設定します。ダイアログ表示時は本設定を無視します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
height	Number	×	600	

- 初期選択オブジェクト

画面起動時に選択一覧に入れておくオブジェクトの配列を設定します。

何も設定しなければ選択一覧には何も表示されません。

このオブジェクトの形式は戻り値の形式のJSONオブジェクトでなければ正常に表示されません。

戻り値の形式については、「[戻り値の形式](#)」を参照してください。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考	
default_selected	Array	×	-		
	配列インデックス	Object	×	-	結果形式のJSONオブジェクト

共通パラメータ

多くの機能で共通して利用するパラメータです。検索の基本条件となる引数です。

検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。

- 検索基準日

期間化された情報を取得する際基準にする日付を指定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
target_date	Date	×	システム日付	

- 削除データの使用

論理削除状態のデータを検索対象にするかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
deleted_data	Boolean	×	false	true:論理削除データを取得 false:論理削除データを取得しない

- 表示ロケール
表示ロケールを設定します。検索結果もこのロケール表示で返します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
target_locale	String	×	現在のログインユーザのロケール	

準共通パラメータ

多くの機能で共通して利用するパラメータです。タブ毎にそれぞれ設定する必要があります。

- 取得する情報（項目）
検索画面タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
検索タブにより、取得できるテーブルが異なります。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
prop	Array	×		
検索タブPlugin ID	Object	×		
	配列インデックス	String	○	取得したいカラム名

キーワード検索について

キーワードを使用して検索し、一覧を表示するコントロールが各所に存在しますが、一覧表示においては大量データモード設定時に一律以下のような制限を受けます。

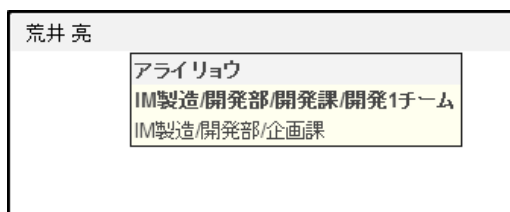
- 通常、キーワード未入力では全検索を行います。大量データモード時はキーワード入力が必要となります。
- 複数選べる検索対象が、単一選択になります。
- 検索方式に部分一致を選べなくなります。
- 設定ファイルに設定されている制限件数をデータベースから取得する最大の件数とし、それ以上のデータがあっても取得しません。（ユーザ情報、ロール情報）

ツールチップの表示

ユーザ検索では、ユーザの一覧表示を行っている欄にマウスオーバーすることでツールチップに補足情報を表示します。この情報はサーバサイドにリクエストを発行し、取得します。

i コラム

不用意にマウスカーソルを動かして連続してリクエストが発行される事態を回避するために、マウスオーバーのイベント発生時から実際にリクエストを発行するまでにタイムラグ（0.5秒）を設けています。
0.5秒たたずにマウスのフォーカスが外れるなどした場合にはリクエストを発行しません。



【図：ユーザ補足情報の表示】

ユーザ補足情報は、検索基準日時点の情報が「検索名（フリガナ）」、「主所属」、「主所属以外」の順序で表示されます。検索名（フリガナ）の情報は、ユーザ情報に検索名が設定されていない場合、表示されません。

主所属の情報は、太字で会社からのパスが表示されます。ユーザに主所属が設定されていない場合は、表示されません。

主所属以外の情報は、会社名からのフルパスで通常のフォントで表示されます。

ユーザに複数の所属情報が設定されている場合は、複数の情報が表示されます。

主所属・主所属以外の会社からのフルパスは、暗黙条件の組織表示設定に従い、組織セット名の表示・非表示が決定します。

i コラム

ユーザ補足情報の表示内容の設定は、各検索画面Pluginの起動パラメータを参照してください。

ツリー表示の展開処理

ツリーの表示は、以下の要素に影響されます。

- 大量データモード
- デフォルト組織セット（組織ツリーの場合）
- 暗黙条件（1）分類
- 暗黙条件（2）特定ノード条件（単数、複数）
- 暗黙条件（3）特定ノード以上、超
- 暗黙条件（4）特定ノード以下、未満

および場合によっては上記の複合を考える必要があります。

ツリーの展開処理の基本方針

ツリー表示の操作をサポートするために、大きく分けて3種類の検索処理を実装しています。

- 先頭ノードの一覧を取得
 - ノードを限定する条件が指定されている場合、条件によって表示されるエンティティが異なります。
（会社組織のツリー画面では何も条件がなければ会社の一覧から表示されるが、組織で絞り込まれていた場合、特定組織以下しか表示しない）
- 特定のノードの直下のノード一覧を取得（大量データモードON）
 - 特定のノードの条件（超、以上）が指定されている場合はそのノードが存在する枝のみ表示します。
 - 分類項目の条件が指定されている場合は該当の分類項目に所属するノードのみ取得し表示します。
 - 基本としては直下のノードの一覧を取得して表示します。
- 特定のノード配下のノードを末端まで一括で取得（大量データモードOFF）
 - 特定のノードの条件（超、以上）が指定されている場合はそのノードが存在する枝のみ、指定のノードまで取得し表示します。
 - 分類項目の条件が指定されている場合は、指定の分類項目に属する組織についてのみ下位を再帰的に末端まで取得します。

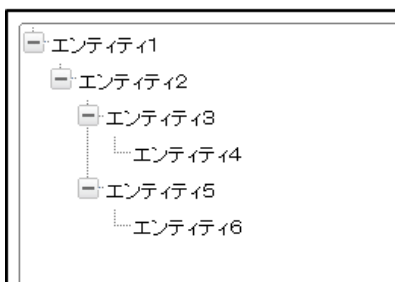
内包型エンティティの比較条件の取扱

内包構造を持つエンティティにおいて、比較演算子を指定する場合は以下のように振舞います。

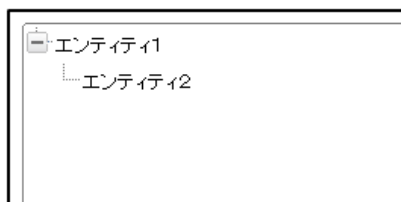
- 以上、超

ツリー表示では内包構造上指定の組織（以上の場合）または指定のエンティティの一つ上のエンティティ（超の場合）からそのトップ階層までが1つのパスで表示されます。

物理的に存在するデータ



条件として「エンティティ3 超」を指定した場合



- 以下、未満

ツリー表示の場合指定の組織から末端までを表示します。

条件が「以下」の場合、先頭は指定のエンティティのみであり、「未満」の場合は内包構造上、指定のエンティティの一つ下の階層のエンティティの一覧が先頭のエンティティとして表示されます。

i コラム

キーワード検索の場合でもツリーで表示できる組織分と同等の範囲から検索します。

役割、役職における比較条件

役割、役職の比較条件は指定した役職のランクを元に比較します。

ただしランクは整数値であり小さい方が地位の高いものと判断します。

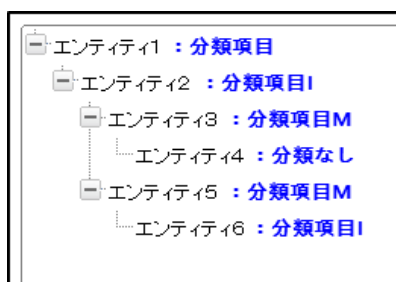
例えば、役職Aのランクが30、役職Bのランクが40、役職Cのランクが50であったとして、

「役職B未満」とすると、役職Cが対象になる。（ランクの値の大小とは結果が逆になります。）

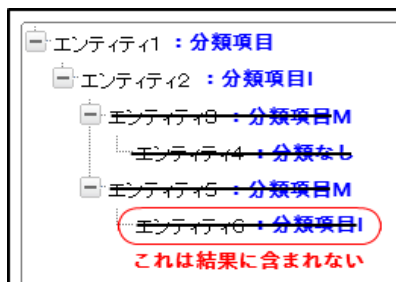
内包型エンティティにつく分類を指定した場合の条件の取扱

ツリーではその分類に属するエンティティしか表示しません。

例としてとある分類においてM,I,E 3種の分類項目が存在したとして、下記の内包構造データが存在した場合、



分類項目Iを指定すると、以下のように取り扱います。



図に示すエンティティ6は分類項目Iを持っていますが、内包構造上、親であるエンティティ5が分類項目Iを持たないため、ツリーに表示されません。

i コラム

キーワード検索などで一覧表示する際にも取得できる結果は同様になります。

分類と比較条件の複合

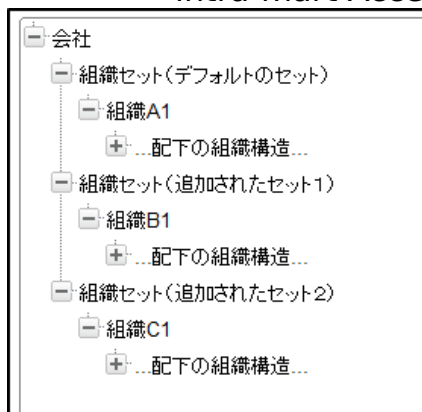
上記にて説明した分類指定と、比較条件が複合する場合は、双方の条件を満たすもののみが結果として表示されます。

たとえば以下ようになります。

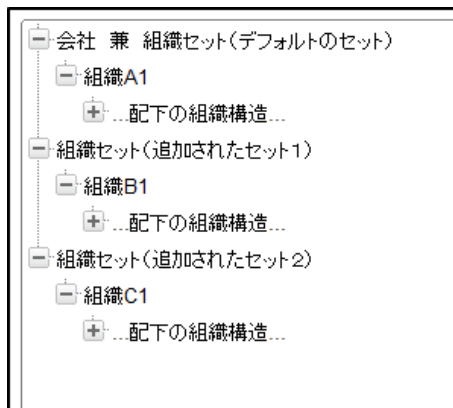
- 比較条件で組織B以下、分類の条件として分類Mが指定されている場合、組織Bの低位組織Cが分類Mに所属していなければ、組織Bは表示されるが、組織Cは表示されません。
- 比較条件で組織B以下、分類の条件として分類Mが指定されている場合、組織Bの上位組織Aが分類Mに所属していなければ、組織Bも表示されません。

組織セットの表示について

会社・組織セット・組織について、まず概念としては以下のような構造になっています。



ただし、実際に格納されているレコードは以下のような形式になっており、デフォルトのセット以外のセットはその構成上に会社が存在しません。



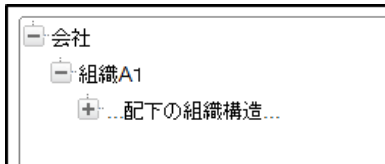
検索時には前者に挙げた概念モデルに従って結果を表示する。

- 組織セット表示設定：非表示 (hide)
 - 概念モデル上から組織セット名の階層を省略します。組織セット名が表示されることはありません。ユーザに対して組織セット名の代わりに会社名を提示します。このため、事前に使用する組織セットは決定されている必要があります。

使用する組織セットは、以下の優先順位に従い決定します。

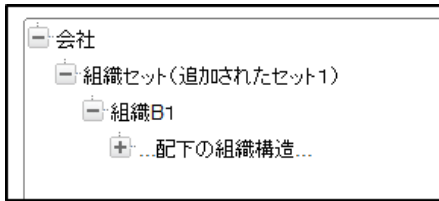
1. 暗黙条件：組織 で指定した組織セット
2. 組織セット表示設定のlistで指定した組織セット
3. デフォルトのセット（会社コード=組織セットコード=組織コード）

- 組織セット表示設定が非表示 (hide)の場合、パスが会社／組織／・・・となります。



- 暗黙条件で特定の組織セット以下という条件で表示させる場合、ツリーの先頭は組織セットですが、この場合も組織セット名は表示せず、会社名を表示します。また、ユーザが会社名を選択した場合、戻り値の type は imm_company です。

- 組織セット表示設定：表示 (display)
 - 構造的には概念モデル同様の形で組織セット名を表示します。ただし組織セット名は表示するものの、実際に表示する組織セットは単一なので、表示する組織セットは非表示の場合と同様にデフォルト組織セットリストを使用して判断します。
 - 組織セット表示設定が表示 (display)の場合、パスが会社／組織／・・・となります。ユーザが組織セットを選択した場合、戻り値の type は imm_department です。



- 組織セット表示設定：全表示 (all)
 - 概念モデルそのままの形で組織セットをすべて表示します。
このためデフォルト組織セットリストは指定されていても無視します。
表示するパスや選択時の type は組織セットを複数表示できる以外は表示 (display)の場合と同様です。

会社組織セットでの比較条件の適用について

会社・組織セットについて先述の「[組織セットの表示について](#)」で説明のとおり、会社が概念上組織セットより上位にあるように見えても、論理モデルとしては組織構造の最上位にある組織がセットや会社の情報を兼ねています。

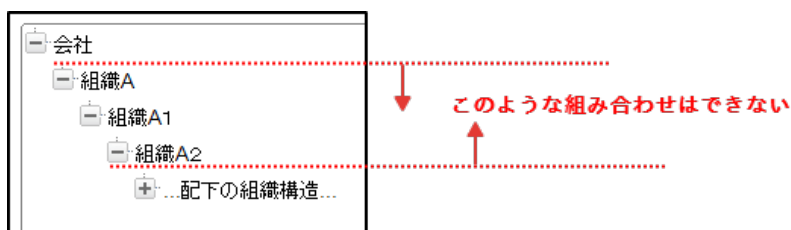
この構造上一部比較条件の適用が特殊になる部分があります。
組織の比較条件「以上・超」を組織セットに対してかけた場合の振る舞いについて以下に説明します。
(組織セットの表示設定については「[組織セットの表示について](#)」参考)

- 組織セットが表示されている場合 (表示、全表示)
 - 会社A、デフォルトのセットA、サブセットBが存在したとして、暗黙条件に「サブセットB超」を指定しても会社Aを表す情報は含まれません。
 - 会社A、デフォルトのセットA、サブセットBが存在しており、デフォルトのセットAを表す組織情報に組織分類a、サブセットBを表す組織情報に組織分類bを付与したとします。
暗黙条件に組織分類cを指定した場合デフォルトのセットA、サブセットBは該当しないものと判断されます。
ただし会社Aについては判断できないため、検索結果には表示されます。
- 組織セットが表示されていない場合 (非表示)
 - 会社が表示され、組織セットが表示されません。
ツリービューなどではまず会社の一覧が表示されますが、組織セットが表示されない場合の会社はセットを表す組織と同等の扱いです。
 - 会社A、デフォルトのセットA、サブセットBが存在し、暗黙条件のセット表示設定によりサブセットBを使用するとしたとして、暗黙条件に「サブセットB超」と指定すると対象なしになります。
 - 会社A、デフォルトのセットA、サブセットBが存在しており、デフォルトのセットAを表す組織情報に組織分類a、サブセットBを表す組織情報に組織分類bを付与したとします。
暗黙条件に組織分類cを指定した場合会社A自体が表示されません。

組織リストの適用について

組織リストは「会社-組織」の組み合わせで絞り込み条件を指定するための条件です。
「会社-組織」の組み合わせは複数指定することができます。ただし、1つの会社で複数の組織を組み合わせることはできません。

これは、内包型エンティティの比較条件の取り扱いに絡みますが、組織Aの配下に組織A2があると仮定します。
暗黙条件で組織リストを指定する際に「組織A以下」「組織A2以上」と指定した場合に、表示の優先度が決められないためです。



以下は組織リストの指定例です。

- 会社A-組織A、会社B-組織B
 - OK。1つの会社に1つの組織を指定しているので問題ありません。

- 会社A-組織A、会社A-組織A2
 - NG。1つの会社に2つの組織を指定しているため、この指定はできません。

戻り値の形式

アプリケーション共通マスタのタブ拡張の戻り値は以下の形式となります。

ただし、各検索タブ固有の追加情報を持つ場合があります。これについては各タブの仕様を参照してください。

【表：情報オブジェクトの形式 (Object)】

プロパティ名	型	説明
type	String	このオブジェクトの型を表します。主にアプリケーション側で型の判別ができるように提示するものです。 アプリケーション共通マスタが標準で提供する機能の範囲では、取得した情報元のテーブル名を設定します。
keyFields	Array	文字列の配列。 data 内で一意性を表すキーとなるプロパティのプロパティ名を配列として保持します。 検索画面のフレームにおいて重複選択を避けるためのガイドとして使用します。 具体的には data から keyFields に設定された名前のプロパティを取得し、同一 type を含めて比較して重複をチェックします。
displayName	String	オブジェクトを画面に表示する際に使用する表示文字列
deleteFlag	Boolean	true : 論理削除されているデータ false : 生存しているデータ
data	Objcet	実際にデータベースから取得したレコードの内容がオブジェクトとして設定されます。 引数の「取得する情報 (prop)」に指定された項目をデータベースから取得し、その名称のプロパティを設定します。
basic_info	Object	該当オブジェクトを選択した際に使用された基本条件を格納しているオブジェクト。 オブジェクトの形式は基本条件領域に使用するプラグインに依存します。

ユーザ検索

ユーザ検索 (キーワード) タブ

ユーザ検索 (キーワード) タブでは、キーワード検索、またはあかさたな検索によりユーザ情報を検索します。

項目

- 画面構成
 - 設定ファイル
- 画面イベントと検索処理
 - ユーザ検索に関する補足 (認可)
- 起動パラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - ユーザ検索固有
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却
 - あいまい検索
 - 設定パラメータ

ユーザ検索（キーワード）タブの画面表示は以下の通りです。



【図：ユーザ検索（キーワード）タブ 画面表示】

【表：ユーザ検索（キーワード）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム。 『名前』（ユーザ名）、『コード』（ユーザコード）、『フリガナ』（ユーザ検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
あかさたな検索	行	選択した行の文字がユーザ検索名に前方一致するものを検索。 設定ファイルにより、表示名、検索値を規定。
	頭文字	選択した文字がユーザ検索名に前方一致するものを検索。 設定ファイルにより、表示名、検索値を規定。
ユーザー一覧		キーワード検索を実行した結果を表示。

設定ファイル

あかさたな検索の表示名と検索値は、設定ファイルにて定義されています。

設定ファイルは、%PUBLIC_STORAGE%/im_master/search/ に配置されており、検索画面の表示ロケールに従い、国際化された設定ファイルを読み込みます。

設定ファイルが存在しない場合は、何も表示されません。

intra-martインストール時のあかさたな検索の表示文字および検索値は以下の通りです。

【表：頭文字検索の検索条件】

表示文字	検索値	表示文字	検索値	表示文字	検索値	表示文字	検索値	表示文字	検索値
あ	あ ア	い	い イ	う	う ウ	え	え エ	お	お オ
か	か が カ ガ	き	き ぎ キ ギ	く	く ぐ ク グ	け	け げ ケ ゲ	こ	こ ご コ ゴ
さ	さ ざ サ ザ	し	し じ シ ジ	す	す ず ス ズ	せ	せ ぜ セ ゼ	そ	そ ぞ ソ ゾ

表示文字	検索値	表示文字	検索値	表示文字	検索値	表示文字	検索値	表示文字	検索値
た	た だ タ ダ	ち	ち ぢ チ ヂ	つ	つ づ ツ ヅ	て	て で テ デ	と	と ど ト ド
な	な ナ	に	に ニ	ぬ	ぬ ヌ	ね	ね ネ	の	の ノ
は	は ば ば ハ バ バ	ひ	ひ び び ヒ ビ ビ	ふ	ふ ぶ ぶ フ ブ ブ	へ	へ べ べ へ べ べ	ほ	ほ ぼ ぼ ホ ボ ボ
ま	ま マ	み	み ミ	む	む ム	め	め メ	も	も モ
や	や ヤ	—	—	ゆ	ゆ ユ	—	—	よ	よ ヨ
ら	ら ラ	り	り リ	る	る ル	れ	れ レ	ろ	ろ ロ
わ	わ ワ	—	—	を	を ヲ	—	—	ん	ん ン

【表：行検索の検索条件】

表示文字	前方一致検索で使用される検索値				
あ	あ ア	い イ	う ウ	え エ	お オ
か	か が カ ガ	き ぎ キ ギ	く ぐ ク グ	け げ ケ ゲ	こ ご コ ゴ
さ	さ ざ サ ザ	し じ シ ジ	す ず ス ズ	せ ぜ セ ゼ	そ ぞ ソ ゾ
た	た だ タ ダ	ち ぢ チ ヂ	つ づ ツ ヅ	て で テ デ	と ど ト ド
な	な ナ	に ニ	ぬ ヌ	ね ネ	の ノ
は	は ば ば ハ バ バ	ひ び び ヒ ビ ビ	ふ ぶ ぶ フ ブ ブ	へ べ べ へ べ べ	ほ ほ ぼ ホ ボ ボ
ま	ま マ	み ミ	む ム	め メ	も モ
や	や ヤ	—	ゆ ユ	—	よ ヨ
ら	ら ラ	り リ	る ル	れ レ	ろ ロ
わ	わ ワ	—	を ヲ	—	ん ン

画面イベントと検索処理

ユーザ検索（キーワード）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下の通りです。

【表：ユーザ検索（キーワード）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりユーザ検索を実行する。
行リンク押下時	選択されたリンクに設定されている検索値を前方一致で検索する。
頭文字リンク押下時	選択されたリンクに設定されている検索値を前方一致で検索する。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示する。

ユーザ検索に関する補足（認可）

ユーザ検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属しているユーザが表示されます。

暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動パラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することが可能です。ユーザ検索（キーワード）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」を参照してください。
ユーザ検索（キーワード）タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 補足情報表示 ■ false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
補足情報にユーザの検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 検索名を表示 ■ false : 検索名を表示しない

- 所属表示
補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 主所属の組織のみ表示 ■ false : 全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（キーワード）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。
表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定可能であり、組織セット名の表示/非表示を選択することが可能です。
デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットの指定が可能です。
ツールチップ表示時に利用します。認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
type	String	○	hide	hide、display、all のいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  criteria" : {
2    "department_set_disp" : {
3      "type" : "hide",
4      "list" : [ {"company_cd" : 会社コード, "department_set_cd" : 組織セットコード}, ... ]
5    }
  }
```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhide が指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。 デフォルト組織セットリストには、 1つの会社に対して1つの組織セットのみ指定可能です。
display	組織セット名を表示します。 デフォルト組織セットリストには、 1つの会社に対して1つの組織セットのみ指定可能です。
all	すべての組織セット名を表示します。 デフォルト組織セットリストを指定することはできません。 指定した場合は無視されます。

i コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- 会社
ユーザ検索時に指定の会社で絞り込みます。
ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "company" : [ {"company_cd" : 会社コード }, {"company_cd" : 会社コード }, ...
3  ]
  }
```

- 組織リスト
ユーザ検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10   "post": {
11     "post_cd": 役職コード,
12     "compare": "le"
13   }
14   }, ... ]
    }

```

■ 組織

ユーザ検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
11 }

```

■ 組織役職

ユーザ検索時に指定の役職で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "post": {
7        "post_cd": 役職コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
11 }

```

■ 組織分類項目

ユーザ検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値
dept_ctg_item	Array	×	-
配列インデックス	Object	×	-
company_cd	String	○	-
category_cd	String	○	-
category_item_cd	Array	○	-
配列インデックス	String	○	-

```

1  "criteria" : {
2    "dept_ctg_item" :
3    [ {"company_cd" : 会社コード,
4      "category_cd" : 組織分類コード,
5      "category_item_cd" : [ 組織分類項目コード, ...]},
6    ...]
7  }

```

- パブリックグループ
ユーザ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4    ド,
5      "public_group" : {
6        "public_group_cd" : パブリックグループコード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
10 }

```

- パブリックグループ役割
ユーザ検索時に指定の役割で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group_role	Object	×	-	
role_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group_role" : {
6        "role_cd" : 役割コード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

- パブリックグループ分類項目
ユーザ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] , ...
5    }
  ]
}

```

- ユーザ分類項目
ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "user_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : ユーザ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ ユーザ分類項目コード, ... ] , ..
5    }
  ]
}

```

- ロール
ユーザ検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	


```

1  "criteria" : {
2    "role" : ロール
3    ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須です。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索対象は、「名前」、「コード」、「検索名」のいずれかです。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できません。
- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>
値	任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。ユーザ検索（キーワード）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式を扱います。

type	imm_user
keyFields	user_cd
displayName	ユーザ名
data	デフォルト取得項目（user_cd, user_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）

あいまい検索

あいまい検索とは、ユーザ検索においてアルファベットの英文字・小文字/ひらがな・カタカナ/半角・全角を区別せずに検索できるようにするためのものです。

あいまい検索を使用する際は、以下の制限事項が発生します。

- ユーザ検索のパフォーマンスが劣化する可能性があります。
- アルファベット、ひらがな、カタカナを複合させた場合、意図した結果が表示されない場合があります。

詳細は「[制限事項](#)」-「[IM-共通マスタ](#)」を参照してください。

設定パラメータ

ユーザ検索であいまい検索を使用するかどうかの設定です。

- 詳細は「[設定ファイルリファレンス](#)」-「[IM-共通マスタ設定](#)」を参照してください。

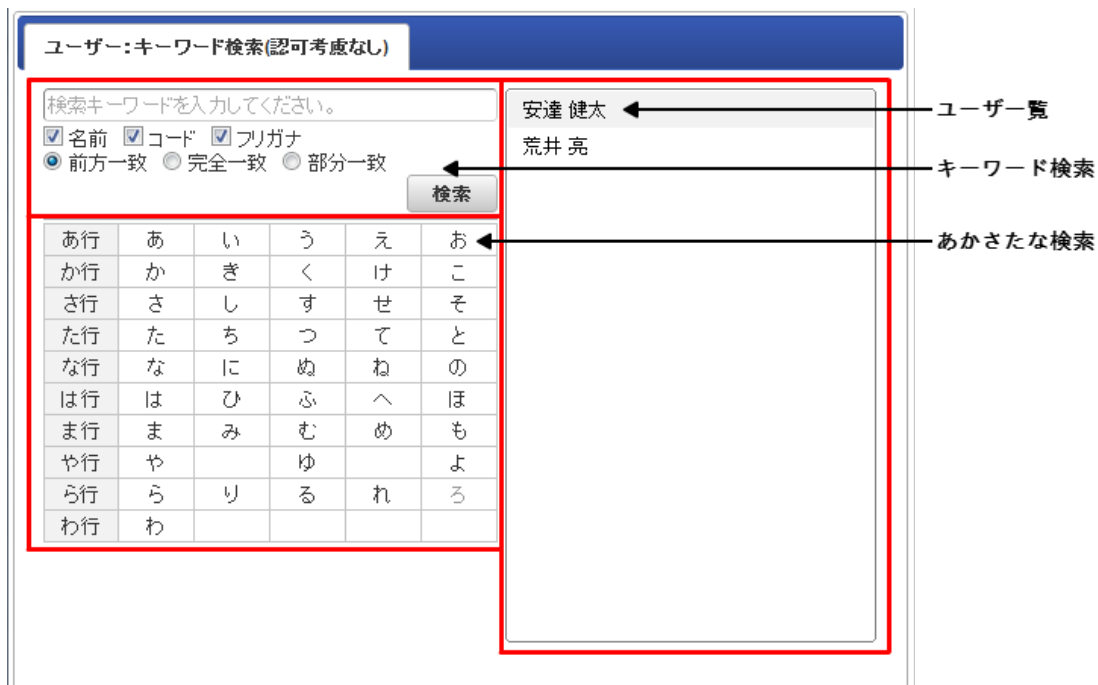
ユーザ検索（キーワード（認可考慮なし））タブ

ユーザ検索（キーワード）タブと同様の検索をします。
 ユーザ検索（キーワード）タブと異なる点は、認可考慮がないことです。
 そのため、ログインユーザの権限に関係なくすべてのユーザが検索対象となります。

項目
<ul style="list-style-type: none"> 画面構成 <ul style="list-style-type: none"> 設定ファイル 画面イベントと検索処理 起動パラメータ システムパラメータ 検索結果の返却

画面構成

ユーザ検索（キーワード（認可考慮なし））タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ユーザ検索（キーワード（認可考慮なし））タブ 画面表示】

【表：ユーザ検索（キーワード）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。

分類	項目	備考
	検索対象	検索対象のカラム。 『名前』（ユーザ名）、『コード』（ユーザコード）、『フリガナ』（ユーザ検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
あかさたな検索	行	選択した行の文字がユーザ検索名に前方一致するものを検索。 設定ファイルにより、表示名、検索値を規定。
	頭文字	選択した文字がユーザ検索名に前方一致するものを検索。 設定ファイルにより、表示名、検索値を規定。
ユーザー一覧		キーワード検索を実行した結果を表示。

設定ファイル

あかさたな検索の表示名と検索値は、設定ファイルにて定義されています。
使用する設定ファイルはユーザ検索（キーワード）タブと同様です。詳細は「[設定ファイル](#)」を参照してください。

画面イベントと検索処理

画面イベントと検索処理は、ユーザ検索（キーワード）タブと同様です。詳細は、「[画面イベントと検索処理](#)」を参照してください。

起動パラメータ

起動パラメータは、認可考慮がないことを除き、ユーザ検索（キーワード）タブと同様です。詳細は、「[起動パラメータ](#)」を参照してください。

システムパラメータ

システムパラメータは、ユーザ検索（キーワード）タブと同様です。詳細は、「[システムパラメータ](#)」を参照してください。

検索結果の返却

システムパラメータは、ユーザ検索（キーワード）タブと同様です。詳細は、「[検索結果の返却](#)」を参照してください。

ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ

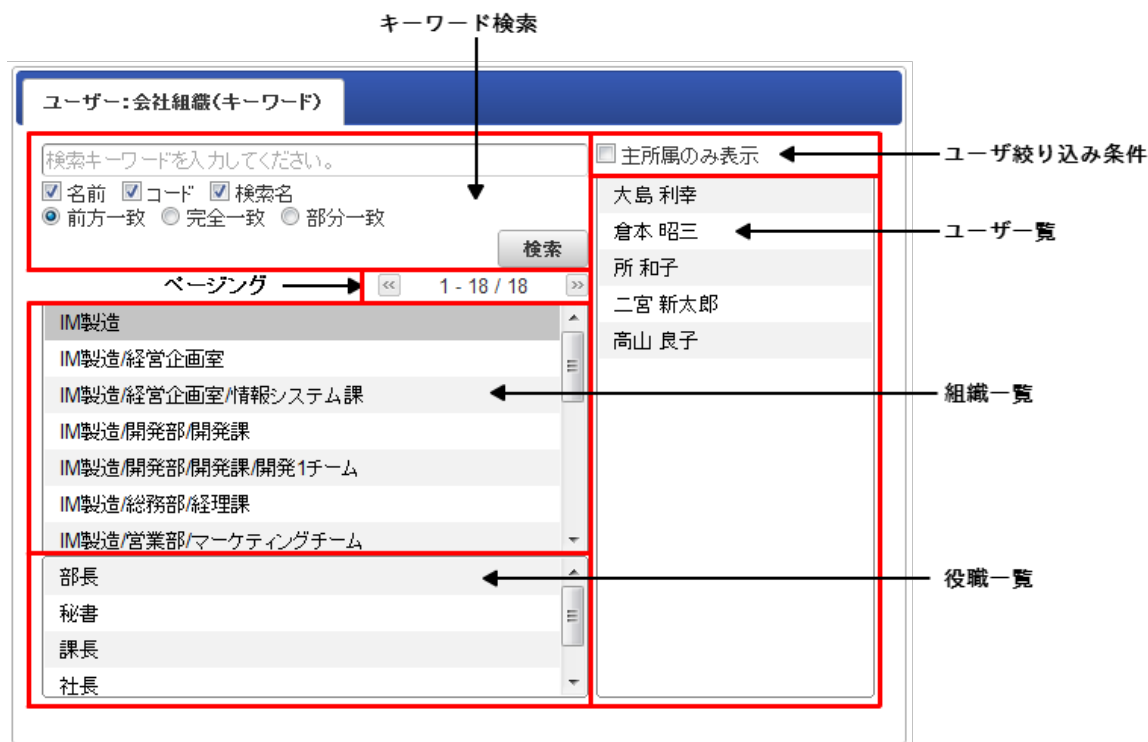
ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブでは、組織をキーワード検索し、組織/組織・役職に所属するユーザを検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 組織検索に関する補足（暗黙条件）
 - 組織検索に関する補足（認可）
- 起動パラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - ユーザ検索固有
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
 - 1ページ表示件数
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ 画面表示】

【表：ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム。 『名前』（組織名）、『コード』（組織コード）、『検索名』（組織検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。

分類	項目	備考
ページング		組織一覧のページングを行う。 1ページの表示件数については、システムパラメータで変更可能です。
ユーザ絞り込み条件	主所属のみ表示	選択した組織に主所属するユーザのみ表示させる場合、チェックを入れます。 ユーザ情報の再検索が実行されます。
組織一覧		キーワードより組織検索を実行した結果を表示します。
役職一覧		選択した組織から役職検索を実行した結果を表示します。
ユーザー一覧		選択した組織/役職からユーザ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式より組織検索を実行します。
組織押下時	選択された組織より役職検索、およびユーザ検索を実行します。
役職押下時	選択された役職より、ユーザ検索を実行します。
ページングボタン押下時	検索条件を引き継ぎ、組織検索を実行します。 <ボタン：前のページ <<ボタン：先頭のページ >ボタン：次のページ >>ボタン：最後のページ
「主所属のみ表示」押下時	チェックがある場合、選択された組織に主所属するユーザを検索します。 チェックがない場合、選択された組織に所属する全ユーザを検索します。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示します。

組織検索に関する補足（暗黙条件）

組織検索では、キーワードより組織検索を行いますが、「暗黙条件：組織表示設定」により検索動作が異なります。

- 組織表示設定がhideの場合
デフォルトのセット=会社のため、デフォルトのセット以外のセットを表示させたい場合、会社の検索はできません。
デフォルトのセット以外の組織セットは検索できません。
デフォルトのセット以外の組織セットを検索したい場合は、組織表示設定を all または display とするか、ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブをご利用ください。
- 組織表示設定がdisplay、allの場合
組織セットの検索が可能です。組織一覧には組織セット名が表示されます。

組織検索に関する補足（認可）

ユーザ検索、組織検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属しているユーザ、組織が表示されます。
暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動パラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。

パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 補足情報表示 ■ false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
補足情報にユーザの検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 検索名を表示 ■ false : 検索名を表示しない

- 所属表示
補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 主所属の組織のみ表示 ■ false : 全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。
表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "department_set_disp" : {
3      "type" : "hide",
4      "list" : [ {"company_cd" : 会社コード, "department_set_cd" : 組織セットコード} , ...
5    ]
6  }
7 }

```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)
 組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

i コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- 会社
 組織検索時、ユーザ検索時に指定の会社で絞り込みます。
 ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "company" : [ {"company_cd" : 会社コード } , { "company_cd" : 会社コード } , ...
3  ]
4 }

```

- 組織リスト
 組織検索時、役職検索時、ユーザ検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
 ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }
```

■ 組織

組織検索時、ユーザ検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか


```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
    }

```

- 組織役職
 役職検索時、ユーザ検索時に指定の役職で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "post": {
7        "post_cd": 役職コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
    }

```

- 組織分類項目
 組織検索時、ユーザ検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "dept_ctg_item":
3      [ {"company_cd": 会社コード,
4         "category_cd": 組織分類コード,
5         "category_item_cd": [ 組織分類項目コード, ...]},
6    ...]
  }

```

- ユーザ分類項目
ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "user_ctg_item":
3      [ {"category_cd": ユーザ分類コード,
4         "category_item_cd": [ユーザ分類項目コード, ...]}, ..
5    ],
  }

```

- ロール
ユーザ検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria": {
2    "role": ロール
3    ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須になります。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索対象が、「名前」、「コード」、「検索名」のいずれかになります。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できなくなります。
- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml>に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
----	---

属性	enabled。下記のいずれか
----	-----------------

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード設定（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>
----	---

属性	enabled。下記のいずれか
----	-----------------

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>
----	---

値	任意の数値
---	-------

1ページ表示件数

組織一覧では、ページングが行われます。1ページの表示件数は設定ファイルで設定されています。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml>に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 1ページ表示件数（組織一覧）
組織一覧にて1ページに表示する件数を設定します。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>/<length>
----	--

値	任意の数値
---	-------

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。
 ユーザ検索（会社組織（キーワード））タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

<code>type</code>	<code>imm_user</code>
<code>keyFields</code>	<code>user_cd</code>
<code>displayName</code>	ユーザ名
<code>data</code>	デフォルト取得項目（ <code>user_cd</code> , <code>user_name</code> , <code>delete_flag</code> ）の値 propで指定された項目の値
<code>basic_info</code>	検索時の基本情報（ <code>target_date</code> , <code>target_locale</code> , <code>deleted_data</code> ）

ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブ

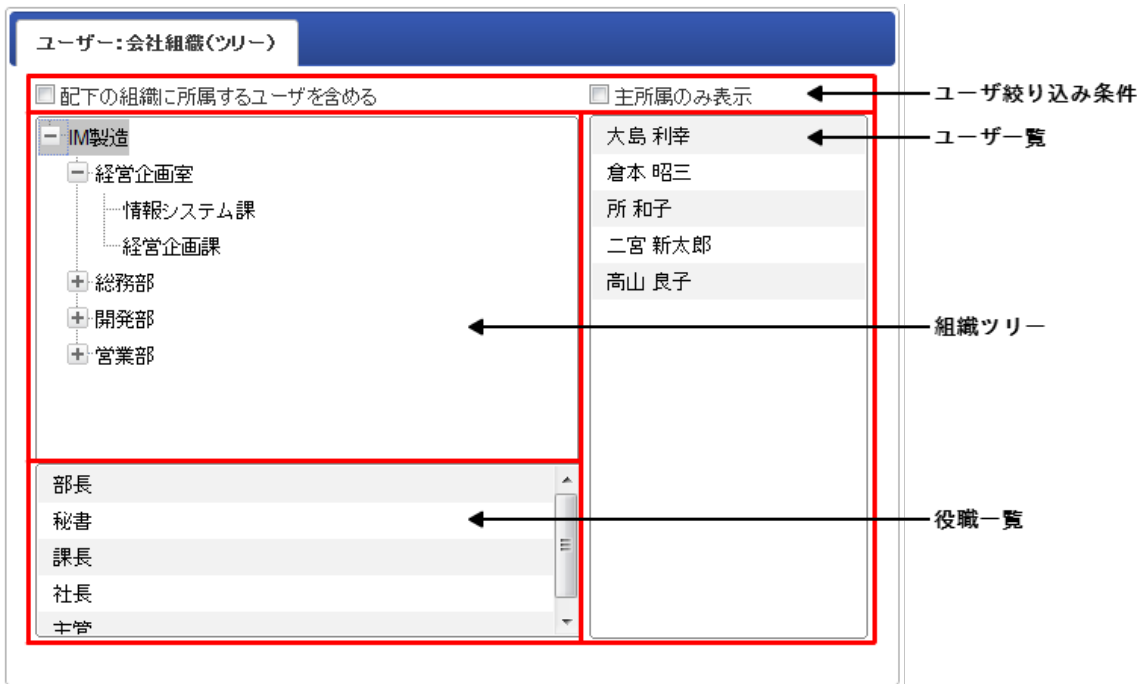
ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブでは、組織をツリーで表示し、選択した組織/組織・役職に所属するユーザを検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 画面イベント「組織押下時」の補足
 - 組織検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - ユーザ検索固有
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ユーザー検索（会社組織（ツリー））タブ 画面表示】

【図：ユーザー検索（会社組織（ツリー））タブ 画面項目】

分類	項目	備考
ユーザー絞り込み条件	配下の組織に所属するユーザを含める	選択した組織の配下の組織に所属するユーザも取得する場合、チェックを入れます。ユーザ情報の再検索が実行されます。
	主所属のみ表示	選択した組織に主所属するユーザの未表示させる場合、チェックを入れます。ユーザ情報の再検索が実行されます。
組織ツリー		該当する組織をツリー表示します。
役職一覧		選択した組織から役職検索を実行した結果を表示します。
ユーザー一覧		選択した組織/役職からユーザ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ユーザー検索（会社組織（ツリー））タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ユーザー検索（会社組織（ツリー））タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、組織検索を実行します。
組織（会社）展開時	選択された組織（会社）より、配下の組織検索を実行します。
組織（会社）押下時	選択された組織（会社）より、配下の組織検索、役職検索、ユーザ検索を実行します。
役職押下時	選択された役職より、ユーザ検索を実行します。
「配下の組織に所属するユーザを含める」押下時	チェックがある場合、選択された組織の配下の組織に所属するユーザを含め検索します。チェックがない場合、選択された組織に所属するユーザのみ検索します。
「主所属のみ表示」押下時	チェックがある場合、選択された組織に主所属するユーザを検索します。チェックがない場合、選択された組織に所属する全ユーザを検索します。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示します。

画面イベント「組織押下時」の補足

組織を押下すると、配下の組織検索、役職検索、ユーザ検索が実行されますが、選択した組織が会社であった場合、「暗黙条件：組織表示設定」により動作が異なります。

- 組織表示設定がhideの場合
会社を押下すると、特定の組織セットに紐づく役職、ユーザを検索します。
このとき、組織セットの特定方法は、以下の優先順位に従い決定します。
 1. 暗黙条件：組織 で指定した組織セット
 2. 組織セット表示設定のlistで指定した組織セット
 3. デフォルト組織セット
- 組織表示設定がdisplay、allの場合
会社を押下しても役職、ユーザを検索は行いません。
配下組織の展開結果に表示された組織セットを選択すると、役職検索、ユーザ検索を実行します。

組織検索に関する補足（認可）

ユーザ検索、組織検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属しているユーザ、組織が表示されます。
暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更できます。
ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 補足情報表示 ■ false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
補足情報にユーザの検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 検索名を表示 ■ false : 検索名を表示しない

- 所属表示
補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> true : 主所属の組織のみ表示 false : 全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定**
 会社毎に表示する組織セットを設定します。
 表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定でき、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
 デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定できます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "department_set_disp" : {
3      "type" : "hide",
4      "list" : [ {"company_cd" : 会社コード, "department_set_cd" : 組織セットコード}, ...
5    ]
6  }
    }
```

- 組織セット表示設定のタイプ（department_set_disp.type）**
 組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定できます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定できます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- 会社**
 組織検索時、ユーザ検索時に指定の会社で絞り込みます。
 ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
--------	---	----	-----	----

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "company": [ { "company_cd": 会社コード }, { "company_cd": 会社コード }, ...
3  ]
4 }

```

■ 組織リスト

組織検索時、役職検索時、ユーザ検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。

ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5    ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10   "post": {
11     "post_cd": 役職コード,
12     "compare": "le"
13   }
14 }, ...]
15 }

```

■ 組織

組織検索時、ユーザ検索時に指定の組織で絞り込みます。

ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5    ド,
6    "department": {
7      "department_cd": 組織コード,
8      "compare": "le"
9    }
10  }
  }
```

■ 組織役職

役職検索時、ユーザ検索時に指定の役職で絞り込みます。

ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "post": {
7        "post_cd": 役職コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```

■ 組織分類項目

組織検索時、ユーザ検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "dept_ctg_item":
3    [ {"company_cd": 会社コード,
4      "category_cd": 組織分類コード,
5      "category_item_cd": [ 組織分類項目コード, ...]},
6    ...]
  }
```

■ ユーザ分類項目

ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "user_ctg_item" :
3      [{"category_cd" : ユーザ分類コード,
4        "category_item_cd" : [ユーザ分類項目コード, ...]}, ..
5    ],
6  }

```

- ロール
ユーザ検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria" : {
2    "role" : ロール
3  ID
4  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- 組織ツリー展開は、配下一段ごとに検索します。
- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができません。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード設定（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>
----	---

値	任意の数値
---	-------

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。ユーザ検索（会社組織（ツリー））タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

type	imm_user
keyFields	user_cd
displayName	ユーザ名
data	デフォルト取得項目（user_cd, user_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）

ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブ

ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブでは、パブリックグループをキーワードで検索し、パブリックグループ/パブリックグループ・役割に所属するユーザを検索します。

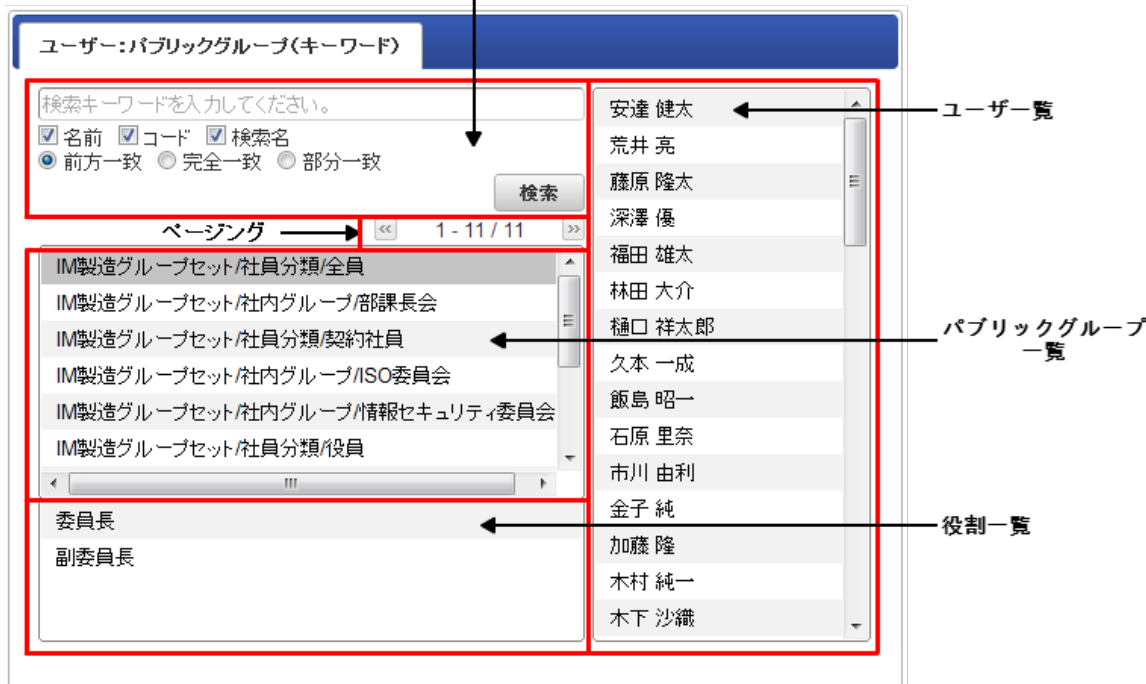
項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - ユーザ検索固有
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
 - 1ページ表示件数
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブの画面表示は以下のとおりです。

キーワード検索



【図：ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））画面表示】

【表：ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム。 『名前』（パブリックグループ）、『コード』（パブリックグループコード）、 『検索名』（パブリックグループ検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ページング		パブリックグループ一覧のページングを行います。 1ページの表示件数については、システムパラメータで変更可能です。
パブリックグループ一覧		キーワードよりパブリックグループ検索を実行した結果を表示します。
役割一覧		選択したパブリックグループから役割検索を実行した結果を表示します。
ユーザー一覧		選択したパブリックグループ/役割からユーザ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより役割検索、およびユーザ検索を実行します。

イベント	検索処理
ページングボタン押下時	検索条件を引き継ぎ、パブリックグループ検索を実行します。 <ボタン : 前のページ <<ボタン : 先頭のページ >ボタン : 次のページ >>ボタン : 最後のページ
役割押下時	選択された役割より、ユーザ検索を実行します。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
 ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
 主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
 ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> true : 補足情報表示 false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
 補足情報に検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> true : 検索名を表示 false : 検索名を表示しない

- 所属表示
 補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> true : 主所属の組織のみ表示 false : 全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

■ 組織セット表示設定

会社毎に表示する組織セットを設定します。

表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。

デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。

ツールチップ表示時に利用します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```


1  "criteria": {
2    "department_set_disp": {
3      "type": "hide",
4      "list": [ {"company_cd": 会社コード, "department_set_cd": 組織セットコード},
5      ...]
6    }
  }

```

■ 組織セット表示設定のタイプ（department_set_disp.type）

組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

 **コラム**
 詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

■ パブリックグループ

パブリックグループ検索時、ユーザ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group" : {
6        "public_group_cd" : パブリックグループコード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

■ パブリックグループ役割

役割検索時、ユーザ検索時に指定の役割で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group_role	Object	×	-	
role_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group_role" : {
6        "role_cd" : 役割コード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

■ パブリックグループ分類項目

パブリックグループ検索時、ユーザ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5  ]
  }

```

■ ユーザ分類項目

ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "user_ctg_item":
3      [{"category_cd": ユーザ分類コード,
4        "category_item_cd": [ ユーザ分類項目コード, ..]},...
5  ]
6  }

```

- ロール
 ユーザ検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria": {
2    "role": ロール
3    ID
4  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須になります。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索対象が、「名前」、「コード」、「検索名」のいずれかになります。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できなくなります。
- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（パブリックグループ）
 パブリックグループ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<public-group>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> true : 大量データモードを使用する場合 false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード設定（ユーザ）

ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ▪ true : 大量データモードを使用する場合 ▪ false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>
属性	任意の数値

1ページ表示件数

パブリックグループ一覧では、ページングが行われます。
1ページの表示件数は設定ファイルで設定されています。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml>に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 1ページ表示件数（パブリックグループ）
パブリックグループ一覧にて1ページに表示する件数を設定します。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<public-group>/<length>
値	任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。
ユーザ検索（パブリックグループ（キーワード））タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_user
keyFields	user_cd
displayName	ユーザ名
data	デフォルト取得項目（user_cd, user_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）

ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブ

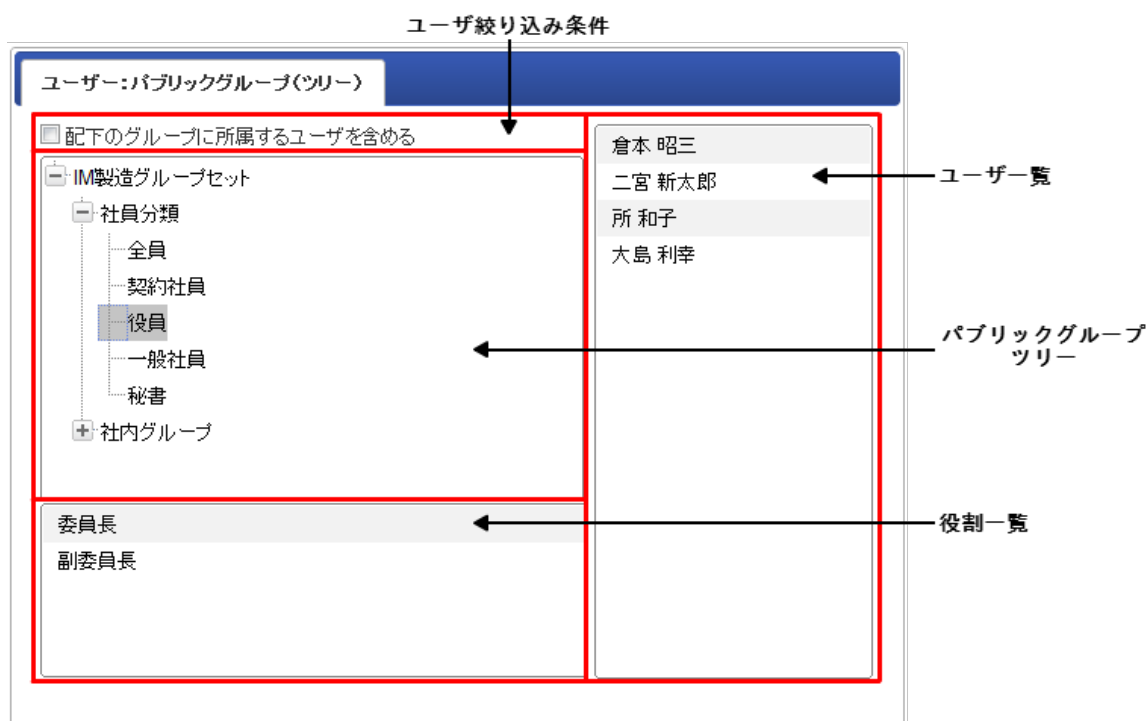
ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブでは、パブリックグループをツリー表示し、選択したパブリックグループ/パブリックグループ・役割に所属するユーザを検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - ユーザ検索固有
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））画面表示】

【表：ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））画面項目】

分類	項目	備考
ユーザ絞り込み条件	配下のグループに所属するユーザを含める	選択したパブリックグループの配下のグループに所属するユーザも取得する場合、チェックを入れます。ユーザ情報の再検索が実行されます。
パブリックグループツリー		該当するパブリックグループ検索をツリー表示します。
役割一覧		選択したパブリックグループから役割検索を実行した結果を表示します。
ユーザー一覧		選択したパブリックグループ/役割からユーザ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、パブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ展開時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索、役割検索、ユーザ検索を実行します。
役割押下時	選択された役割より、ユーザ検索を実行します。
「配下のグループに所属するユーザを含める」押下時	チェックがある場合、選択されたパブリックグループの配下のパブリックグループに所属するユーザを含め検索します。 チェックがない場合、選択されたパブリックグループに所属するユーザのみ検索します。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 補足情報表示 ■ false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
補足情報にユーザの検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 検索名を表示 ■ false : 検索名を表示しない

- 所属表示
補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 主所属の組織のみ表示 ■ false : 全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定

会社毎に表示する組織セットを設定します。

表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。

デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。

ツールチップ表示に利用します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "department_set_disp" : {
3      "type" : "hide",
4      "list" : [ {"company_cd" : 会社コード, "department_set_cd" : 組織セットコード},
5      ...
6    ]
  }

```

- 組織セット表示設定のタイプ（department_set_disp.type）

組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時、ユーザ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "public_group_set": {
3      "public_group_set_cd": パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group": {
6        "public_group_cd": パブリックグループコード,
7        "compare": "le"
8      }
9    }
  }
```

- パブリックグループ役割
役割検索時、ユーザ検索時に指定の役割で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group_role	Object	×	-	
role_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "public_group_set": {
3      "public_group_set_cd": パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group_role": {
6        "role_cd": 役割コード,
7        "compare": "le"
8      }
9    }
  }
```

- パブリックグループ分類項目
パブリックグループ検索時、ユーザ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "public_group_ctg_item":
3    [ {"category_cd": パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd": [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5  ]
  }
```

- ユーザ分類項目
ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "user_ctg_item":
3      [{"category_cd": ユーザ分類コード,
4        "category_item_cd": [ ユーザ分類項目コード, ... ]},
5    ...]
  }

```

- ロール
ユーザ検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria": {
2    "role": ロール
3    ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- パブリックグループツリー展開は、配下一段ごとに検索します。
- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができません。

設定ファイル

- 設定は、< (展開したwar) /WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（パブリックグループ）
パブリックグループ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<public-group>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> true : 大量データモードを使用する場合 false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード設定（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素 <im-master-config>/<large-data-mode>/<user>

属性 enabled。下記のいずれか

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素 <im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>

値 任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。ユーザ検索（パブリックグループ（ツリー））タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

type	imm_user
keyFields	user_cd
displayName	ユーザ名
data	デフォルト取得項目（user_cd, user_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）

ユーザ検索（プライベートグループ）タブ

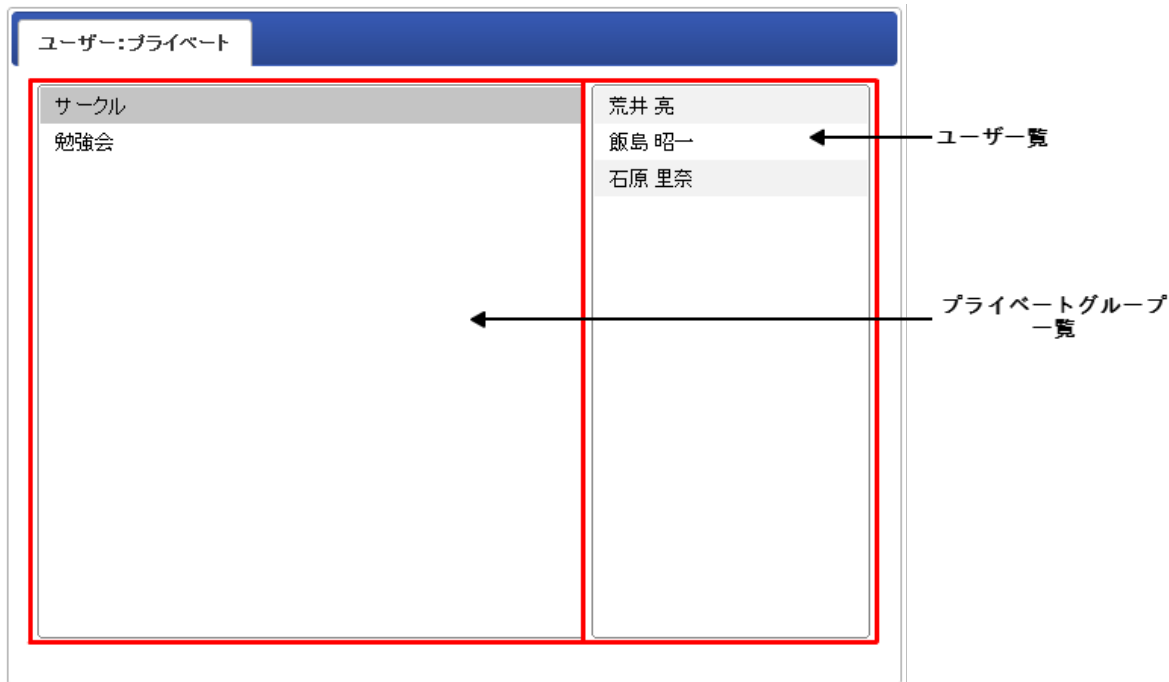
ユーザ検索（プライベートグループタブ）では、プライベートグループを表示し、選択したプライベートグループに所属するユーザを検索します。

項目

- [画面構成](#)
- [画面イベントと検索処理](#)
- [起動時のパラメータ](#)
 - [画面構築基盤用](#)
 - [共通パラメータ](#)
 - [準共通パラメータ](#)
 - [ユーザ検索固有](#)
 - [暗黙条件](#)
- [システムパラメータ](#)
 - [大量データモード](#)
 - [設定ファイル](#)
 - [設定パラメータ](#)
- [検索結果の返却](#)

画面構成

ユーザ検索（プライベートグループ）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ユーザ検索（プライベートグループ）タブ 画面表示】

【表：ユーザ検索（プライベートグループ）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
プライベートグループ一覧		該当するプライベートグループを表示します。
ユーザー一覧		選択したプライベートグループからユーザ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ユーザ検索（プライベートグループ）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ユーザ検索（プライベートグループ）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、プライベートグループ検索を実行します。
プライベートグループ押下時	選択されたプライベートグループより、ユーザ検索を実行します。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
 ユーザ検索（プライベートグループ）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
 主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。

パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。

ユーザ検索（プライベートグループ）タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 補足情報表示 ■ false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
補足情報にユーザの検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 検索名を表示 ■ false : 検索名を表示しない

- 所属表示
補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 主所属の組織のみ表示 ■ false : 全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（プライベートグループ）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。
ツールチップ表示時に利用します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "department_set_disp": {
3      "type": "hide",
4      "list": [ {"company_cd": "会社コード", "department_set_cd": "組織セットコード"},
5      ...]
6    }
  }

```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。



コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- プライベートグループ
プライベートグループ検索時に指定のプライベートグループオーナーで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
private_group_owner	String	×	ログインユーザID	

```

1  "criteria": {
2    "private_group_owner": ユーザ
3  ID
4  }

```

- ユーザ分類項目
ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "user_ctg_item":
3    [ { "category_cd": ユーザ分類コード,
4      "category_item_cd": [ ユーザ分類項目コード, ... ] }, ...
5  ]
6  }

```

- ロール
ユーザ検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria" : {
2    "role" : ロール
3    ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> true : 大量データモードを使用する場合 false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）
ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>
値	任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。ユーザ検索（プライベートグループ）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_user
keyFields	user_cd
displayName	ユーザ名
data	デフォルト取得項目（user_cd, user_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）

ユーザ検索（ロール）タブ

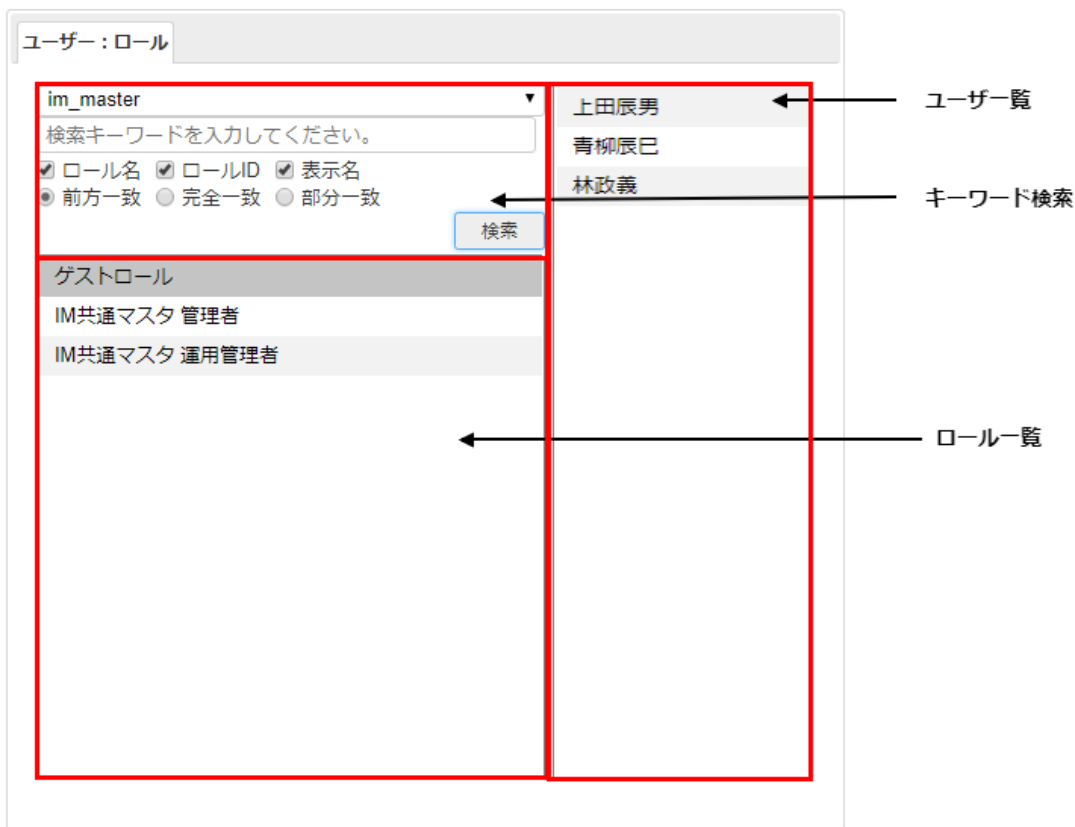
ユーザ検索（ロール）タブでは、ロールをキーワード検索し、選択したロールを持つユーザを検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - ユーザ検索固有
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

ユーザ検索（ロール）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ユーザ検索（ロール）タブ 画面表示】

【表：ユーザ検索（ロール）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	カテゴリ	ロールカテゴリをリスト表示します。
	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム。 『ロール名』、『ロールID』、『表示名』から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。

分類	項目	備考
ロール一覧		キーワードよりロール検索を実行した結果を表示します。
ユーザー一覧		選択したロールよりユーザ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ユーザ検索（ロール）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ユーザ検索（ロール）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	ロールカテゴリを取得します。
検索ボタン押下時	入力されたカテゴリ、キーワード、検索対象、検索方式よりロール検索を実行します。
ロール押下時	選択されたロールよりユーザ検索を実行する。
ユーザ欄マウスホバー時	マウスが重なっているユーザについての詳細情報を取得し、ツールチップに表示します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更できます。
ユーザ検索（ロール）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
ユーザ検索（ロール）タブではIMM_USERテーブルのカラムを取得可能です。

ユーザ検索固有

ユーザ検索時にのみ必要となる引数です。

- 補足情報の表示
ユーザー一覧にて、ツールチップにユーザの補足情報を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_disp	Boolean	×	true	<ul style="list-style-type: none"> ■ true : 補足情報表示 ■ false : 補足情報を表示しない

- 検索名表示
補足情報にユーザの検索名を表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
--------	---	----	-----	----

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_user_search_name	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true:検索名を表示 ■ false:検索名を表示しない

- 所属表示
補足情報に主所属している組織のみ表示するかどうかを設定します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
additional_dept	Boolean	×	false	<ul style="list-style-type: none"> ■ true:主所属の組織のみ表示 ■ false:全ての所属組織を表示

暗黙条件

ユーザ検索（ロール）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定でき、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定できます。
ツールチップ表示時に利用します。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "department_set_disp" : {
3      "type" : "hide",
4      "list" : [ {"company_cd" : 会社コード, "department_set_cd" : 組織セットコード},
5      ... ]
6    }
  }
```

- 組織セット表示設定のタイプ（department_set_disp.type）
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定できます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定できます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- ユーザ分類項目
ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "user_ctg_item":
3      [{"category_cd": ユーザ分類コード,
4        "category_item_cd": [ ユーザ分類項目コード, ..]},...
5  ]
  }
```

- ロール
ロール検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria": {
2    "role": ロール
3  ID
  }
```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須です。つまり、全件検索はできません。
- キーワード検索対象は、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかです。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できません。
- ロール検索時に表示数制限（ロール）を超えたデータの取得ができません。
- ユーザ検索時に表示数制限（ユーザ）を超えたデータの取得ができません。

設定ファイル

- 設定は、< (展開したwar) /WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（ロール）
ロール検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素 <im-master-config></large-data-mode></role>

属性 enabled。下記のいずれか

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ロール）

ロール検索で大量データモードが設定されている場合、ロール情報の最大取得件数の設定です。

要素 <im-master-config>/<large-data-mode>/<role>/<limit>

値 任意の数値

- 大量データモード設定（ユーザ）

ユーザ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素 <im-master-config>/<large-data-mode>/<user>

属性 enabled。下記のいずれか

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ユーザ）

ユーザ検索で大量データモードが設定されている場合、ユーザ情報の最大取得件数の設定です。

要素 <im-master-config>/<large-data-mode>/<user>/<limit>

値 任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。ユーザ検索（ロール）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式です。

type	imm_user
keyFields	user_cd
displayName	ユーザ名
data	デフォルト取得項目（user_cd, user_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）

会社組織検索

会社検索（キーワード）タブ

会社検索（キーワード）タブでは、キーワードで会社を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 会社検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

会社検索（キーワード）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：会社検索（キーワード）タブ 画面表示】

【表：会社検索（キーワード）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のコラム。 『名前』（組織名）、『コード』（会社コード）、『フリガナ』（組織検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
会社一覧		キーワードより会社検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

会社検索（キーワード）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：会社検索（キーワード）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式より会社検索を実行する。

会社検索に関する補足（認可）

会社検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
 検索結果には、ログインユーザが参照できる会社が表示されます。
 暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
 会社検索（キーワード）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
 主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
 パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 会社検索（キーワード）タブではIMM_DEPARTMENTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

会社検索（キーワード）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2  "company" : [ { "company_cd" : 会社コード }, { "company_cd" : 会社コード }
3  ..]
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。

具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須になります。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索対象が、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかになります。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。
会社検索（キーワード）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_company
keyFields	company_cd
displayName	組織名
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

組織セット検索（ツリー）タブ

組織セット検索（ツリー）タブでは、会社に紐付く全組織セットを検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 組織セット検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

組織セット検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：組織セット検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：組織セット検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
	組織セットツリー	該当する組織セットをツリー表示する。

画面イベントと検索処理

組織セット検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：組織セット検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、会社検索を実行します。
組織展開時	選択された会社より、全ての組織セットを検索します。

組織セット検索に関する補足（認可）

組織セット検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織セットが表示されます。暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。組織セット検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
 パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 組織セット検索（ツリー）タブではIMM_DEPARTMENTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

組織セット検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 会社
 先頭組織を表示時に検索時に指定の会社で絞り込みます。認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "company": [ { "company_cd": 会社コード }, { "company_cd": 会社コード }
3    ..]
  }

```

システムパラメータ

組織セット（ツリー）検索タブではシステムパラメータを利用しません。

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。
 組織セット検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_department
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd
displayName	組織名
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag） の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

組織検索（キーワード）タブ

組織検索（キーワード）タブでは、組織をキーワードで検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 組織検索に関する補足（暗黙条件）
 - 組織検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
 - 1ページ表示件数
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

組織検索（キーワード）タブの画面表示は以下の通りです。



【図：組織検索（キーワード）タブ 画面表示】

【表：組織検索（キーワード）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム。 『名前』（組織名）、『コード』（組織コード）、『検索名』（組織検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ページング		組織一覧のページングを行う。 1ページの表示件数については、システムパラメータで変更可能です。

分類	項目	備考
組織一覧		キーワードより組織検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

組織検索（キーワード）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下の通りです。

【表：組織検索（キーワード）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式より組織検索を実行します。
ページングボタン押下	検索条件を引き継ぎ、組織検索を実行します。 <ボタン：前のページ <<ボタン：先頭のページ >ボタン：次のページ >>ボタン：最後のページ

組織検索に関する補足（暗黙条件）

組織検索では、キーワードより組織検索を行いますが、「暗黙条件：組織表示設定」により検索動作が異なります。

- 組織表示設定がhideの場合
 デフォルトのセット=会社のため、デフォルトのセット以外の組織セットを表示させたい場合、会社の検索はできません。
 デフォルトのセット以外の組織セットは検索できません。
 デフォルトのセット以外の組織セットを検索したい場合は、組織表示設定をallまたはdisplayとしてください。
- 組織表示設定がdisplay、allの場合
 組織セットの検索が可能です。組織一覧には組織セット名が表示されます。

組織検索に関する補足（認可）

組織検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。

検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織が表示されます。

暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。

組織検索（キーワード）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。

主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。

パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。

パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。

パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。

組織検索（キーワード）タブではIMM_DEPARTMENTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

組織検索（キーワード）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

■ 組織セット表示設定

会社毎に表示する組織セットを設定します。

表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。

デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "department_set_disp": {
3      "type": "hide",
4      "list": [ { "company_cd": 会社コード, "department_set_cd": 組織セットコード },
5      ...
6    ]
  }

```

■ 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)

組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

i コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

■ 会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。

ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "company": [ { "company_cd": 会社コード }, { "company_cd": 会社コード }
3    ... ]
  }

```

■ 組織リスト

組織検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
 ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5    ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }
```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```

- 組織分類項目
組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "dept_ctg_item":
3    [ {"company_cd": 会社コード,
4      "category_cd": 組織分類コード,
5      "category_item_cd": [ 組織分類項目コード, ...] }, ...
6  ]
  }
```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。
具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須です。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索対象が、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかです。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar) /WEB-INF/conf/im-master-config.xml>に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ▪ true : 大量データモードを使用する場合 ▪ false : 大量データモードを使用しない場合

1ページ表示件数

組織一覧では、ページングが行われます。

1ページの表示件数は設定ファイルで設定されています。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml>に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 1ページ表示件数（組織一覧）
組織一覧にて1ページに表示する件数を設定します。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>/<length>
値	任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。

組織検索（キーワード）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式です。

- 返却データが会社の場合

type	imm_company
keyFields	company_cd
displayName	組織名（内包構造に従って組織名を連結）
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag）の値 propで指定された項目）
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

- 返却データが組織の場合

type	imm_department
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd
displayName	組織名（内包構造に従って組織名を連結）
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag）の値 propで指定された項目）
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

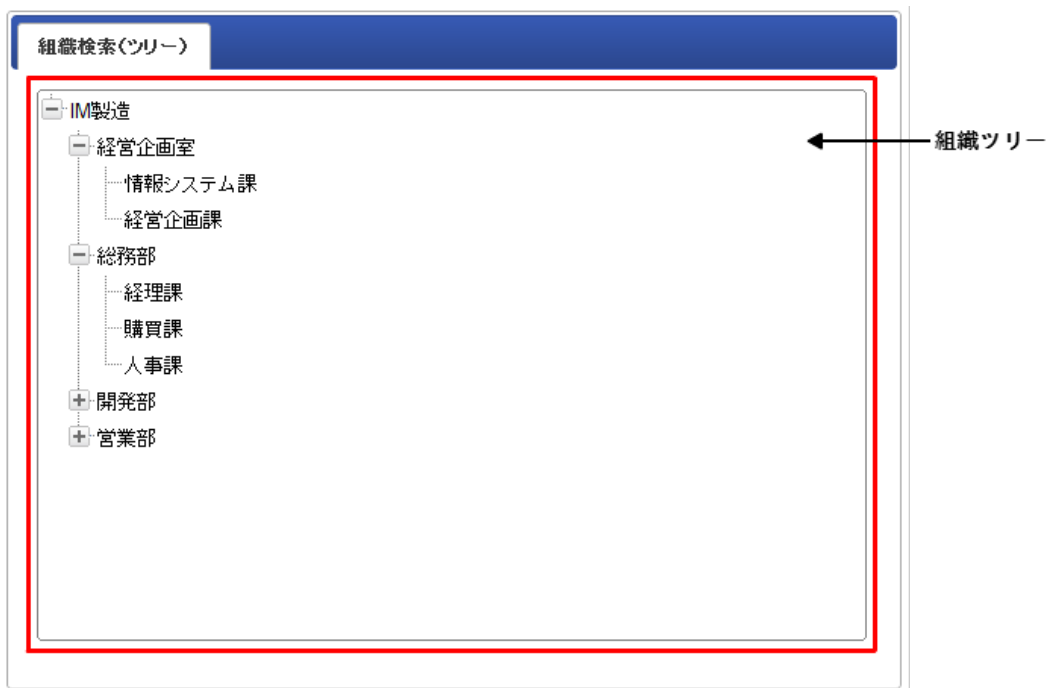
組織検索（ツリー）タブ

組織検索（ツリー）タブでは、該当する組織をツリーで表示します。

- 項目
- 画面構成
 - 画面イベントと検索処理
 - 組織検索に関する補足（認可）
 - 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
 - システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
 - 検索結果の返却

画面構成

組織検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：組織検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：組織検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
組織ツリー		該当する組織をツリー表示します。

画面イベントと検索処理

組織検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：組織検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、組織検索を実行します。
組織展開時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。

イベント	検索処理
組織押下時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。

組織検索に関する補足（認可）

組織検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
 検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織が表示されます。
 暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
 組織検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
 主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
 パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 組織検索（ツリー）タブではIMM_DEPARTMENTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

組織検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
 会社毎に表示する組織セットを設定します。
 表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
 デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "department_set_disp": {
3      "type": "hide",
4      "list": [ { "company_cd": 会社コード, "department_set_cd": 組織セットコード },
5    ... ]
6  }
  }
```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhide が指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。



コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。
ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "company" : [ { "company_cd" : 会社コード }, { "company_cd" : 会社コード },
3    ... ]
  }
    
```

組織リスト

組織検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }
```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```


- 組織分類項目

組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "dept_ctg_item":
3    [ {"company_cd": 会社コード,
4      "category_cd": 組織分類コード,
5      "category_item_cd": [ 組織分類項目コード, ... ]}, ...
6  ]
  }
    
```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。
具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- 組織ツリー展開は、配下一段ごとに検索します。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
----	---

属性	enabled。下記のいずれか
----	-----------------

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。
組織検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

返却データが会社の場合

type	imm_company
keyFields	company_cd

displayName	組織名
data	デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
inclusion	内包構造の組織名

返却データが組織の場合

type	imm_department
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd
displayName	組織名
data	デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
inclusion	内包構造の組織名

役職検索（ツリー）タブ

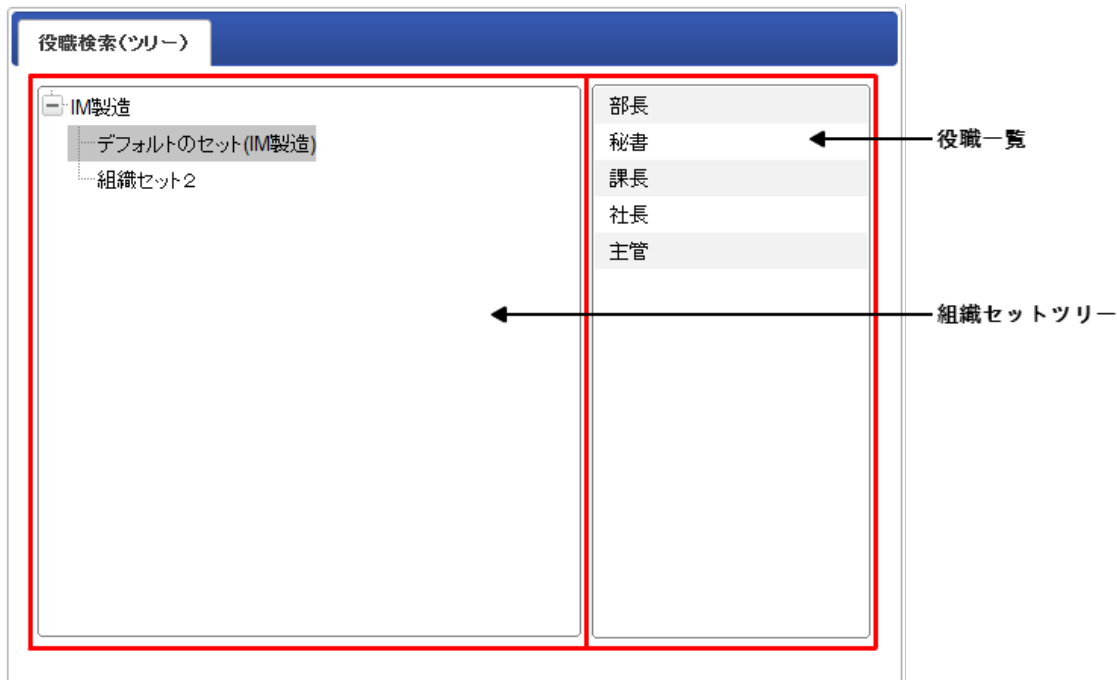
役職検索（ツリー）タブでは、会社/組織セットをツリー表示し、組織セットに紐づく役職を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 画面イベント「組織押下時」の補足
 - 組織検索、役職検索に関する補足（認可）
- 起動パラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

役職検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：役職検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：役職検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
組織ツリー		該当する組織セットをツリー表示します。
役職一覧		選択した組織セットから役職検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

役職検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：役職検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、会社検索を実行します。
会社展開時	選択された会社より、組織セット検索を実行します。
会社押下時	選択された会社より、組織セット検索、役職検索を実行します。

画面イベント「組織押下時」の補足

会社を押下すると、配下の組織セット検索、役職検索が実行されますが、「暗黙条件：組織表示設定」により動作が異なります。

- 組織表示設定がhideの場合
会社を押下すると、特定の組織セットに紐づく役職を検索します。組織セットの検索は行いません。
このとき、組織セットの特定方法は、以下の優先順位に従い決定します。
 1. 暗黙条件：組織 で指定した組織セット
 2. 組織セット表示設定のlistで指定した組織セット
 3. デフォルトのセット
- 組織表示設定がdisplay、allの場合
会社を押下しても役職検索は行わず、組織セットを検索します。
展開結果に表示された組織セットを選ぶと役職検索が実行されます。

組織検索、役職検索に関する補足（認可）

組織検索、役職検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織、役職が表示されます。
暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動パラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
 役職検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
 主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
 パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 役職検索（ツリー）タブではIMM_COMPANY_POSTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

役職検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定

会社毎に表示する組織セットを設定します。

表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。

デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "department_set_disp": {
3      "type": "hide",
4      "list": [ { "company_cd": 会社コード, "department_set_cd": 組織セットコード },
5      ... ]
6    }
  }

```

- 組織セット表示設定のタイプ（department_set_disp.type）

組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。

タイプ	説明
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。



コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

■ 会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。
 ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "company" : [ { "company_cd" : 会社コード }, { "company_cd" : 会社コード }
3    ..]
  }
    
```

■ 組織リスト

組織検索時、役職検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
 ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }

```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }

```

■ 組織役職

役職検索時に指定の役職で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "department_set" : {
3      "company_cd" : 会社コード,
4      "department_set_cd" : 組織セットコー
5      ド,
6      "post" : {"post_cd" : 役職コード,
7              "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

■ 組織分類項目

組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "dept_ctg_item" : [ {
3      "company_cd" : 会社コード,
4      "category_cd" : 組織分類コード,
5      "category_item_cd" : [ 組織分類項目コード, ...],...
6    }
  }

```

システムパラメータ

役職検索（ツリー）タブではシステムパラメータを利用しません。

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。
役職検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

type	imm_company_post
keyFields	company_cd, department_set_cd, post_cd
displayName	役職名
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_cd, post_cd, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

組織・役職検索（ツリー）タブ

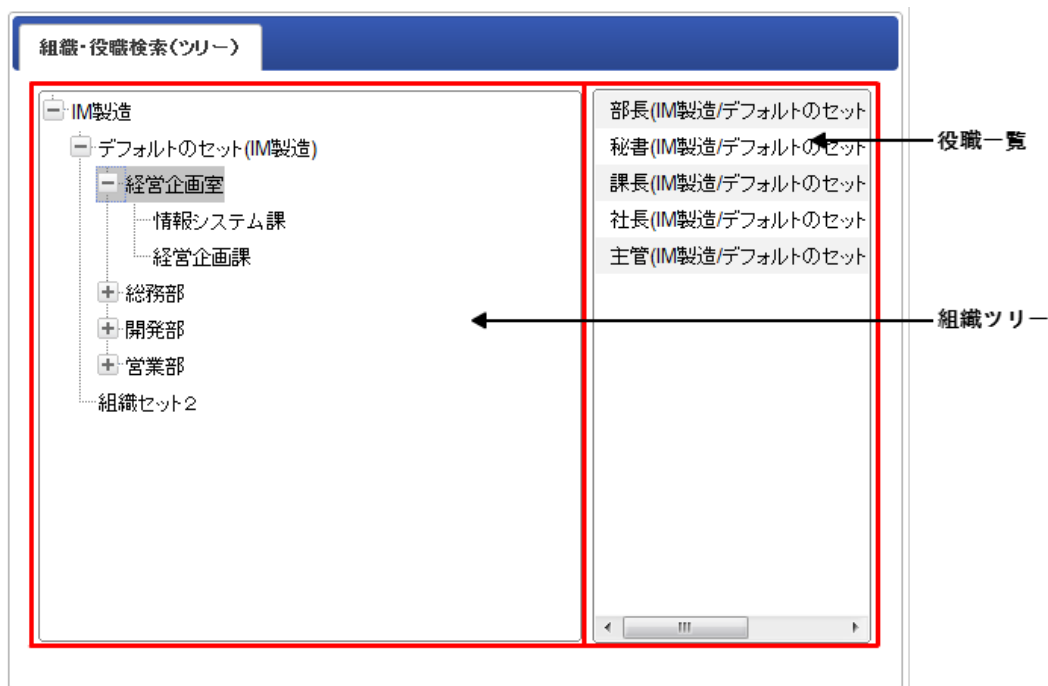
組織・役職検索（ツリー）タブでは、組織をツリー表示し、組織の役職を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 画面イベント「組織押下時」の補足
 - 組織検索、役職検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

組織・役職検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：組織・役職検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：組織・役職検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
組織ツリー		該当する組織をツリー表示します。
役職一覧		選択した組織から役職検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

組織・役職検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：組織・役職検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動回数より、組織検索を実行します。
組織展開時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。

イベント	検索処理
組織押下時	選択された組織より、配下の組織検索、役職検索を実行します。

画面イベント「組織押下時」の補足

組織を押下すると、配下の組織検索、役職検索が実行されますが、選択した組織が会社であった場合、「暗黙条件：組織表示設定」により動作が異なります。

- 組織表示設定がhideの場合
会社を押下すると、特定の組織セットに紐づく役職を検索します。
このとき、組織セットの特定方法は、以下の優先順位に従い決定します。
 1. 暗黙条件：組織 で指定した組織セット
 2. 組織セット表示設定のlistで指定した組織セット
 3. デフォルトのセット
- 組織表示設定がdisplay、allの場合
会社を押下しても役職検索は行いません。
配下組織の展開結果に表示された組織セットを選択すると、役職検索を実行します。

組織検索、役職検索に関する補足（認可）

組織検索、役職検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織、役職が表示されます。
暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
組織・役職（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
組織・役職検索（ツリー）タブではIMM_COMPANY_POSTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

組織・役職検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。
表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1 "criteria": {
2   "department_set_disp": {
3     "type": "hide",
4     "list": [ { "company_cd": 会社コード, "department_set_cd": 組織セットコード },
5     ... ]
6   }
7 }

```

- 組織セット表示設定のタイプ（department_set_disp.type）
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

■ 会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。
ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1 "criteria": {
2   "company": [ { "company_cd": 会社コード }, { "company_cd": 会社コード },
3   ... ]
4 }

```

■ 組織リスト

組織検索時、役職検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }

```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```

■ 組織役職

役職検索時に指定の役職で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "post": {
7        "post_cd": 役職コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```

■ 組織分類項目

組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "dept_ctg_item" :
3      [ {"company_cd" : 会社コード,
4         "category_cd" : 組織分類コード,
5         "category_item_cd" : [ 組織分類項目コード, ...] } , ...
6  ]
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- 組織ツリー展開は、配下一段ごとに検索します。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> true : 大量データモードを使用する場合 false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。組織・役職検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

type	imm_company_post
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd, post_cd
displayName	役職名と組織名（内包構造に従って組織名を連結）
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_cd, post_cd, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

所属役職検索（ツリー）タブ

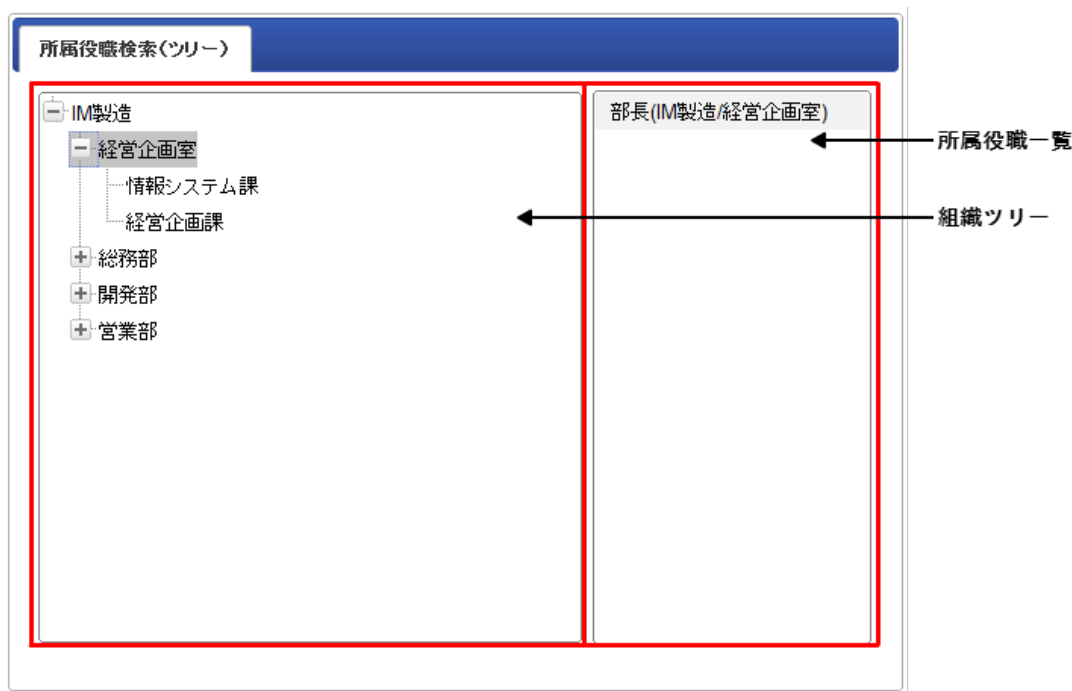
所属役職検索（ツリー）タブでは、組織をツリー表示し、その組織に所属するユーザの役職を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 画面イベント「組織押下時」の補足
 - 組織検索、役職検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

所属役職検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：所属役職検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：所属役職検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
組織ツリー		該当する組織をツリー表示します。
所属役職一覧		選択した組織から所属役職検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

所属役職検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：所属役職検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、組織検索を実行します。
組織展開時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。

イベント	検索処理
組織押下時	選択された組織より、配下の組織検索、所属役職検索を実行します。

画面イベント「組織押下時」の補足

組織を押下すると、配下の組織検索、所属役職検索が実行されますが、選択した組織が会社であった場合、「暗黙条件：組織表示設定」により動作が異なります。

- 組織表示設定がhideの場合
会社を押下すると、特定の組織セットに紐づく役職を検索します。
このとき、組織セットの特定方法は、以下の優先順位に従い決定します。
 1. 暗黙条件：組織 で指定した組織セット
 2. 組織セット表示設定のlistで指定した組織セット
 3. デフォルトのセット
- 組織表示設定がdisplay、allの場合
会社を押下しても役職検索は行いません。
配下組織の展開結果に表示された組織セットを選択すると、役職検索を実行します。

組織検索、役職検索に関する補足（認可）

組織検索、役職検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織、役職が表示されます。
暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
所属役職検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
所属役職検索（ツリー）タブではIMM_COMPANY_POSTテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

所属役職検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。
表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1 "criteria": {
2   "department_set_disp": {
3     "type": "hide",
4     "list": [ { "company_cd": 会社コード, "department_set_cd": 組織セットコード },
5     ... ]
6   }
7 }

```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。

i コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

■ 会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。
ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1 "criteria": {
2   "company": [ { "company_cd": 会社コード }, { "company_cd": 会社コード },
3   ... ]
4 }

```

■ 組織リスト

組織検索時、所属役職検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }
```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```

■ 組織役職

所属役職検索時に指定の役職で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "post": {
7        "post_cd": 役職コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }
```

■ 組織分類項目

組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "dept_ctg_item" :
3    [ {"company_cd" : 会社コード,
4      "category_cd" : 組織分類コード,
5      "category_item_cd" : [ 組織分類項目コード, ...] } , ...
6  ]
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- 組織ツリー展開は、配下一段ごとに検索します。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（組織）
組織検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<department>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> true : 大量データモードを使用する場合 false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。所属役職検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

type	imm_company_post
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd, post_cd
displayName	役職名と組織名（内包構造に従って組織名を連結）
data	デフォルト取得項目（company_cd, department_cd, post_cd, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造の組織名

パブリックグループ検索

パブリックグループ検索（キーワード）タブ

パブリックグループ（キーワード）タブは、パブリックグループをキーワードで検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

パブリックグループ（キーワード）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：パブリックグループ検索（キーワード）タブ 画面表示】

【表：パブリックグループ検索（キーワード）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム。 『名前』（パブリックグループ）、『コード』（パブリックグループコード）、 『検索名』（パブリックグループ検索名）から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ページング		パブリックグループ一覧のページングを行う。 1ページの表示件数については、システムパラメータで変更可能。
パブリックグループ一覧		キーワードよりパブリックグループ検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

パブリックグループ検索（キーワード）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：パブリックグループ検索（キーワード）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりパブリックグループ検索を実行します。
ページングボタン押下	検索条件を引き継ぎ、パブリックグループ検索を実行します。 <ボタン：前のページ <<ボタン：先頭のページ >ボタン：次のページ >>ボタン：最後のページ

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
 パブリックグループ検索（キーワード）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
 主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
 パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 パブリックグループ検索（キーワード）タブではIMM_PUBLIC_GRPテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

パブリックグループ検索（キーワード）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group" : {
6        "public_group_cd" : パブリックグループコード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

- パブリックグループ分類項目

パブリックグループ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5    ]
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須になります。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索対象が、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかになります。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定 (パブリックグループ)
パブリックグループ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config><large-data-mode><public-group>
----	---

属性	enabled。下記のいずれか
----	-----------------

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。
パブリックグループ（キーワード）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_public_grp
keyFields	public_group_set_cd, public_group_cd
displayName	パブリックグループ名（内包構造に従ってパブリックグループ名を連結）
data	デフォルト取得項目（ <code>public_group_set_cd</code> , <code>public_group_cd</code> , <code>public_group_name</code> , <code>delete_flag</code> ）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（ <code>target_date</code> , <code>target_locale</code> , <code>deleted_data</code> ）
inclusion	内包構造のパブリックグループ名

パブリックグループ検索（ツリー）タブ

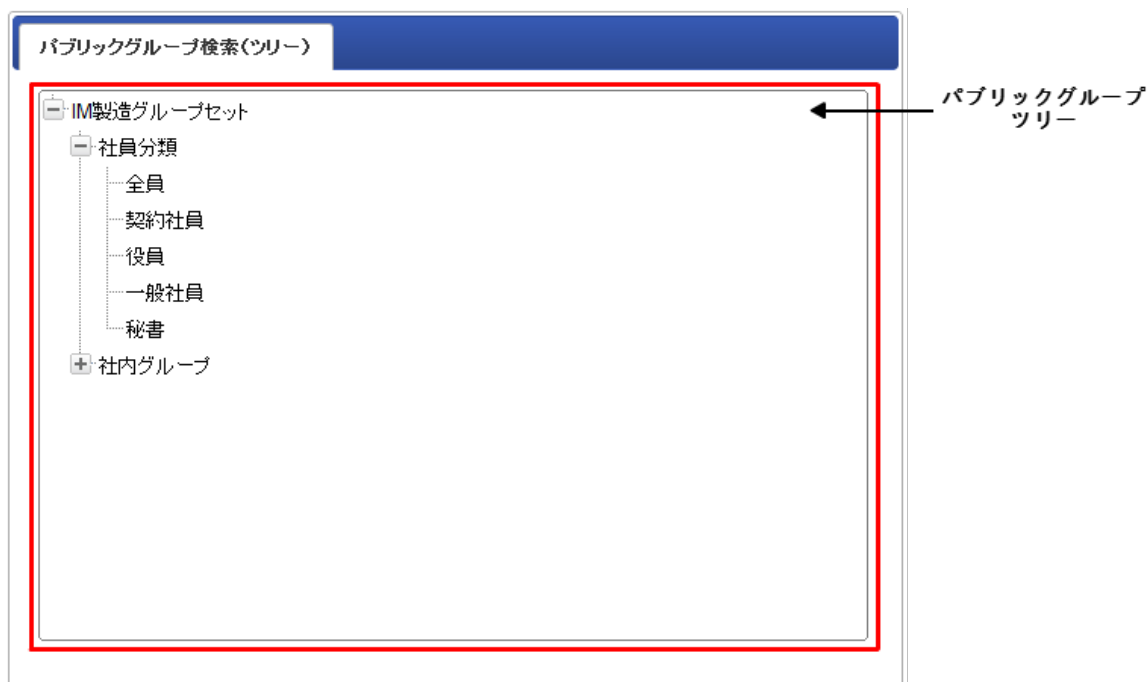
パブリックグループ検索（ツリー）タブでは、該当するパブリックグループをツリー表示します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

パブリックグループ検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：パブリックグループ検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：パブリックグループ検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
	パブリックグループツリー	該当するパブリックグループをツリー表示します。

画面イベントと検索処理

パブリックグループ検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【図：パブリックグループ検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、パブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ展開時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
パブリックグループ検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
パブリックグループ検索（ツリー）タブではIMM_PUBLIC_GRPテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

パブリックグループ検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか


```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group" : {
6        "public_group_cd" : パブリックグループコード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

- パブリックグループ分類項目

パブリックグループ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5    ]
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- パブリックグループツリー展開が配下一段ごとの検索になります。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定 (パブリックグループ)
パブリックグループ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<public-group>
----	---

属性	enabled。下記のいずれか
----	-----------------

- true : 大量データモードを使用する場合
- false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。
パブリックグループ検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_public_grp
keyFields	public_group_set_cd, public_group_cd
displayName	パブリックグループ名
data	取得したデータ。 デフォルト取得項目（public_group_set_cd, public_group_cd, public_group_name, delete_flag） の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造のパブリックグループ名

役割検索（ツリー）タブ

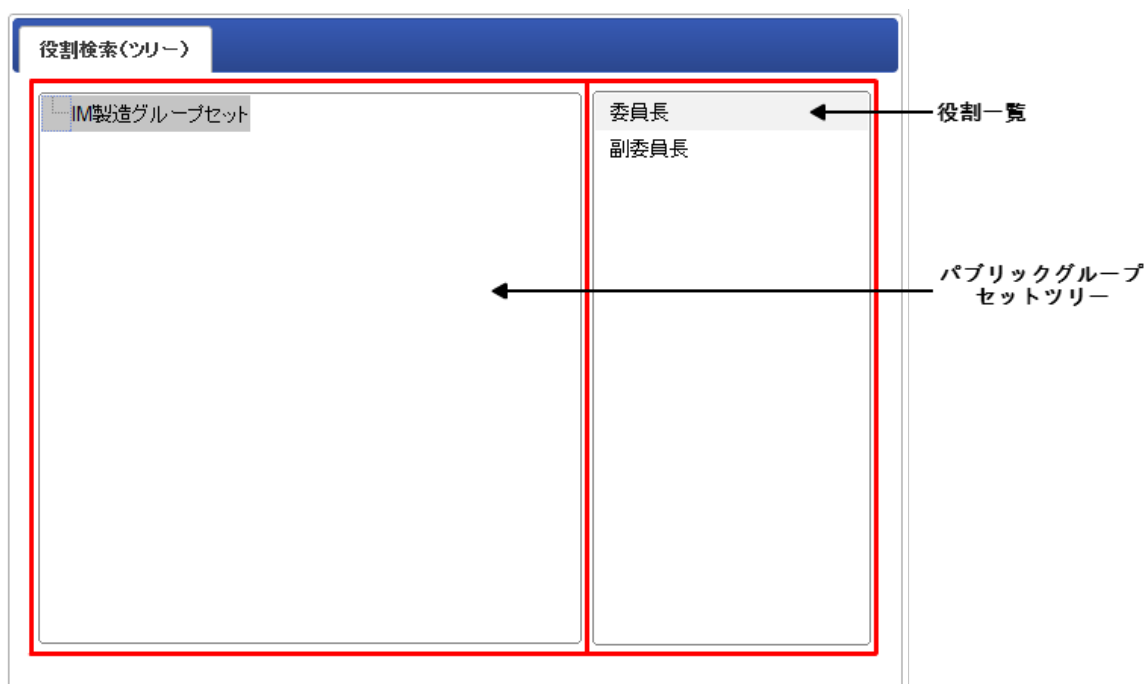
役割検索（ツリー）タブでは、パブリックグループセットよりパブリックグループセットに紐づく役割を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

役割検索（ツリー）タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：役割検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：役割検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
	パブリックグループセットツリー	該当するパブリックグループセットを表示します。
	役割一覧	選択したパブリックグループセットより役割検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

役割検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：役割検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、パブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ展開時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索、役割検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。

役割検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。

主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。

パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。

検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。

パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。

パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。

役割検索（ツリー）タブではIMM_PUBLIC_GRP_ROLEテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

役割検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group" : {
6        "public_group_cd" : パブリックグループコード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

■ パブリックグループ役割

役割検索時に指定の役割で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group_role	Object	×	-	
role_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group_role" : {
6        "role_cd" : 役割コード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

■ パブリックグループ分類項目

パブリックグループ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5  ]
  }

```

システムパラメータ

役割検索（ツリー）タブでは、システムパラメータを利用しません。

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたフックシヨンの引数に渡されます。

役割検索（ツリー）タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_public_grp_role
keyFields	public_group_set_cd, role_cd
displayName	役割名
data	デフォルト取得項目（public_group_set_cd, role_cd, role_name, delete_flag）の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報（target_date, target_locale, deleted_data）
inclusion	内包構造のパブリックグループ名

パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ

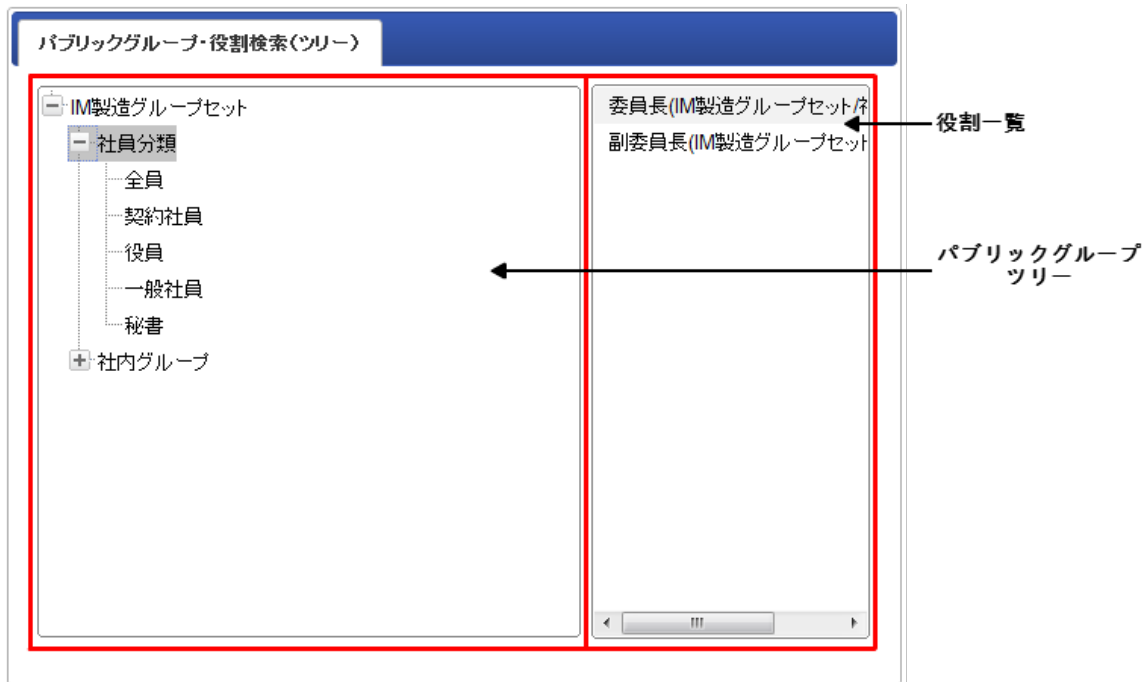
パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブでは、パブリックグループをツリー表示し、選択したパブリックグループの役割を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブの画面表示が以下のとおりです。



【図：パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表：パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
パブリックグループツリー		該当するパブリックグループをツリー表示します。
役割一覧		選択したパブリックグループより役割検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、パブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ展開時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索、役割検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブではIMM_PUBLIC_GRP_ROLEテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

パブリックグループ・役割検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "public_group_set": {
3      "public_group_set_cd": パブリックグループセットコー
4    ド,
5      "public_group": {
6        "public_group_cd": パブリックグループコード,
7        "compare": "le"
8      }
9    }
  }
```

- パブリックグループ役割

役割検索時に指定の役割で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group_role	Object	×	-	
role_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "public_group_set": {
3      "public_group_set_cd": パブリックグループセットコー
4    ド,
5      "public_group_role": {
6        "role_cd": 役割コード,
7        "compare": "le"
8      }
9    }
  }
```

- パブリックグループ分類項目

パブリックグループ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3      [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4          "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5    ]
6  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- パブリックグループツリー展開は、配下一段ごとに検索します。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定 (パブリックグループ)
パブリックグループ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<public-group>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> true : 大量データモードを使用する場合 false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。パブリックグループ・役割検索 (ツリー) タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

type	imm_public_grp_role
keyFields	public_group_set_cd, public_group_cd, role_cd
displayName	役割名とパブリックグループ名 (内包構造に従ってパブリックグループ名を連結)
data	取得したデータ。 (デフォルト取得項目 (public_group_set_cd, public_group_cd, role_cd, role_name, delete_flag) およびpropで指定された項目)
basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
inclusion	内包構造のパブリックグループ名

所属役割検索（ツリー）タブ

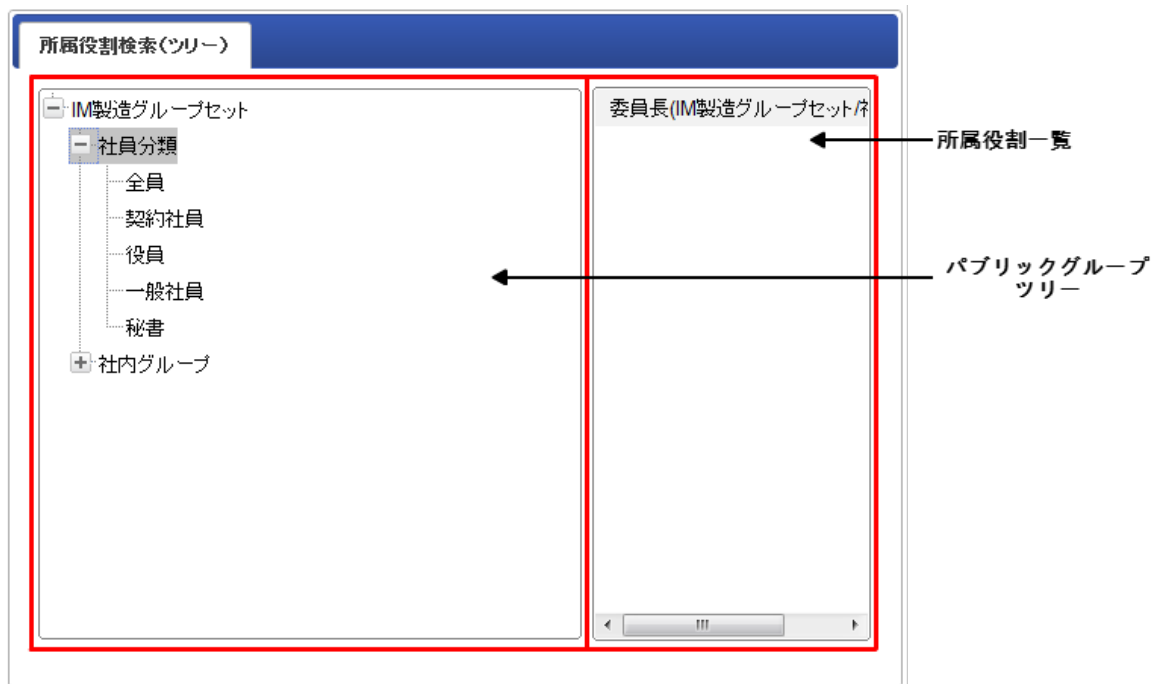
所属役割検索（ツリー）タブでは、パブリックグループをツリー表示し、選択したパブリックグループに所属するユーザの役割を検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

所属役割検索（ツリー）タブの画面表示が以下のとおりです。



【図： 所属役割検索（ツリー）タブ 画面表示】

【表： 所属役割検索（ツリー）タブ 画面項目】

分類	項目	備考
パブリックグループツリー		該当するパブリックグループをツリー表示します。
所属役割一覧		選択したパブリックグループより役割検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

所属役割検索（ツリー）タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：所属役割検索（ツリー）タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、パブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ展開時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索、所属役割検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
所属役割検索（ツリー）タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
所属役割検索（ツリー）タブではIMM_PUBLIC_GRP_ROLEテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

所属役割検索（ツリー）タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "public_group_set": {
3      "public_group_set_cd": パブリックグループセットコー
4    ド,
5    "public_group": {
6      "public_group_cd": パブリックグループコード,
7      "compare": "le"
8    }
9  }
}
```

- パブリックグループ役割

所属役割検索時に指定の役割で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group_role	Object	×	-	
role_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "public_group_set": {
3      "public_group_set_cd": パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group_role": {
6        "role_cd": 役割コード,
7        "compare": "le"
8      }
9    }
  }
```

- パブリックグループ分類項目

パブリックグループ検索時に指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "public_group_ctg_item":
3    [{ "category_cd": パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd": [ パブリックグループ分類項目コード, ...], ...
5    }
  }
```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- パブリックグループツリー展開が配下一段ごとの検索になります。

設定ファイル

- 設定は、<(展開したwar)/WEB-INF/conf/im-master-config.xml>に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定 (パブリックグループ)
パブリックグループ検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<public-group>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたアクションの引数に渡されます。
所属役割検索 (ツリー) タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_public_grp_role
keyFields	public_group_set_cd, public_group_cd, role_cd
displayName	役割名とパブリックグループ名 (内包構造に従ってパブリックグループ名を連結)
data	取得したデータ。 (デフォルト取得項目 (public_group_set_cd, public_group_cd, role_cd, role_name, delete_flag) および prop で指定された項目)
basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
inclusion	内包構造のパブリックグループ名

プライベートグループ検索

プライベートグループ検索タブ

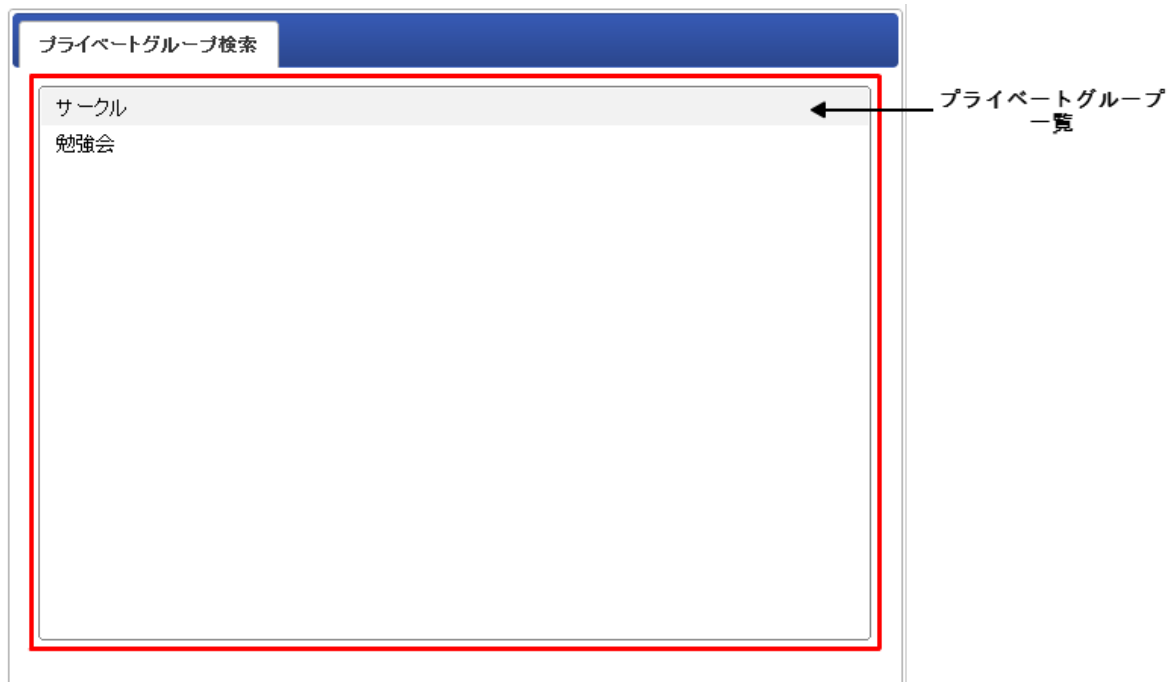
プライベートグループ検索タブでは、該当するプライベートグループを検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

プライベートグループ検索タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：プライベートグループ検索タブ 画面表示】

【表：プライベートグループ検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
	プライベートグループ一覧	該当するプライベートグループ一覧を表示します。

画面イベントと検索処理

プライベートグループ検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：プライベート検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、プライベートグループ検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
プライベートグループ検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
プライベートグループ検索タブではIMM_PRIVATE_GRPテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

プライベートグループ検索タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- プライベートグループ

プライベートグループ検索時に指定のプライベートグループオーナーで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
private_group_owner	String	×	ログインユーザID	

```

1  "criteria": {
2    "private_group_owner": ユーザ
3    ID
  }

```

システムパラメータ

プライベートグループ検索タブでは、システムパラメータを利用しません。

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。

プライベートグループ検索タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

type	imm_private_grp
keyFields	private_grp_cd
displayName	プライベートグループ名
data	デフォルト取得項目 (private_group_cd, user_cd, private_group_name) の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)

ロール検索

ロール検索タブ

ロール検索タブでは、ロールをキーワードで検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

ロール検索タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：ロール検索タブ 画面表示】

【表：ロール検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	カテゴリ	ロールカテゴリをリスト表示する。
	キーワード	検索する文字列。
	検索対象	検索対象のカラム 『ロール名』、『ロールID』、『表示名』から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ロール一覧		キーワードよりロール検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

ロール検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：ロール検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	ロールカテゴリを取得します。
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりロール検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更できます。
ロール検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。

主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
 検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
 パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
 パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
 ロール検索タブではB_M_ROLE_B、B_M_ROLE_Iテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

ロール検索タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
 検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- ロール

ロール検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria": {
2    "role": ロール
3  ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。
 具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須です。つまり、全件検索はできません。
- キーワード検索対象は、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかです。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できません。
- ロール検索時に表示数制限（ロール）を超えたデータの取得ができません。

設定ファイル

- 設定は、< (展開したwar) /WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
 また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（ロール）
 ロール検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config><large-data-mode></role>
----	--

属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ▪ true : 大量データモードを使用する場合 ▪ false : 大量データモードを使用しない場合
----	--

- 大量データモード表示数制限（ロール）
ロール検索で大量データモードが設定されている場合、ロール情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<role>/<limit>
----	---

値	任意の数値
---	-------

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。ロール検索タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式です。

type	b_m_role_b
keyFields	role_id
displayName	表示名
data	デフォルト取得項目 (role_id) の値 propで指定された項目の値
basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)

組織＋ロール検索

組織＋ロール検索タブ

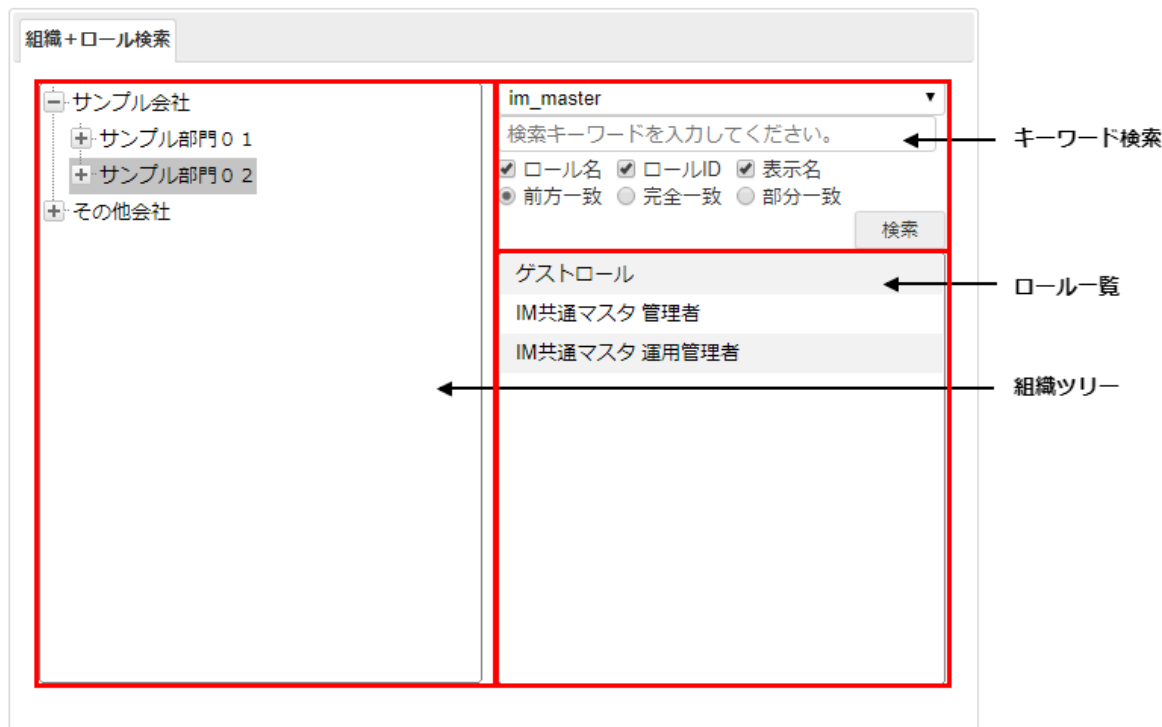
組織＋ロール検索タブでは、組織をツリーで、ロールをキーワードで検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
 - 組織検索に関する補足（認可）
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

組織＋ロール検索タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：組織+ロール検索タブ 画面表示】

【表：組織+ロール検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
組織ツリー		該当する組織をツリー表示します。
キーワード検索	カテゴリ	ロールカテゴリをリスト表示します。
	キーワード	検索する文字列
	検索対象	検索対象のカラム 『ロール名』、『ロールID』、『表示名』から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ロール一覧		キーワードよりロール検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

組織+ロール検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：組織+ロール検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、組織検索を実行します。
組織展開時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。
組織押下時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりロール検索を実行します。

組織検索に関する補足（認可）

組織検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織が表示されます。暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更できます。
組織+ロール検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
組織+ロール検索タブではIMM_DEPARTMENT、B_M_ROLE_B、B_M_ROLE_Iテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

組織+ロール検索タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定
会社毎に表示する組織セットを設定します。
表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定でき、組織セット名の表示/非表示を選択できます。
デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定できます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "department_set_disp" : {
3      "type" : "hide",
4      "list" : [ { "company_cd" : 会社コード, "department_set_cd" : 組織セットコード },
5      ... ]
6    }
  }

```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)
組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定できます。

タイプ	説明
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定できます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。



コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

■ 会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。

ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "company" : [ { "company_cd" : 会社コード }, { "company_cd" : 会社コード },
3    ... ]
  }

```

■ 組織リスト

組織検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。

ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set_list": [ {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      },
10     "post": {
11       "post_cd": 役職コード,
12       "compare": "le"
13     }
14   }, ...]
  }

```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
  }

```

■ 組織分類項目

組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "dept_ctg_item":
3      [ {"company_cd": 会社コード,
4         "category_cd": 組織分類コード,
5         "category_item_cd": [ 組織分類項目コード, ... ]}, ...
6  ]
  }

```

■ ロール

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria": {
2    "role": ロール
3  ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- 組織ツリー展開は、配下一段ごとに検索します。
- キーワードの入力が必須です。つまり、全件検索はできません。
- キーワード検索対象は、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかです。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できません。
- ロール検索時に表示数制限（ロール）を超えたデータの取得ができません。

設定ファイル

- 設定は、< (展開したwar) /WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（ロール）
組織+ロール検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config><large-data-mode></role>
----	--

属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ▪ true : 大量データモードを使用する場合 ▪ false : 大量データモードを使用しない場合
----	--

- 大量データモード表示数制限（ロール）
組織+ロール検索で大量データモードが設定されている場合、ロール情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<role>/<limit>
----	---

値	任意の数値
---	-------

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。
組織+ロール検索タブから返却されるオブジェクトは以下の形式です。

- 組織ツリーで会社を選択した場合

basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
departmentObj -	組織を選択した場合に設定。未選択時はroleObj自体が無い
type	imm_company
keyFields	company_cd
displayName	組織名
data	デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd , department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
inclusion	内包構造の組織名
roleObj -	ロールを選択した場合に設定。未選択時はroleObj自体が無い
type	b_m_role_b
keyFields	role_id
displayName	表示名
data	デフォルト取得項目 (role_id) の値 propで指定された項目の値

- 組織ツリーで組織を選択した場合

basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
departmentObj -	組織を選択した場合に設定。未選択時はdepartmentObjが未設定
type	imm_department
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd
displayName	組織名
data	デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd , department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
inclusion	内包構造の組織名

roleObj	-	ロールを選択した場合に設定。未選択時はroleObjが未設定
type	b_m_role_b	
keyFields	role_id	
displayName	表示名	
data		デフォルト取得項目 (role_id) の値 propで指定された項目の値

組織＋ユーザ分類項目検索

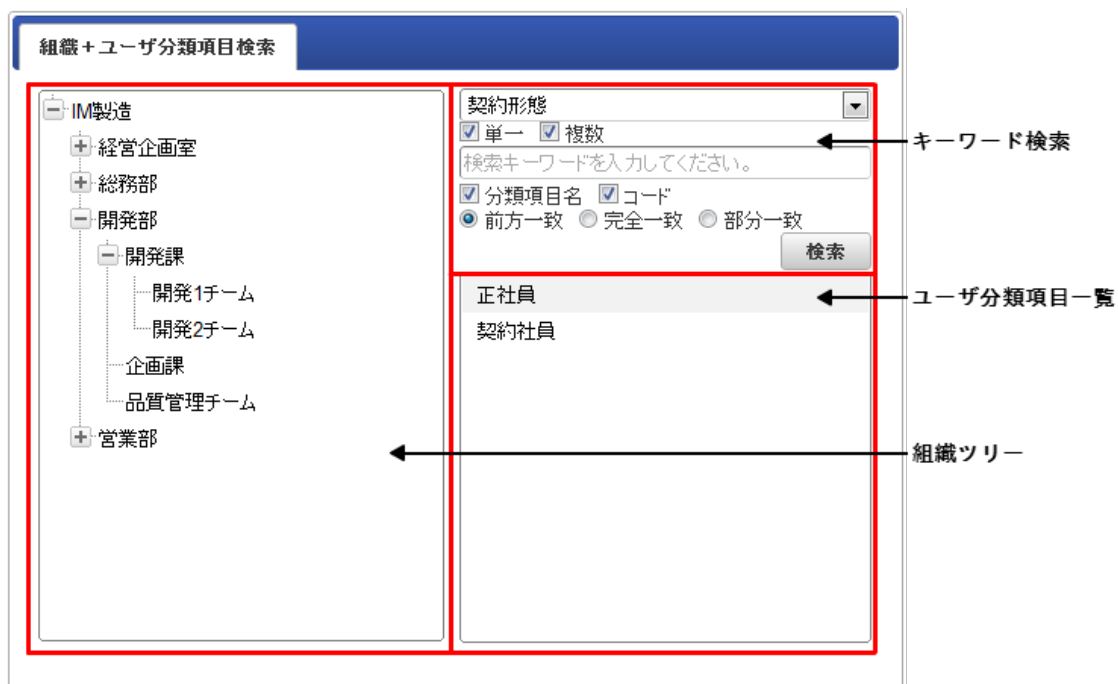
組織＋ユーザ分類項目検索タブ

組織＋ユーザ分類検索タブでは、組織をツリーで、ユーザ分類項目をキーワードで検索します。

項目
<ul style="list-style-type: none"> ■ 画面構成 ■ 画面イベントと検索処理 <ul style="list-style-type: none"> ■ 組織検索に関する補足（認可） ■ 起動時のパラメータ <ul style="list-style-type: none"> ■ 画面構築基盤用 ■ 共通パラメータ ■ 準共通パラメータ ■ 暗黙条件 ■ システムパラメータ <ul style="list-style-type: none"> ■ 大量データモード <ul style="list-style-type: none"> ■ 設定ファイル ■ 設定パラメータ ■ 検索結果の返却

画面構成

組織＋ユーザ分類項目検索タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：組織＋ユーザ分類項目検索タブ 画面表示】

【表：組織+ユーザ分類項目検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
組織ツリー		該当する組織をツリー表示します。
キーワード検索	カテゴリ	ユーザ分類をリスト表示します。
	分類タイプ	ユーザ分類の分類タイプ 『単一』、『複数』から選択。
	キーワード	検索する文字列
	検索対象	検索対象のカラム 『分類項目名』、『コード』から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ユーザ分類項目一覧		キーワードよりユーザ分類項目検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

組織+ユーザ分類項目検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：組織+ユーザ分類項目検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、組織検索を実行します。
組織展開時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。
組織押下時	選択された組織より、配下の組織検索を実行します。
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりユーザ分類項目検索を実行します。

組織検索に関する補足（認可）

組織検索では、ログインユーザごとに認可による会社の絞り込みが行われます。
検索結果には、ログインユーザが参照できる会社に所属している組織が表示されます。
暗黙条件にログインユーザが認可されていない会社が指定されている場合、それを除いて検索します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
ユーザ分類項目検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。

組織+ユーザ分類項目検索タブではIMM_DEPARTMENT、IMM_USER_CTG、IMM_USER_CTG_ITMテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

組織+ユーザ分類項目検索タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。

検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- 組織セット表示設定

会社毎に表示する組織セットを設定します。

表示する組織セットは会社毎にデフォルト組織セットリストで指定することができ、組織セット名の表示/非表示を選択できます。

デフォルト組織セットリストには、会社1つにつき1つの組織セットを指定することができます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_disp	Object	×	-	
type	String	○	hide	hide、display、allのいずれか
list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "department_set_disp": {
3      "type": "hide",
4      "list": [ { "company_cd": "会社コード", "department_set_cd": "組織セットコード" },
5      ... ]
6    }
  }

```

- 組織セット表示設定のタイプ (department_set_disp.type)

組織セット表示設定のタイプには、hide、display、allのいずれかを指定可能です。これら以外を指定した場合は、規定値であるhideが指定されたものとして処理されます。

タイプ	説明
hide	組織セット名を非表示にします。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
display	組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストには、1つの会社に対して1つの組織セットのみを指定することができます。
all	すべての組織セット名を表示します。デフォルト組織セットリストを指定することはできません。指定した場合は無視されます。



コラム

詳しくは「[組織セットの表示について](#)」を参照してください。

- 会社

組織検索時に指定の会社で絞り込みます。

ただし、組織リストまたは組織を設定している場合、会社は利用されません。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company_cd	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "company" : [ { "company_cd" : 会社コード }, { "company_cd" : 会社コード },
3    ... ]
4  }

```

■ 組織リスト

組織検索時に指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
 ただし、1つの会社に複数の組織を指定することはできません。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set_list	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか
post	Object	×	-	
post_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

```

1  "criteria" : {
2    "department_set_list" : [ {
3      "company_cd" : 会社コード,
4      "department_set_cd" : 組織セットコー
5    ド,
6      "department" : {
7        "department_cd" : 組織コード,
8        "compare" : "le"
9      },
10     "post" : {
11       "post_cd" : 役職コード,
12       "compare" : "le"
13     }
14   }, ... ]
15 }

```

■ 組織

組織検索時に指定の組織で絞り込みます。
 ただし、組織リストが指定されている場合は、組織リスト指定が優先されます。
 認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department_set	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
department_set_cd	String	○	-	
department	Object	×	-	
department_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか

```

1  "criteria": {
2    "department_set": {
3      "company_cd": 会社コード,
4      "department_set_cd": 組織セットコー
5      ド,
6      "department": {
7        "department_cd": 組織コード,
8        "compare": "le"
9      }
10   }
11 }

```

■ 組織分類項目

組織検索時に指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
dept_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
company_cd	String	○	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria": {
2    "dept_ctg_item":
3    [ {"company_cd": 会社コード,
4      "category_cd": 組織分類コード,
5      "category_item_cd": [ 組織分類項目コード, ... ]}, ...
6    ]
7  }

```

■ ユーザ分類項目

ユーザ検索時に指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
user_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	

departmentObj	-	組織を選択した場合に設定
type		imm_company
keyFields		company_cd
displayName		組織名
data		デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd , department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
inclusion		内包構造の組織名

userCategoryItemObj	-	ユーザ分類項目を選択した場合に設定
type		imm_user_ctg_itm
keyFields		category_cd, category_item_cd
displayName		表示名
data		デフォルト取得項目 (category_cd, category_item_cd, category_item_name, delete_flag) の値 propで指定された項目の値

- 組織ツリーで組織を選択した場合

basic_info		検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
------------	--	---

departmentObj	-	組織を選択した場合に設定
type		imm_department
keyFields		company_cd, department_set_cd, deparment_cd
displayName		組織名
data		デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd , department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
inclusion		内包構造の組織名

userCategoryItemObj	-	ユーザ分類項目を選択した場合に設定
type		imm_user_ctg_itm
keyFields		category_cd, category_item_cd
displayName		表示名
data		デフォルト取得項目 (category_cd, category_item_cd, category_item_name, delete_flag) の値 propで指定された項目の値

パブリックグループ+ロール検索

パブリックグループ+ロール検索タブ

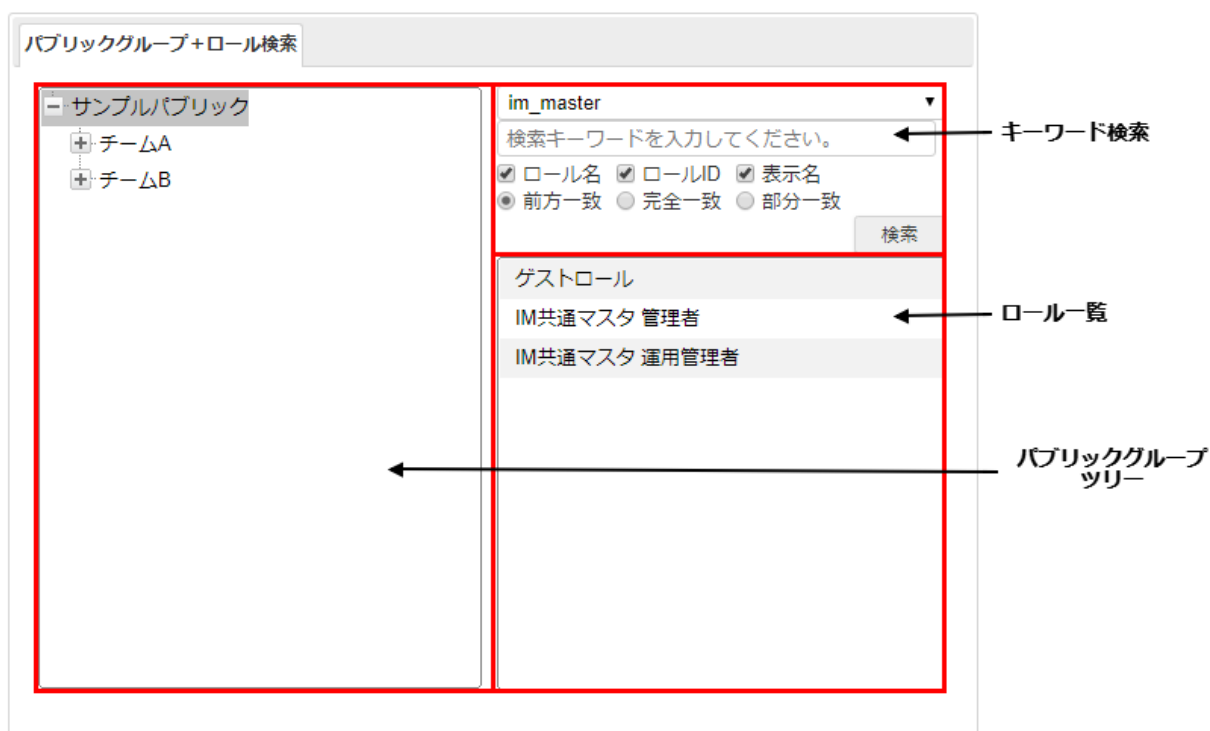
パブリックグループ+ロール検索タブでは、パブリックグループをツリーで、ロールをキーワードで検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 共通パラメータ
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

パブリックグループ+ロール検索タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：パブリックグループ+ロール検索タブ 画面表示】

【表：パブリックグループ+ロール検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
パブリックグループツリー		該当するパブリックグループをツリー表示します。
キーワード検索	カテゴリ	ロールカテゴリをリスト表示します。
	キーワード	検索する文字列
	検索対象	検索対象のカラム 『ロール名』、『ロールID』、『表示名』から選択。
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
ロール一覧		キーワードよりロール検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

パブリックグループ+ロール検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：パブリックグループ+ロール検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、パブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ展開時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
パブリックグループ押下時	選択されたパブリックグループより、配下のパブリックグループ検索を実行します。
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりロール検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更できます。
パブリックグループ+ロール検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
パブリックグループ+ロール検索タブではIMM_PUBLIC_GRP、B_M_ROLE_B、B_M_ROLE_Iテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

パブリックグループ+ロール検索タブで検索を行う際に、ユーザ操作とは別に指定する条件です。
検索結果はこの暗黙条件の範囲で自動的に絞り込まれます。

- パブリックグループ

パブリックグループ検索時に指定のパブリックグループで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_set	Object	×	-	
public_group_set_cd	String	○	-	
public_group	Object	×	-	
public_group_cd	String	○	-	
compare	String	×	le	gt、ge、lt、leのいずれか


```

1  "criteria" : {
2    "public_group_set" : {
3      "public_group_set_cd" : パブリックグループセットコー
4      ド,
5      "public_group" : {
6        "public_group_cd" : パブリックグループコード,
7        "compare" : "le"
8      }
9    }
  }

```

■ パブリックグループ分類項目

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
public_group_ctg_item	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
category_cd	String	○	-	
category_item_cd	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	

```

1  "criteria" : {
2    "public_group_ctg_item" :
3    [ { "category_cd" : パブリックグループ分類コード,
4      "category_item_cd" : [ パブリックグループ分類項目コード, ... ] }, ...
5    ]
  }

```

■ ロール

ロール検索時に指定のロールで絞り込みます。

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	String	×	-	

```

1  "criteria" : {
2    "role" : ロール
3  ID
  }

```

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- パブリックグループツリー展開が配下一段ごとの検索です。
- キーワードの入力が必須です。つまり、全件検索はできません。
- キーワード検索対象は、「コード」、「名前」、「検索名」のいずれかです。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できません。
- ロール検索時に表示数制限（ロール）を超えたデータの取得ができません。

設定ファイル

- 設定は、< (展開したwar) /WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。

- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（ロール）
パブリックグループ+ロール検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<role>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（ロール）
パブリックグループ+ロール検索で大量データモードが設定されている場合、ロール情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<role>/<limit>
値	任意の数値

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ callback_function で指定されたファクションの引数に渡されます。
パブリックグループ+ロール検索タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式です。

basic_info	検索時の基本情報 (target_date, target_locale, deleted_data)
publicGroupObj	- パブリックグループ+を選択した場合に設定。未選択時は publicGroupObjが未設定
type	imm_department
keyFields	company_cd, department_set_cd, department_cd
displayName	パブリックグループ名
data	デフォルト取得項目 (company_cd, department_set_cd, department_cd, department_name, delete_flag) の値の値 propで指定された項目の値
inclusion	内包構造のパブリックグループ名
roleObj	- ロールを選択した場合に設定。未選択時はroleObjが未設定
type	b_m_role_b
key	role_id
displayName	表示名
data	デフォルト取得項目 (role_id) の値 propで指定された項目の値

アカウント検索

アカウント検索タブ

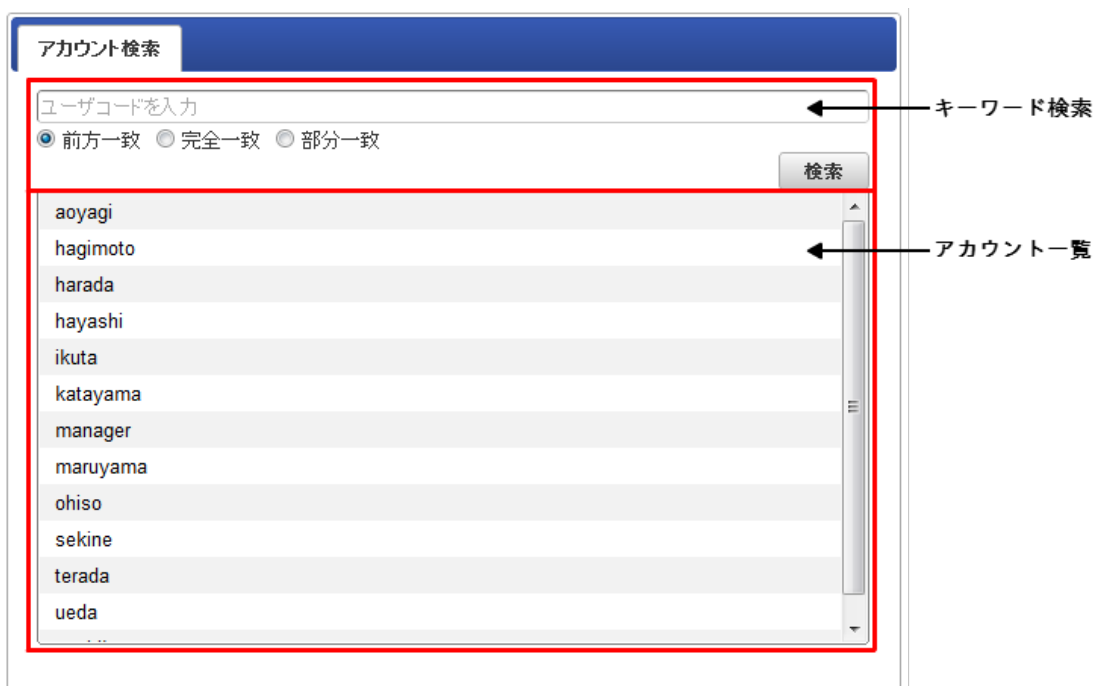
アカウント検索タブでは、アカウントをキーワードで検索します。

項目

- 画面構成
- 画面イベントと検索処理
- 起動時のパラメータ
 - 画面構築基盤用
 - 準共通パラメータ
 - 暗黙条件
- システムパラメータ
 - 大量データモード
 - 設定ファイル
 - 設定パラメータ
- 検索結果の返却

画面構成

アカウント検索タブの画面表示は以下のとおりです。



【図：アカウント検索タブ 画面表示】

【表：アカウント検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
キーワード検索	キーワード	検索する文字列
	検索方式	検索マッチパターン。 『前方一致』、『完全一致』、『部分一致』から選択。
アカウント一覧		キーワードよりアカウント検索を実行した結果を表示します。

画面イベントと検索処理

アカウント検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：アカウント検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	特になし。

イベント	検索処理
検索ボタン押下時	入力されたキーワード、検索対象、検索方式よりロール検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
アカウント検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

タブ毎に、取得するテーブルのカラム名を設定します。
パラメータの詳細は「[準共通パラメータ](#)」参照してください。
アカウント検索タブではB_M_ACCOUNT_Bテーブルのカラムを取得可能です。

暗黙条件

アカウント検索タブでは、暗黙条件を利用しません。

システムパラメータ

起動時のパラメータでは指定できない、システム共通のパラメータについて説明します。

大量データモード

大量データモードとは、全件検索やあいまい検索などレスポンス悪化を招く検索を制限するためのものです。
具体的には、大量データモードを使用すると以下の制約が発生します。

- キーワードの入力が必須になります。つまり、全件検索はできなくなります。
- キーワード検索条件は「完全一致」、「前方一致」のどちらか一つしか選択できなくなります。
- アカウント検索時に表示数制限（アカウント）を超えたデータの取得ができなくなります。

設定ファイル

- 設定は、<（展開したwar）/WEB-INF/conf/im-master-config.xml> に定義します。
- このファイルは、パラメータ名とそれに対する値を定義する汎用的な定義ファイルです。
- 設定ファイルを変更した場合は、intra-mart Accel Platformを再起動しないと変更が反映されません。
また、設定ファイルが存在しない場合、intra-martの正常な動作は保証できないので削除しないでください。

設定パラメータ

以下に大量データモードに関するパラメータについて説明します。

- 大量データモード設定（アカウント）
アカウント検索で大量データモードを使用するかどうかの設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<account>
属性	enabled。下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> ■ true : 大量データモードを使用する場合 ■ false : 大量データモードを使用しない場合

- 大量データモード表示数制限（アカウント）
アカウント検索で大量データモードが設定されている場合、アカウント情報の最大取得件数の設定です。

要素	<im-master-config>/<large-data-mode>/<account>/<limit>
----	--

値	任意の数値
---	-------

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。
アカウント検索タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

<code>type</code>	<code>b_m_account_b</code>
<code>keyFields</code>	<code>user_cd</code>
<code>displayName</code>	ユーザ名
<code>data</code>	デフォルト取得項目 (<code>user_cd</code>) の値 propで指定された項目の値
<code>basic_info</code>	検索時の基本情報 (<code>target_date</code> , <code>target_locale</code> , <code>deleted_data</code>)

アプリケーション検索

アプリケーション検索タブ

アプリケーション検索タブでは、システムにインストールしたアプリケーションを検索します。
フリーライセンスのアプリケーションは検索対象外となります。

項目

- [画面構成](#)
- [画面イベントと検索処理](#)
- [起動時のパラメータ](#)
 - [画面構築基盤用](#)
 - [共通パラメータ](#)
 - [準共通パラメータ](#)
 - [暗黙条件](#)
- [システムパラメータ](#)
- [検索結果の返却](#)

画面構成

アプリケーション検索タブの画面表示は以下のとおりです。

アプリケーション検索		
アプリケーションID	アプリケーション名	ライセンス
iAC	intra-mart Accel Collaboration	0 / 1
IMF	IM-FormaDesigner	0 / 1

← アプリケーション一覧

【図：アプリケーション検索タブ 画面表示】

【表：アプリケーション検索タブ 画面項目】

分類	項目	備考
アプリケーション一覧		システムにインストールしたアプリケーションを表示します。

画面イベントと検索処理

アプリケーション検索タブで発生する画面イベントと検索処理の関連は以下のとおりです。

【表：アプリケーション検索タブ 画面イベントと検索処理】

イベント	検索処理
画面起動時	起動引数より、アプリケーション検索を実行します。

起動時のパラメータ

起動時のパラメータ設定により表示や検索条件を変更することができます。
アプリケーション検索タブで指定可能なパラメータについて列挙します。

画面構築基盤用

共通検索画面の外枠をなす画面構築基盤への引数です。
主に画面表示時のタイトルラベルや、検索後、選択決定時のウィンドウの挙動などに関する設定をします。
パラメータの詳細は「[画面構築基盤用](#)」を参照してください。

共通パラメータ

検索の基本条件となる引数です。
検索基準日、検索対象ロケール、削除されたデータの取得有無に関する設定をします。
パラメータの詳細は「[共通パラメータ](#)」を参照してください。

準共通パラメータ

アプリケーション検索タブでは、準共通パラメータは利用しません。

暗黙条件

アプリケーション検索タブでは、暗黙条件は利用しません。

システムパラメータ

アプリケーション検索タブでは、システムパラメータを利用しません。

検索結果の返却

検索結果は、起動時のパラメータ `callback_function` で指定されたファクションの引数に渡されます。
アプリケーション検索タブから返却されるオブジェクトは以下のような形式になります。

<code>type</code>	<code>application_role</code>
<code>keyFields</code>	<code>type</code>
<code>displayName</code>	アプリケーション名
<code>applicationId</code>	アプリケーションID
<code>applicationName</code>	アプリケーション名
<code>license</code>	使用ライセンス数／最大ライセンス数
<code>data</code>	デフォルト取得項目 (<code>name</code> , <code>type</code>) の値
<code>basic_info</code>	検索時の基本情報 (<code>target_date</code> , <code>target_locale</code> , <code>deleted_data</code>)

ログの出力

IM-共通マスタ 検索画面では以下のログを出力します。

- ログファイル

```
< (展開したwar) /WEB-INF/log/platform/master_search.log >
```

ログは以下の形式で出力されます。

- [ログレベル] スクリプトパス - ログメッセージ(改行)
[スレッドID] 追加情報
- ログ出力設定ファイル

```
< (展開したwar) /WEB-INF/conf/log/im_logger_master_search.xml >
```



コラム

インストール時にはログレベルがOFFになっています。必要に応じてログレベルを変更してください。

各ログレベルに応じて以下の内容が出力されます。

ログレベル	ログ出力内容
trace	サーバ側で実行された関数の名前及びその開始／終了が出力されます。
debug	処理中に判断した内容を出力します。
info	出力されません
warn	画面起動時に基本情報描画領域や、検索画面タブPluginが読み込めなかった時（検索画面として正常に使用できないと考えられる場合）に警告メッセージを出力します。
error	出力されません

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）は「[テンプレート定義](#)」の設定で、IM-共通マスタ のユーザや組織をキーワード検索する機能です。

オートコンプリート型のため、キーワード入力によるリアルタイムの予測絞り込みができます。

構成

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）は、起動引数で指定されたHTMLエレメント内に、ユーザや会社組織を検索する機能を持つコンポーネントを構築します。



【図：IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）】

■ 実装例

```
1 <div id="autocomplete_user_search" style="padding: 1rem;"></div>
2 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
3 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocomplete_user.bundle.js">
4 </script>
5 <script type="text/javascript">
6   (function () {
7     const params = {
8       parent: "#autocomplete_user_search",
9       params: {
10        templatedId: "imm_t_user"
11      }
12    };
13    new ImMaster.AutocompletesUserSearch(params);
14  })();
15 </script>
```

コンポーネントの構成は以下のとおりです。

検索キーワード入力テキストボックス



【図：コンポーネント構成 検索キーワード入力テキストボックス】

検索キーワードを入力するフィールドです。

カーソルを当てること、キーワード入力ができます。

検索候補リスト



【図：コンポーネント構成 検索候補リスト】

検索候補が表示されるフィールドです。

検索キーワードを入力すると表示されます。

候補を選択または検索キーワード入力テキストボックスからフォーカスが外れると非表示に戻ります。

リストに一度に表示される件数は30件です。それ以上の候補はスクロールすると表示されます。

i コラム

ユーザ（所属組織）検索等では、ユーザが複数部署に所属していると複数行表示されます。

選択データ表示チップ



【図：コンポーネント構成 選択データ表示チップ】

選択されたデータが表示されるフィールドです。

×アイコンをクリックするとチップは削除されます。

実装

項目

- 画面への組み込み
 - ライブラリの読み込み
 - スタイルシートの読み込み
 - コンポーネントの生成
 - コンポーネントの削除
 - 選択データの取得
 - 初期選択データの設定
 - 編集可否の設定
 - 選択候補のフィルタリング
- 起動引数
 - parent（必須）
 - templateId
 - displayMode
 - selectType
 - closeAfterSelection
 - targetDate
 - includeInvalidData
 - targetLocale
 - loadDefaultSelected
 - defaultSelected
 - chipLabel
 - filter
 - onAddChipCallbackFunction
 - onRemoveChipCallbackFunction
 - onLoadDefaultSelectedCallbackFunction
 - onRestApiErrorCallbackFunction
 - onNetworkAccessErrorCallbackFunction

画面への組み込み

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）を画面に組み込む方法について説明します。

ライブラリの読み込み

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）は、ライブラリを読み込むことで使用可能です。
ライブラリは以下のディレクトリに格納されています。

```
「%RESIN_HOME% /webapps/ %コンテキストパス% /im_master/search_dialog」
```

ライブラリ

ファイル名	説明
autocompletes_company.bundle.js	会社検索コンポーネントのライブラリです。
autocompletes_department.bundle.js	組織検索コンポーネントのライブラリです。
autocompletes_user.bundle.js	ユーザ検索コンポーネントのライブラリです。

- スクリプトタグを使用してライブラリを読み込む例：

```
1 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocompletes_company.bundle.js"></script>
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocompletes_department.bundle.js">
3 </script>
  <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocompletes_user.bundle.js"></script>
```

スタイルシートの読み込み

スタイルシートを読み込みます。
スタイルシートは以下のディレクトリに格納されています。

```
「%RESIN_HOME% /webapps/ %コンテキストパス% /im_master/search_dialog」
```

- スタイルシートを読み込む例：

```
1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="./im_master/search_dialog/common_search.css" />
```

コンポーネントの生成

ライブラリに定義されているクラスのインスタンスを生成することで、起動引数 *parent* で指定したHTMLエレメント配下にコンポーネントが生成されます。

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）は、検索結果の表示順や表示項目等を定義したテンプレートを使用します。

使用するテンプレートは起動引数 *params* の *templateId* パラメータに指定します。

起動引数の詳細については「[起動引数](#)」、テンプレートの詳細については「[テンプレート定義](#)」を参照してください。

クラス

ネームスペース	クラス名	説明
ImMaster	AutocompletesCompanySearch	会社検索コンポーネントを制御します。
ImMaster	AutocompletesDepartmentSearch	組織検索コンポーネントを制御します。
ImMaster	AutocompletesUserSearch	ユーザ検索コンポーネントを制御します。

- ユーザ検索コンポーネントを使用する例：

```

1 <div id="autocomplete_user_search" style="padding: 1rem;"></div>
2 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
3 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocomplete_user.bundle.js">
4 </script>
5 <script type="text/javascript">
6   let autocompleteUserSearch;
7   (function () {
8     const params = {
9       parent: "#autocomplete_user_search", // コンポーネントを生成するHTML要素のIDセレクト
10      params: {
11        templateId: "imm_t_user" // 使用するテンプレートID
12      }
13    };
14    autocompleteUserSearch = new ImMaster.AutocompleteUserSearch(params);
15  })();
  </script>

```

注意

`templateId` に指定するテンプレートIDは後述する「[テンプレート定義](#)」のIDです。「テンプレート定義」は「[検索タイプ](#)」の情報を保持し、検索方法を定義しています。

上記「ユーザ検索コンポーネントを使用する例」のテンプレートID「imm_t_user」は検索タイプが「ユーザ検索」で設定されているテンプレート定義のIDです。

それぞれのコンポーネントには、対応する「検索タイプ」のテンプレートIDを指定してください。

対応しない組み合わせでの使用は、予期しない動作を引き起こす可能性があります。

【表：対応表】

コンポーネントのクラス名	テンプレート定義の検索タイプ
AutocompleteUserSearch	ユーザ検索、ユーザ（所属組織）検索
AutocompleteCompanySearch	会社検索
AutocompleteDepartmentSearch	組織検索

コンポーネントの削除

生成したコンポーネントを削除するには、各コンポーネント制御クラスの `dispose` メソッドを使用します。

- ユーザ検索コンポーネントを削除する例：

```

1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocomplete_user.bundle.js">
3 </script>
4 <script type="text/javascript">
5   let autocompleteUserSearch = new ImMaster.AutocompleteUserSearch(params);
6
7   ...
8
9   function foo() {
10     if (autocompleteUserSearch) {
11       autocompleteUserSearch.dispose();
12       autocompleteUserSearch = null;
13     }
14   }
  </script>

```

選択データの取得

コンポーネントで選択したデータ（「[選択データ表示チップ](#)」に表示されているデータ）の「[結果項目](#)」は、各コンポーネント制御クラスの `getResult` メソッドを使用して、オブジェクト配列として取得できます。

```

1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocomplete_user.bundle.js">
3 </script>
4 <script type="text/javascript">
5   let autoCompleteUserSearch = new ImMaster.AutoCompleteUserSearch(params);
6
7   ...
8
9   function register() {
10
11     let result = autoCompleteUserSearch.getResult();
12     for (let idx = 0; idx < result.length; idx++) {
13       console.log(result[idx].userCd);
14
15       ...
16
17     }
18
19     // result = [
20     //   {
21     //     結果項目1: 1番目の選択データの結果項目1の値,
22     //     結果項目2: 1番目の選択データの結果項目2の値,
23     //     ...
24     //   },
25     //   {
26     //     結果項目1: 2番目の選択データの結果項目1の値,
27     //     結果項目2: 2番目の選択データの結果項目2の値,
28     //     ...
29     //   },
30     //   ...
31     // ]
32
33   }
34 </script>

```

プロパティ名	型	備考
(result)	Array	
配列インデックス	Object	
	X	X 選択したデータの「 結果項目 」

コラム

コールバックメソッドを利用すると、追加、削除のタイミングで操作対象のデータを取得できます。詳細は「[onAddChipCallbackFunction](#)」、「[onRemoveChipCallbackFunction](#)」を参照してください。

コラム

`getResult` メソッドで返却されるオブジェクトのプロパティ名は「[テンプレート定義編集画面](#)」結果項目のプロパティ名で確認できます。

結果項目 *	編集	項目	プロパティ名
		ユーザコード	userCd
		ユーザ名	userName
		会社コード	companyCd
		組織セットコード	departmentSetCd
		組織コード	departmentCd

初期選択データの設定

起動引数 *params* の *defaultSelected* パラメータを使用することで、初期表示の選択データを指定できます。
 テンプレート定義に設定された検索項目を指定することで、検索条件に該当するデータが選択された状態で初期表示されます。

- ユーザコードが「aoyagi」に該当するユーザを選択した状態で表示する例：

```

1  const params = {
2    parent: コンポーネントを生成するHTML要素のIDセレクタ,
3    params: {
4      templateId: 使用するテンプレートID,
5      defaultSelected: [{ userCd: "aoyagi" }]
6    }
7  };

```

編集可否の設定

起動引数 *params* の *displayMode* パラメータに「view」を指定することで、コンポーネントを編集不可（参照モード）に設定できます。
 初期選択データの表示のみ可能で、「[検索キーワード入力テキストボックス](#)」や「[検索候補リスト](#)」は表示されません。

- 参照モードで表示する例：

```

1  const params = {
2    parent: コンポーネントを生成するHTML要素のIDセレクタ,
3    params: {
4      template: 使用するテンプレートID,
5      displayMode: "view",
6      defaultSelected: [{ userCd: "aoyagi" }, { userCd: "ikuta" }
7    ]
8  }
9  };

```

選択候補のフィルタリング

起動引数 *params* の *filter* パラメータを使用することで、検索結果をフィルタリングできます。
 詳細は「[filter](#)」を参照してください。

起動引数

起動引数を指定することで、検索条件などを変更できます。

```

1  const params = {
2    parent: "#sample_user_search",
3    params: {
4      templatedId: "imm_t_user",
5      displayMode: "edit",
6      selectType: "multiple",
7      targetDate: 1606748400000,
8      includeInvalidData: true,
9      targetLocale: "ja",
10     loadDefaultSelected: false,
11     defaultSelected: [{ userCd:"aoyagi" }],
12     chipLabel: ["userCd"],
13     filter :{
14       company : [
15         "comp1", "comp2"
16       ]
17     },
18     onAddChipCallbackFunction: callbackAddChip,
19     onRemoveChipCallbackFunction: callbackRemoveChip,
20     onLoadDefaultSelectedCallbackFunction: callbackDefaultSelected,
21     onRestApiErrorCallbackFunction: callbackRestError,
22     onNetworkAccessErrorCallbackFunction: callbackError
23   }
24 };

```

parent (必須)

コンポーネントを生成するHTML要素のIDセクタを指定します。先頭に#を付与した形で指定します。指定したHTMLエレメント配下にコンポーネントが生成されます。

```
1  parent: "#sample_user_search"
```

templatedId

検索テンプレート定義のIDを指定します。テンプレート定義については「[テンプレート定義](#)」を参照してください。指定しない場合は、コンポーネントに対応した「[標準テンプレート定義](#)」が適用されます。

```

1  params: {
2    templatedId: "imm_t_user"
3  }

```

displayMode

オートコンプリートの表示モードを指定します。「edit」、「view」が指定できます。指定しなかった場合のデフォルト値は「edit」です。

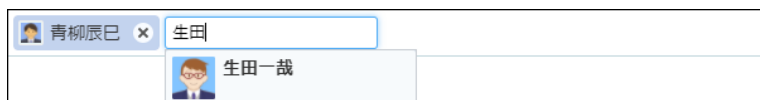
「edit」を指定すると、検索ができます。

「view」を指定すると、「[選択データ表示チップ](#)」の初期表示のみで、検索できません。

```

1  params: {
2    displayMode: "edit"
3  }

```

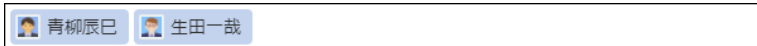


【図 : edit モード】

```

1  params: {
2    displayMode: "view"
3  }

```



【図 : view モード】

selectType

オートコンプリートのセレクトタイプを指定します。「single」、「multiple」が指定できます。

指定しなかった場合のデフォルト値は「multiple」です。

「single」を指定すると、「[検索候補リスト](#)」選択後に「[検索候補リスト](#)」と「[検索キーワード入力テキストボックス](#)」が消えます。

「multiple」を指定すると、「[検索候補リスト](#)」選択後に「[検索候補リスト](#)」が消え、空の「[検索キーワード入力テキストボックス](#)」が表示されます。

```

1  params: {
2    selectType:
3    "single"
4  }

```

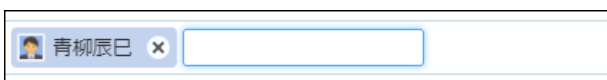


【図 : single タイプで選択】

```

1  params: {
2    selectType: "multiple"
3  }

```



【図 : multiple タイプで選択】

closeAfterSelection

selectType が「multiple」の場合の選択後動作を選択します。「true」、「false」が指定できます。

指定しなかった場合のデフォルト値は「true」です。

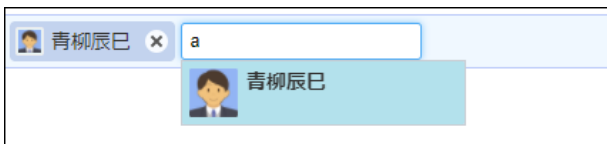
「true」を指定すると、「[検索候補リスト](#)」選択後の動作に変更はありません。

「false」を指定すると、「[検索候補リスト](#)」選択後に「[検索候補リスト](#)」とキーワード入力済みの「[検索キーワード入力テキストボックス](#)」がそのまま表示されます。

```

1  params: {
2    selectType: "multiple",
3    closeAfterSelection: false
4  }

```



【図 : multiple タイプかつ closeAfterSelection: false で選択】

targetDate

検索基準日を指定します。値の形式は数値でミリ秒、または「yyyy-MM-dd'T'hh:mm:ssZ」形式です。

指定しなかった場合のデフォルト値は検索実行時の「クライアント日時」です。

(例) 2020年12月01日の場合「1606748400000」または「2020-12-01T00:00:00+0900」


```

1  params: {
2    targetDate:
3    1606748400000
   }

```

includeInvalidData

検索対象に無効データ（論理削除データ）を含むか指定します。

指定しなかった場合のデフォルト値は「false」です。

「true」無効データを含めて検索します。

「false」有効データから検索します。

```

1  params: {
2    includeInvalidData: true
3  }

```

targetLocale

検索ロケールを指定します。

指定しなかった場合のデフォルト値は検索実施者のアカウントコンテキストから取得したロケールです。

```

1  params: {
2    targetLocale: "ja"
3  }

```

loadDefaultSelected

後述の *defaultSelected* を元に、初期表示データを取得するかを指定します。

「true」の場合、*defaultSelected* のデータを元に初期表示データを取得します。

「false」の場合、データの取得はせず、*defaultSelected* の設定値を初期表示データとして使用します。

```

1  params: {
2    loadDefaultSelected: false
3  }

```

defaultSelected

初期表示時の選択済データを指定します。

loadDefaultSelected が「true」の場合、指定したデータを元に初期表示データを取得します。

loadDefaultSelected が「false」の場合、指定した値が *getResult* で取得されます。そのため、「[結果項目](#)」の項目でオブジェクトを作成することを推奨します。

```

1  params: {
2    defaultSelected: [
3      { userCd: "aoyagi", userName: "青柳辰巳", ...
4    },
5      { userCd: "ueda", userName: "上田辰男", ... },
6      ...
7    ]
   }

```

chipLabel

`loadDefaultSelected` が「false」の場合、「[選択データ表示チップ](#)」に表示する `defaultSelected` の項目を指定します。

```

1  params: {
2    chipLabel: [
3      "userName"
4    ]
5  }

```

filter

`filter` パラメータを指定することで、入力された検索キーワード以外の検索条件（暗黙条件）を埋め込むことが可能です。特定の部署に所属するユーザのみを検索対象としたい場合などに利用できます。

指定できる `filter` は「[検索タイプ](#)」ごとに異なります。指定した条件が複数の場合はAND条件とみなされます。

```

1  const params = {
2    parent: "#sample_user_search",
3    params: {
4      filter :{
5        company: [
6          {
7            companyCd :
8            "comp_sample_01"
9          },
10         {
11           companyCd : "comp_other_01"
12         }
13       ],
14       role: {
15         role : "im_workflow_user"
16       }
17     }
18   }
19 };

```



コラム

`filter` パラメータ内の比較項目（`compare`）のコードの意味は以下の通りです。

`gt` : より大きい
`ge` : 以上
`eq` : 等しい
`lt` : より小さい
`le` : 以下

company

指定の会社で絞り込みます。複数指定が可能です。

ただし、「`departmentSetList`」または「`department`」を設定している場合、利用されません。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

```

1  filter :{
2    company: [
3      {
4        companyCd: "comp_sample_01"
5      },
6      {
7        companyCd: "comp_other_01"
8      },
9      ...
10   ]
11 }

```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
company	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
companyCd	String	○	-	会社コード

departmentSetList

指定の会社と組織の組み合わせで絞り込みます。
ただし、1つの会社に複数の組織は指定できません。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

```

1 filter :{
2   departmentSetList: [
3     {
4       companyCd: "comp_sample_01",
5       departmentSetCd: "comp_sample_01",
6       departmentCd: "dept_sample_10",
7       departmentCompare: "le",
8       postCd: "ps002",
9       postCompare: "le"
10    },
11    {
12     companyCd: "comp_sample_01",
13     departmentSetCd: "comp_sample_01",
14     departmentCd: "dept_sample_20",
15     departmentCompare: "le",
16     postCd: "ps002",
17     postCompare: "le"
18    },
19    ...
20  ]
21 }
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
departmentSetList	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
companyCd	String	○	-	会社コード
departmentSetCd	String	○	-	組織セットコード
departmentCd	String	×	-	組織コード
departmentCompare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか
postCd	String	×	-	役職コード
postCompare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

コラム

departmentCd が指定されている場合、*departmentCompare* は使用されます。
postCd が指定されている場合、*postCompare* は使用されます。

department

指定の組織で絞り込みます。
ただし、「*departmentSetList*」が指定されている場合は、「*departmentSetList*」指定が優先されます。
認可設定で許可された会社のみ有効です。

```

1 filter :{
2   department: {
3     companyCd: "comp_sample_01",
4     departmentSetCd: "comp_sample_01",
5     departmentCd: "dept_sample_10",
6     compare: "le"
7   }
8 }

```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
department	Object	×	-	
companyCd	String	○	-	会社コード
departmentSetCd	String	○	-	組織セットコード
departmentCd	String	×	-	組織コード
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

i コラム

departmentCd が指定されている場合、*compare* は使用されます。

departmentPost

指定の組織役職で絞り込みます。

ただし、「[departmentSetList](#)」の *postCd* が指定されている場合は、「[departmentSetList](#)」指定が優先されます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

```

1 filter :{
2   departmentPost: {
3     companyCd: "comp_sample_01",
4     departmentSetCd: "comp_sample_01",
5     postCd: "ps002",
6     compare: "le"
7   }
8 }

```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
departmentPost	Object	×	-	
companyCd	String	○	-	会社コード
departmentSetCd	String	○	-	組織セットコード
postCd	String	○	-	役職コード
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

departmentCategoryItem

指定の組織分類項目を持つ組織で絞り込みます。

認可設定で許可された会社のみ有効です。

```

1 filter :{
2   departmentCategoryItem: [
3     {
4       companyCd: "comp_sample_01",
5       categoryCd: "category_01",
6       categoryItemCds: [
7         "item_01", "item_02", ...
8       ]
9     },
10    {
11     companyCd: "comp_sample_01",
12     categoryCd: "category_01",
13     categoryItemCds: [
14       "item_01", "item_02", ...
15     ]
16   },
17   ...
18 ]
19 }
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
departmentCategoryItem	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
companyCd	String	○	-	会社コード
categoryCd	String	○	-	組織分類コード
categoryItemCds	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	組織分類項目コード

publicGroup

指定のパブリックグループで絞り込みます。

```

1 filter :{
2   publicGroup: {
3     publicGroupSetCd: "sample_public",
4     publicGroupCd: "public_group_a",
5     compare: "le"
6   }
7 }
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
publicGroup	Object	×	-	
publicGroupSetCd	String	○	-	パブリックグループセットコード
publicGroupCd	String	×	-	パブリックグループコード
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

コラム

`publicGroupCd` が指定されている場合、`compare` は使用されます。

publicGroupRole

指定のパブリックグループ役割で絞り込みます。

```

1 filter :{
2   publicGroupRole: {
3     publicGroupSetCd: "sample_public",
4     roleCd: "public_role_001",
5     compare: "le"
6   }
7 }
    
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
publicGroupRole	Object	×	-	
publicGroupSetCd	String	○	-	パブリックグループセットコード
roleCd	String	○	-	パブリックグループ役割コード
compare	String	×	le	gt、ge、eq、lt、leのいずれか

publicGroupCategoryItem

指定のパブリック分類項目を持つパブリックグループで絞り込みます。

```

1 filter :{
2   publicGroupCategoryItem: [
3     {
4       categoryCd: "category_01",
5       categoryItemCds: [
6         "item_01", "item_02", ...
7       ]
8     },
9     {
10      categoryCd: "category_01",
11      categoryItemCds: [
12        "item_01", "item_02", ...
13      ]
14    },
15    ...
16  ]
17 }
    
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
publicGroupCategoryItem	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
categoryCd	String	○	-	パブリックグループ分類コード
categoryItemCds	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	パブリックグループ分類項目コード

userCategoryItem

指定のユーザ分類項目で絞り込みます。

```

1 filter :{
2   userCategoryItem: [
3     {
4       categoryCd: "category_01",
5       categoryItemCds: [
6         "item_01", "item_02", ...
7       ]
8     },
9     {
10      categoryCd: "category_01",
11      categoryItemCds: [
12        "item_01", "item_02", ...
13      ]
14    },
15    ...
16  ]
17 }
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
userCategoryItem	Array	×	-	
配列インデックス	Object	×	-	
categoryCd	String	○	-	ユーザ分類コード
categoryItemCds	Array	○	-	
配列インデックス	String	○	-	ユーザ分類項目コード

role

指定のロールで絞り込みます。

```

1 filter :{
2   role: {
3     role: "im_workflow_user"
4   }
5 }
```

プロパティ名	型	必須	初期値	備考
role	Object	×	-	
role	String	○	-	ロールID

onAddChipCallbackFunction

「[選択データ表示チップ](#)」を追加したときに呼ばれる関数を指定します。
引数には追加されるデータが渡されます。

```

1 params: {
2   onAddChipCallbackFunction: callbackAddChip
3 }
```

```

1 function callbackAddChip(result) {
2   // result.data = { userCd: "aoyagi", userName: "青柳", ... }
3   // result.metaData = { userCd: "VARCHAR", userName: "VARCHAR", ...
4   }
5 }

```

渡される引数

プロパティ名	型	備考
(result)	Object	
data	Object	追加するデータの「 結果項目 」
metaData	Object	追加するデータの「 結果項目 」メタ情報

onRemoveChipCallbackFunction

「[選択データ表示チップ](#)」が削除されたときに呼ばれる関数を指定します。
引数には削除されたデータが渡されます。

```

1 params: {
2   onRemoveChipCallbackFunction: callbackRemoveChip
3 }

```

```

1 function callbackRemoveChip(result) {
2   // result.data = { userCd: "aoyagi", userName: "青柳", ...
3   }
4 }

```

渡される引数

プロパティ名	型	備考
(result)	Object	
data	Object	削除されたデータの「 結果項目 」

onLoadDefaultSelectedCallbackFunction

`loadDefaultSelected` が「true」の際、データをDBから取得し終えたときに呼ばれる関数を指定します。
引数には取得したデータが渡されます。

```

1 params: {
2   onLoadDefaultSelectedCallbackFunction: callbackDefaultSelected
3 }

```



```

1 function callbackDefaultSelected(result) {
2   // result.list = [
3   // {
4   //   data: { userCd: "aoyagi", userName: "青柳", ... },
5   //   status: "0"
6   // },
7   // {
8   //   data: { userCd: "ueda", userName: "上田", ... },
9   //   status: "0"
10  // },
11  // ...
12  // ]
13  // result.metaData = { userCd: "VARCHAR", userName: "VARCHAR", ...
14  }
  }

```

渡される引数

プロパティ名	型	備考
(result)	Object	
list	Array	
配列インデックス	Object	
data	Object	取得したデータの「 結果項目 」
status	String	データの状態
metaData	Object	取得したデータの「 結果項目 」メタ情報

コラム

status は以下の状態を示します。

- 0 : データを取得した状態
- 1 : データが取得できなかった状態
- 2 : 認によりデータが取得できなかった状態

onRestApiErrorCallbackFunction

REST APIでエラーがスローされたときに呼ばれる関数を指定します。

```

1 params: {
2   onRestApiErrorCallbackFunction:
3   callbackRestError
  }

```

```

1 function callbackRestError(error) {
2   // error.response = レスポンス
3   // error.message = エラーメッセージ、または、空
4   console.log(error.response.status); // 404など
5   console.log(error.response.statusText); // Not Foundなど
6 }

```

渡される引数

プロパティ名	型	備考
(error)	Object	
response	Object	
status	String	REST API HTTPステータスコード
statusText	String	REST API HTTPステータスコードテキスト
message	String	エラーメッセージ

onNetworkAccessErrorCallbackFunction

APサーバからの応答がないなどのエラーがスローされるときに呼ばれる関数を指定します。

```

1 params: {
2   onNetworkAccessErrorCallbackFunction: callbackError
3 }

```

```

1 function callbackError(error) {
2   console.log(error.message); // エラーメッセージ
3 }

```

渡される引数

プロパティ名	型	備考
(error)	Object	
message	String	エラーメッセージ

テンプレート定義

項目

- 定義内容
 - [テンプレートID](#)
 - [検索タイプ](#)
 - [検索項目](#)
 - [ソート項目](#)
 - [結果項目](#)
 - [表示項目](#)
 - [暗黙条件](#)
- 標準テンプレート定義
 - [imm_t_user](#)
 - [imm_t_user_dept](#)
 - [imm_t_company](#)
 - [imm_t_dept](#)

定義内容

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）はテンプレートIDを指定し、IDに紐づくテンプレート定義を組み立てて検索しています。テンプレート定義には以下の内容が含まれます。

テンプレートID

テンプレート定義を一意に区別するためのIDです。

検索タイプ

ユーザ検索、ユーザ（所属組織）検索、会社検索、組織検索など検索を区別するタイプです。



コラム

2020 Winter(Azalea) より、「[ユーザ検索](#)」「[ユーザ（所属組織）検索](#)」「[会社検索](#)」「[組織検索](#)」が使用可能です。

ユーザ検索

検索実施者の認可会社に所属するユーザの範囲で、キーワード検索を実施します。
filter パラメータには以下が指定できます。

[company](#)

[departmentSetList](#)

[department](#)

[departmentPost](#)

[departmentCategoryItem](#)

[publicGroup](#)

[publicGroupRole](#)

[publicGroupCategoryItem](#)

[userCategoryItem](#)

[role](#)

ユーザ（所属組織）検索

検索実施者の認可会社に所属するユーザの範囲で、所属組織を含めてキーワード検索を実施します。
filter パラメータには以下が指定できます。

[company](#)

[departmentSetList](#)

[department](#)

[departmentPost](#)

[departmentCategoryItem](#)

[userCategoryItem](#)

[role](#)

会社検索

検索実施者の認可会社の範囲で、キーワード検索を実施します。
filter パラメータには以下が指定できます。

[company](#)

組織検索

検索実施者の認可会社に所属する組織の範囲で、キーワード検索を実施します。

`filter` パラメータには以下が指定できます。

`company`

`departmentSetList`

`department`

`departmentCategoryItem`

検索項目

キーワードを検索する項目が定義されます。

複数の項目が定義されている場合はOR条件で結合されます。

ソート項目

結果データをソートする項目が定義されます。

複数の項目が定義されている場合は定義順にソートされます。

結果項目

結果データとして取得する項目が定義されます。

`getResult` メソッドで取得する項目と項目データです。

表示項目

表示データとして取得する項目が定義されます。

「[検索候補リスト](#)」に表示される項目データです。

複数の項目が定義されている場合は定義順に表示されます。

階層構造をもつデータの場合、区切り文字で結合した階層データで取得するかを定義します。

暗黙条件

結果を絞り込む条件が定義されます。

「[検索候補リスト](#)」に表示されるデータを絞り込みます。

標準テンプレート定義

各検索タイプには標準テンプレートが用意されています。

起動引数の `templateId` にテンプレートIDを指定することで、下記定義で検索できます。

imm_t_user



【図：標準テンプレート imm_t_user】

テンプレートID imm_t_user

検索タイプ ユーザ検索

検索項目 ユーザコード

ユーザ名

ユーザ検索名

メールアドレス1

メールアドレス2		
ソート項目	ソートキー	昇順
	ユーザ名	昇順
	メールアドレス1	昇順
	ユーザコード	昇順
結果項目	ユーザコード	
	ユーザ名	
	メールアドレス1	
	メールアドレス2	
表示項目	ユーザ名	
	メールアドレス1	

- `getResult` メソッドから返却されるデータ

```

1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocomplete_user.bundle.js">
3 </script>
4 <script type="text/javascript">
5   let autoCompleteUserSearch = new ImMaster.AutoCompleteUserSearch(params);
6
7   ...
8
9   function register() {
10
11     let result = autoCompleteUserSearch.getResult();
12     for (let idx = 0; idx < result.length; idx++) {
13       console.log(result[idx].userCd);
14       console.log(result[idx].userName);
15       console.log(result[idx].emailAddress1);
16       console.log(result[idx].emailAddress2);
17     }
18   }
19 </script>

```

プロパティ名	型	備考
(result)	Array	
配列インデックス	Object	
userCd	String	ユーザコード
userName	String	ユーザ名
emailAddress1	String	メールアドレス1
emailAddress2	String	メールアドレス2

[imm_t_user_dept](#)



【図：標準テンプレート imm_t_user_dept】

テンプレートID	imm_t_user_dept	
検索タイプ	ユーザ（所属組織）検索	
検索項目	組織コード	
	組織名称	
	組織略称	
	組織検索名	
ソート項目	ソートキー	昇順
	会社コード	昇順
	組織セットコード	昇順
	階層	降順
	組織コード	昇順
	ソートキー（ユーザ）	昇順
	ユーザ名	昇順
	メールアドレス1	昇順
	ユーザコード	昇順
結果項目	ユーザコード	
	ユーザ名	
	メールアドレス1	
	メールアドレス2	
	会社コード	
	組織セットコード	
	組織コード	
	組織名称	
表示項目	ユーザ名	
	組織名称 階層表示（階層をすべて表示）	
	メールアドレス1	

- getResult メソッドから返却されるデータ

```

1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocomplete_user.bundle.js">
3 </script>
4 <script type="text/javascript">
5   let autocompleteUserSearch = new ImMaster.AutocompleteUserSearch(params);
6
7   ...
8
9   function register() {
10
11     let result = autocompleteUserSearch.getResult();
12     for (let idx = 0; idx < result.length; idx++) {
13       console.log(result[idx].userCd);
14       console.log(result[idx].userName);
15       console.log(result[idx].emailAddress1);
16       console.log(result[idx].emailAddress2);
17       console.log(result[idx].companyCd);
18       console.log(result[idx].departmentSetCd);
19       console.log(result[idx].departmentCd);
20       console.log(result[idx].departmentName);
21     }
22   }
23 </script>

```

プロパティ名	型	備考
(result)	Array	
配列インデックス	Object	
userCd	String	ユーザコード
userName	String	ユーザ名
emailAddress1	String	メールアドレス 1
emailAddress2	String	メールアドレス 2
companyCd	String	会社コード
departmentSetCd	String	組織セットコード
departmentCd	String	組織コード
departmentName	String	組織名称

imm_t_company

【図：標準テンプレート imm_t_company】

テンプレートID imm_t_company

検索タイプ	会社検索	
検索項目	会社コード	
	組織名称	
ソート項目	ソートキー	昇順
	組織名称	昇順
結果項目	会社コード	
	組織名称	
表示項目	組織名称	
	会社コード	

■ getResult メソッドから返却されるデータ

```

1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocompletes_company.bundle.js">
3 </script>
4 <script type="text/javascript">
5   let autocompletesCompanySearch = new ImMaster.AutocompletesCompanySearch(params);
6
7   ...
8
9   function register() {
10
11     let result = autocompletesCompanySearch.getResult();
12     for (let idx = 0; idx < result.length; idx++) {
13       console.log(result[idx].companyCd);
14       console.log(result[idx].departmentName);
15     }
16   }
17 </script>

```

プロパティ名	型	備考
(result)	Array	
配列インデックス	Object	
companyCd	String	会社コード
departmentName	String	組織名称

imm_t_dept



【図：標準テンプレート imm_t_dept】

テンプレートID imm_t_dept

検索タイプ 組織検索

検索項目 組織コード

	組織名称	
	組織略称	
	組織検索名	
ソート項目	ソートキー	昇順
	会社コード	昇順
	組織セットコード	昇順
	階層	降順
	組織コード	昇順
結果項目	会社コード	
	組織セットコード	
	組織コード	
	組織名称	
表示項目	組織名称	
	組織名称 階層表示 (階層をすべて表示)	

- `getResult` メソッドから返却されるデータ

```

1 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/im_master/search_dialog/common_search.css" />
2 <script type="text/javascript" src="im_master/search_dialog/autocompletes_department.bundle.js">
3 </script>
4 <script type="text/javascript">
5   let autocompletesDepartmentSearch = new ImMaster.AutocompletesDepartmentSearch(params);
6
7   ...
8
9   function register() {
10
11     let result = autocompletesDepartmentSearch.getResult();
12     for (let idx = 0; idx < result.length; idx++) {
13       console.log(result[idx].companyCd);
14       console.log(result[idx].departmentSetCd);
15       console.log(result[idx].departmentCd);
16       console.log(result[idx].departmentName);
17     }
18   }
19 </script>

```

プロパティ名	型	備考
(result)	Array	
配列インデックス	Object	
companyCd	String	会社コード
departmentSetCd	String	組織セットコード
departmentCd	String	組織コード
departmentName	String	組織名称

テンプレート定義 編集

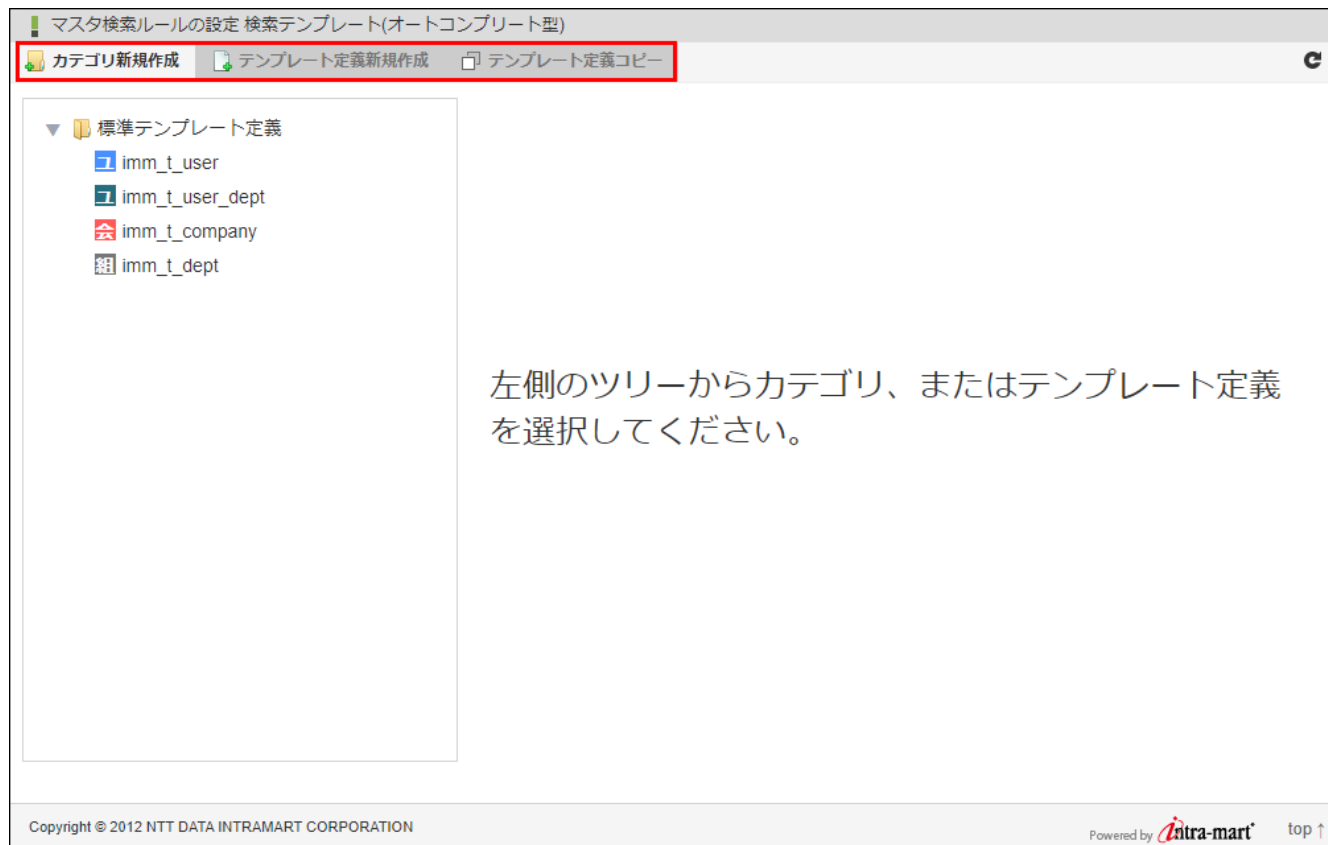
項目

- 構成
 - ツールバー
 - ツリー
 - 編集エリア
- カテゴリを新規作成する
- カテゴリを更新/削除する
- テンプレート定義を新規作成する
 - 検索項目の編集
 - 結果項目の編集
 - 表示項目の編集
 - ソート項目の編集
 - 暗黙条件（フィルタ）の編集
- テンプレート定義を更新/削除する
- テンプレート定義をコピーする
- 作成したテンプレート定義を使う

構成

テンプレート定義情報を新規作成、更新、削除する機能です。
構成は以下のとおりです。

ツールバー



【図：マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）画面 ツールバー】

項目	説明
カテゴリ新規作成	クリックすると編集エリアがカテゴリ新規作成画面へと切り替わります。 3階層目のツリーカテゴリを選択した場合、非活性となりクリックできません。

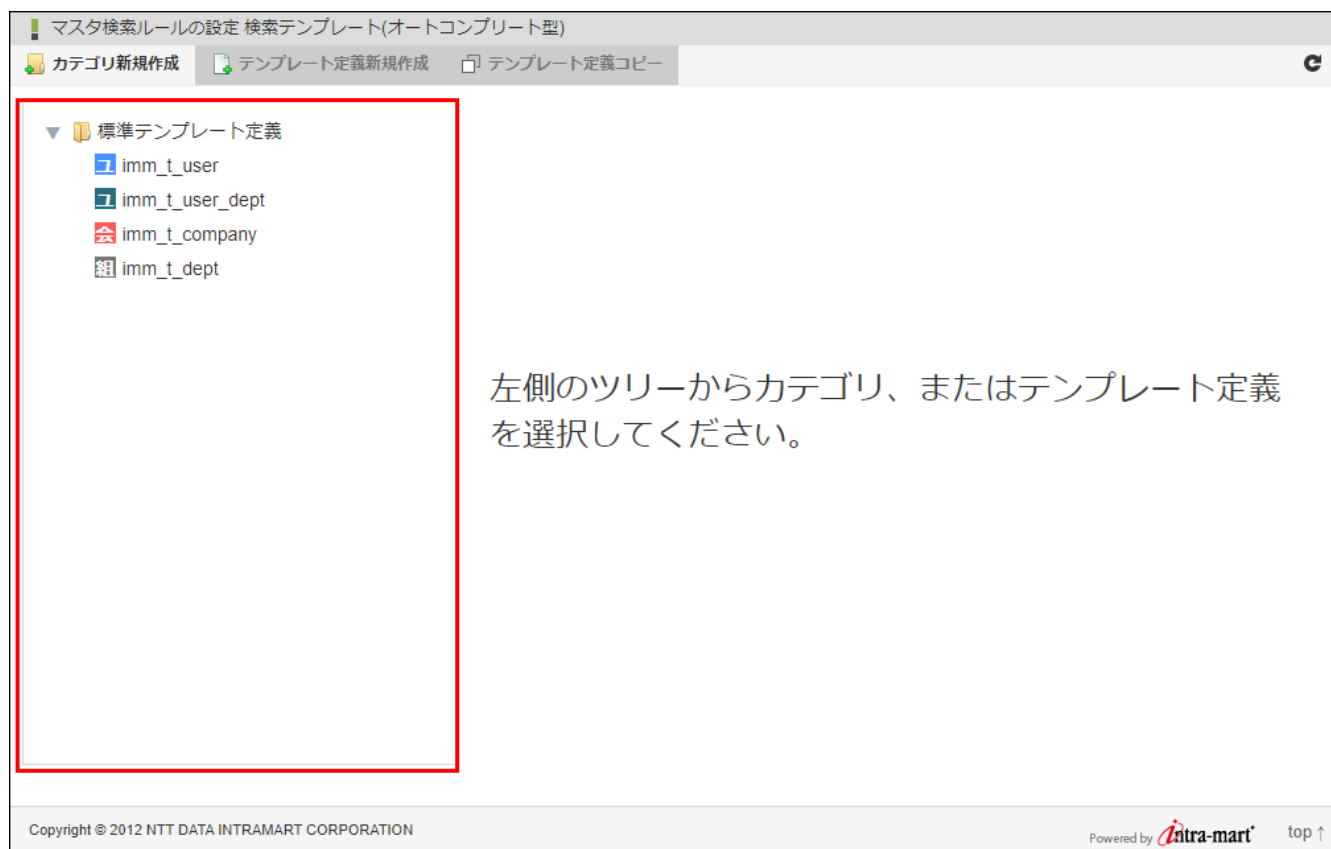
項目	説明
テンプレート定義新規作成	クリックすると編集エリアがテンプレート定義新規作成画面へと切り替わります。 ツリーカテゴリを選択していない場合、非活性となりクリックできません。
テンプレート定義コピー	クリックすると編集エリアが、選択中のテンプレート定義情報が入力済のテンプレート定義新規作成画面へと切り替わります。 ツリーテンプレートを選択していない場合、非活性となりクリックできません。

コラム

「標準テンプレート定義」カテゴリ配下のテンプレート定義はシステムで用意しているテンプレート定義です（[標準テンプレート定義](#)）。

削除、変更後に初期状態に戻したい場合は、「[インポートを行う](#)」を参考にしてください。

ツリー




マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート(オートコンプリート型)

カテゴリ新規作成 テンプレート定義新規作成 テンプレート定義コピー

- 標準テンプレート定義
 - imm_t_user
 - imm_t_user_dept
 - imm_t_company
 - imm_t_dept

左側のツリーからカテゴリ、またはテンプレート定義を選択してください。

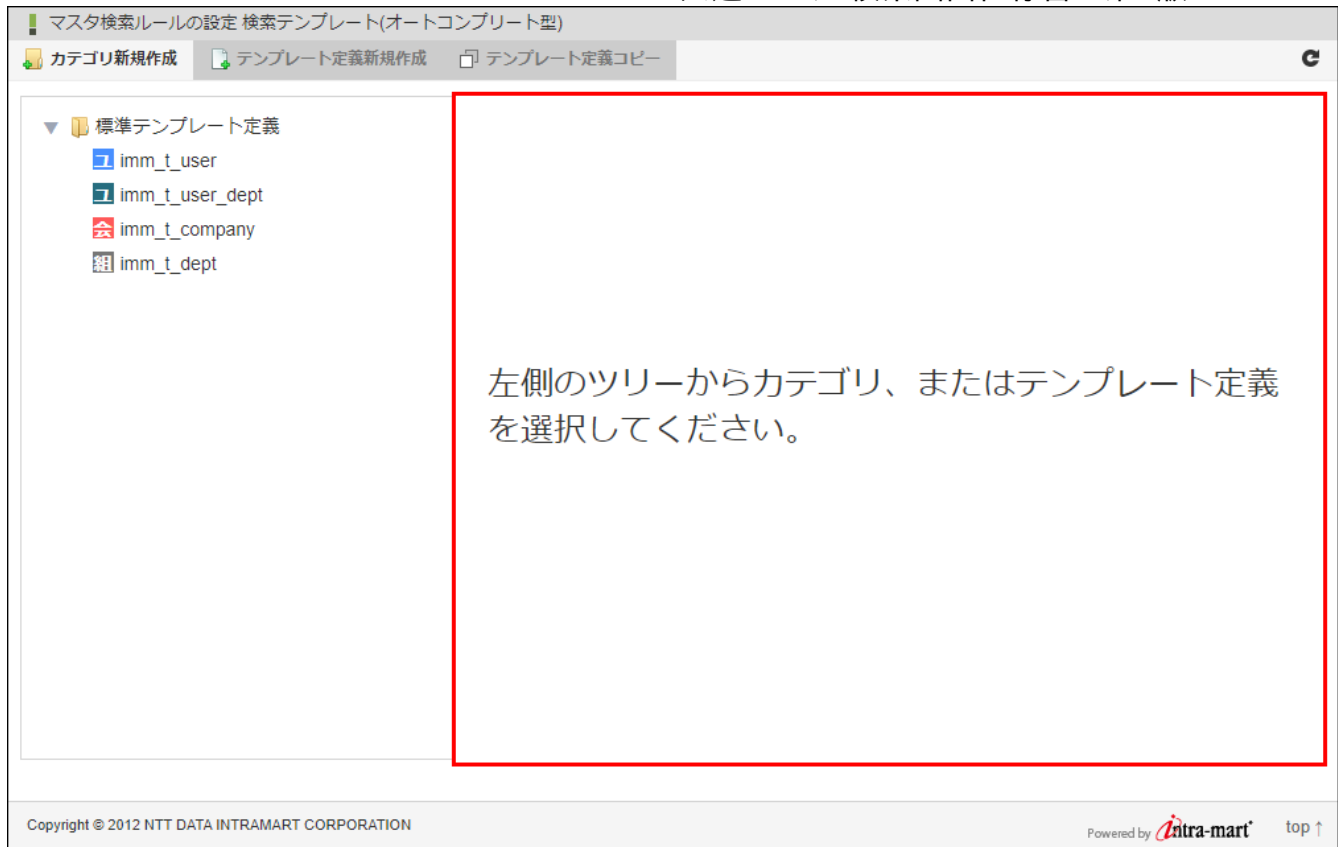
Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

Powered by  top ↑

【図：マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）画面 ツリー】

項目	説明
ツリーカテゴリ	クリックすると編集エリアが「カテゴリ編集」画面へと切り替わります。 ドラッグ&ドロップで移動できます。3階層より下の階層へは移動できません。
ツリーテンプレート	クリックすると編集エリアが「テンプレート定義編集」画面へと切り替わります。 ドラッグ&ドロップで移動できます。ルート直下へは移動できません。

編集エリア

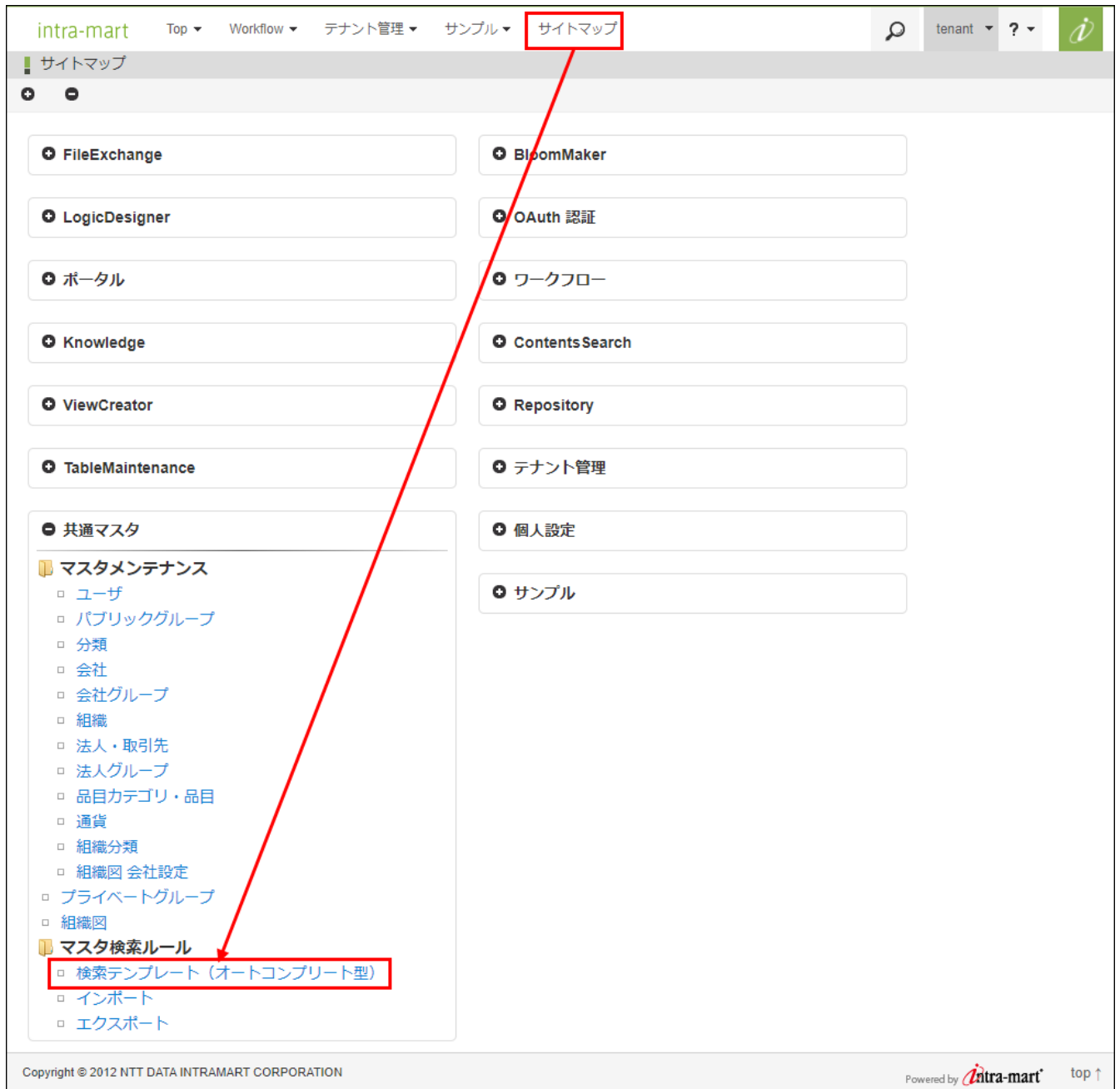


【図：マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）画面 編集エリア】

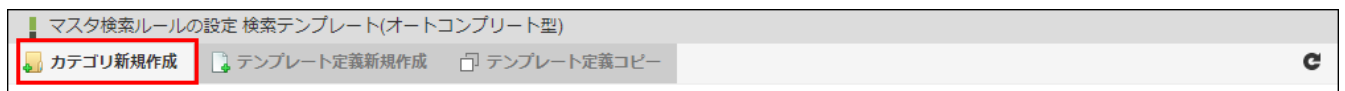
項目	説明
編集エリア	「カテゴリ新規作成」「カテゴリ更新」画面または「テンプレート定義新規作成」「テンプレート定義更新」画面が表示されるエリアです。

カテゴリを新規作成する

1. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「検索テンプレート（オートコンプリート型）」をクリックし、「マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。



2. ツールバー「カテゴリ新規作成」をクリックします。



3. 編集エリアに「カテゴリ新規作成」画面が表示されます。

マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート(オートコンプリート型)

カテゴリ新規作成 テンプレート定義新規作成 テンプレート定義コピー

▶ 標準テンプレート定義

▶ **新しいカテゴリ**

カテゴリ

① カテゴリは最大で3階層まで作成できます。
作成したカテゴリは、ツリーアイテムをドラッグアンドドロップすることで表示順序を変更できます。

カテゴリ名 標準* +

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by top ↑

【表：カテゴリ項目】

項目	説明
カテゴリ名	テンプレートカテゴリを表す名称を入力します。 + アイコンをクリックすると各言語の入力項目が表示されます。 名称には各言語で利用するものと、言語情報が指定されていない場合に標準で利用するものを指定します。 この項目は標準のみ必須項目です。
登録	テンプレートカテゴリを登録します。

4. 必要項目を入力し、「登録」ボタンをクリックします。

マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート(オートコンプリート型)

カテゴリ新規作成 テンプレート定義新規作成 テンプレート定義コピー

標準テンプレート定義
sample

カテゴリ

カテゴリは最大で3階層まで作成できます。
作成したカテゴリは、ツリーアイテムをドラッグアンドドロップすることで表示順序を変更できます。

カテゴリ名 標準* sample +

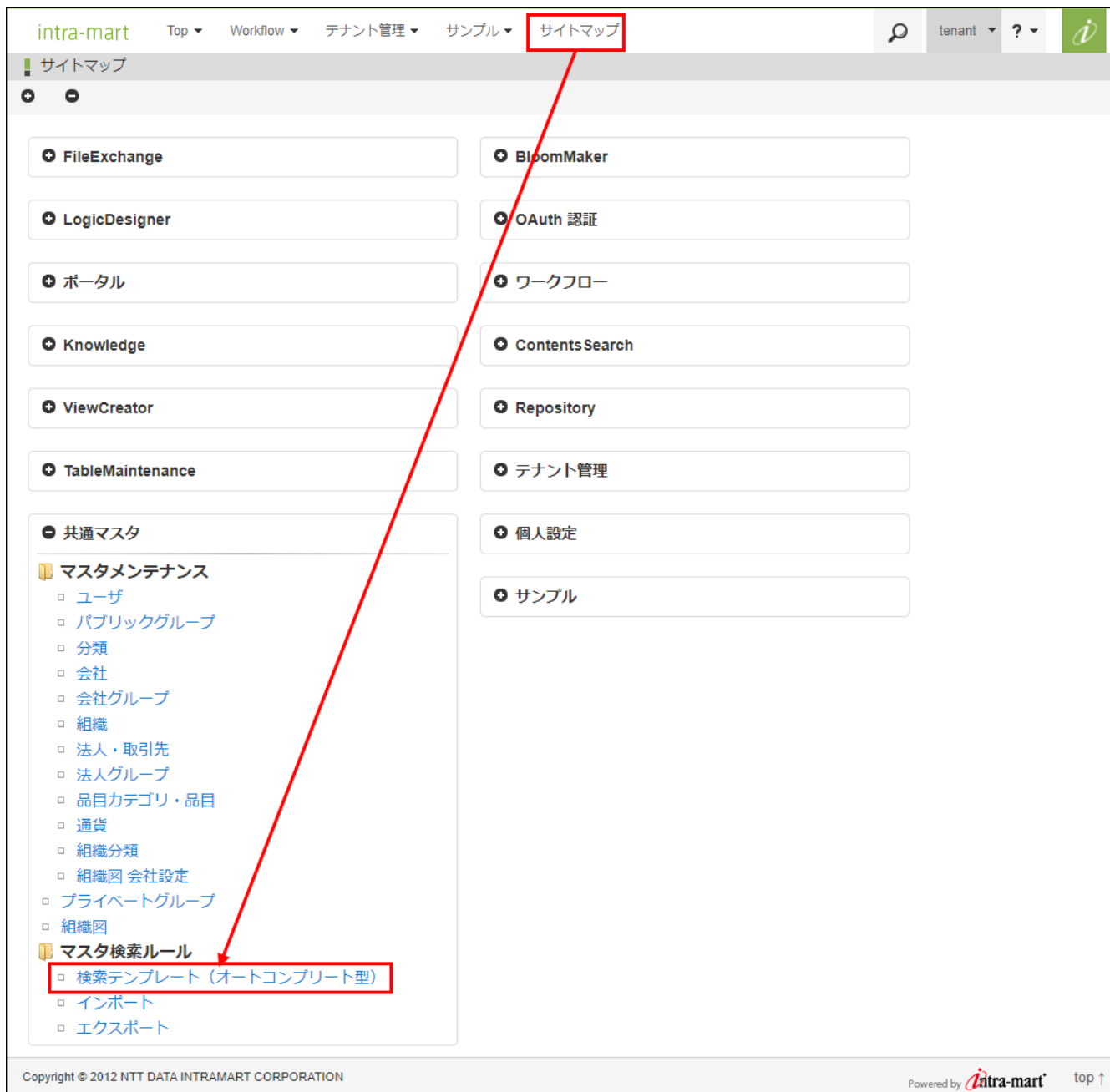
登録

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by **intra-mart** top ↑

5. 確認ダイアログの「決定」をクリックします。

カテゴリを更新/削除する

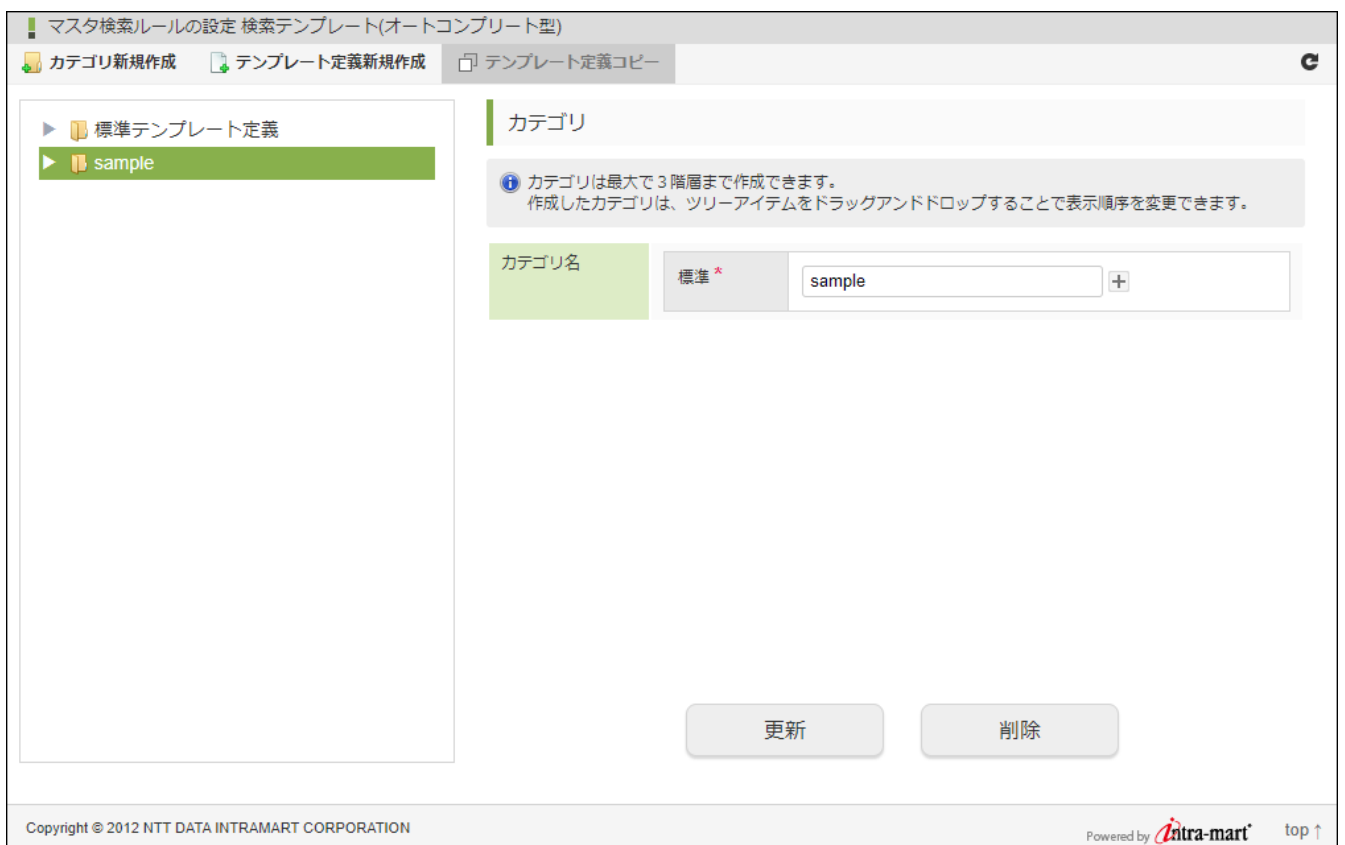
1. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「検索テンプレート（オートコンプリート型）」をクリックし、「マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。



2. ツリー上の更新したいカテゴリをクリックします。



3. 編集エリアに「カテゴリ更新」画面が表示されます。



【表：カテゴリ項目】

項目	説明
カテゴリ名	「 カテゴリ項目 」を参照してください。
更新	テンプレートカテゴリを更新します。
削除	テンプレートカテゴリを削除します。配下に子カテゴリまたはテンプレート定義が存在する場合、削除できません。

4. 更新内容を入力して「更新」、または「削除」ボタンをクリックします。

マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート(オートコンプリート型)

カテゴリ新規作成 テンプレート定義新規作成 テンプレート定義コピー

標準テンプレート定義
sample

カテゴリ

カテゴリは最大で3階層まで作成できます。
作成したカテゴリは、ツリーアイテムをドラッグアンドドロップすることで表示順序を変更できます。

カテゴリ名 標準* sample +

更新 削除

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by intra-mart top ↑

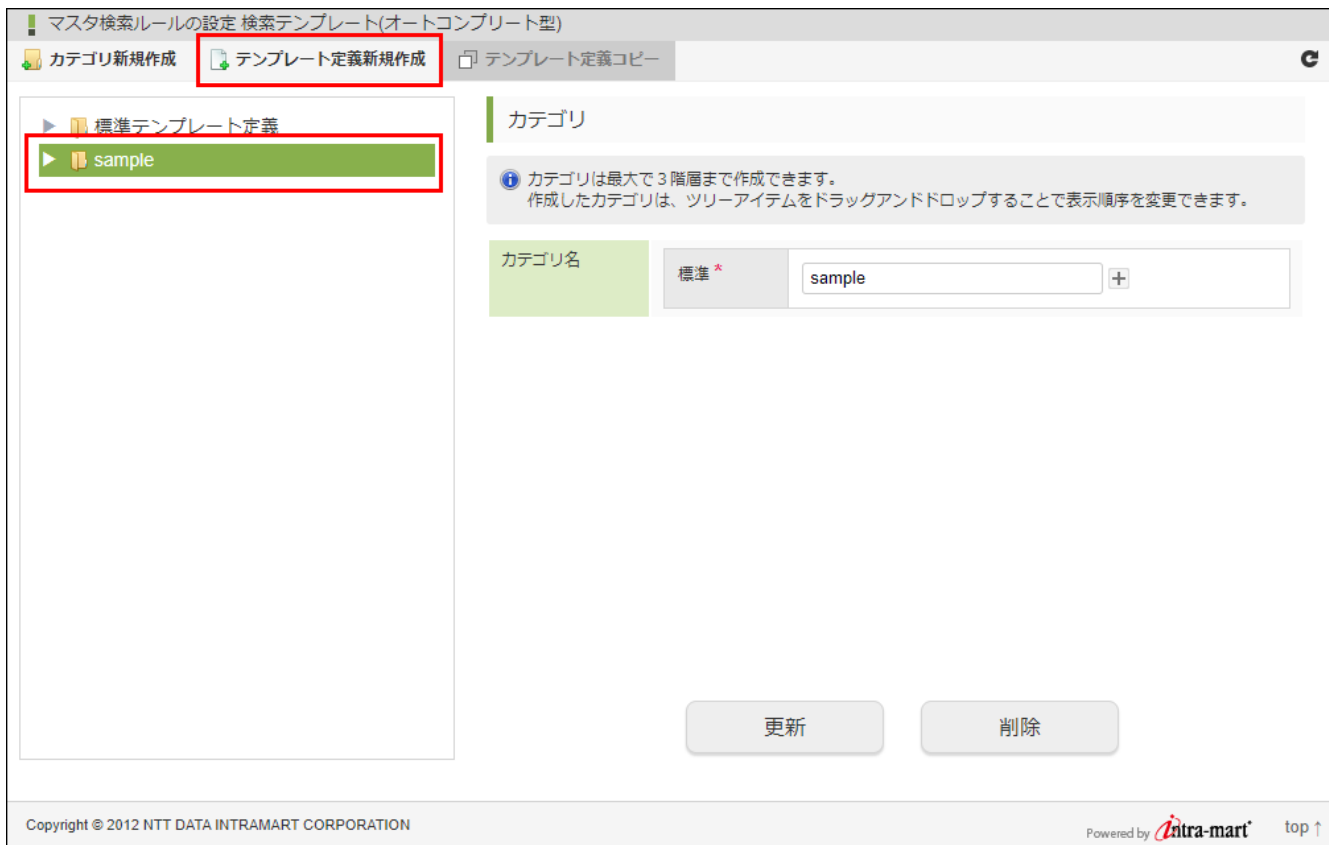
5. 確認ダイアログの「決定」をクリックします。

テンプレート定義を新規作成する

1. 「サイトマップ」→「IM-共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「検索テンプレート（オートコンプリート型）」をクリックし、「マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。

The screenshot shows the 'intra-mart' interface with a 'サイトマップ' (Site Map) page. The top navigation bar includes 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', and 'サイトマップ' (highlighted with a red box). The main content area displays a grid of application tiles. On the left, there is a '共通マスタ' (Common Master) section with a tree view. Under 'マスタメンテナンス' (Master Maintenance), there are various categories. Under 'マスタ検索ルール' (Master Search Rules), the item '検索テンプレート (オートコンプリート型)' (Search Template (Auto-complete type)) is highlighted with a red box. A red arrow points from the 'サイトマップ' menu item to this specific item. The footer contains copyright information and the 'intra-mart' logo.

2. ツリー上の任意のカテゴリを選択しツールバー「テンプレート定義新規作成」をクリックします。



3. 編集エリアに「テンプレート定義新規作成」画面が表示されます。



【表：テンプレート定義項目】

項目	説明
テンプレートID	テンプレート定義を一意に区別するためのIDを入力します。 ここで登録したIDが IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の <i>起動引数</i> の <i>templatedId</i> や、IM-BloomMaker の共通マスタエレメント <i>固有プロパティ</i> の <i>templatedId</i> に指定できます。 必須項目です。

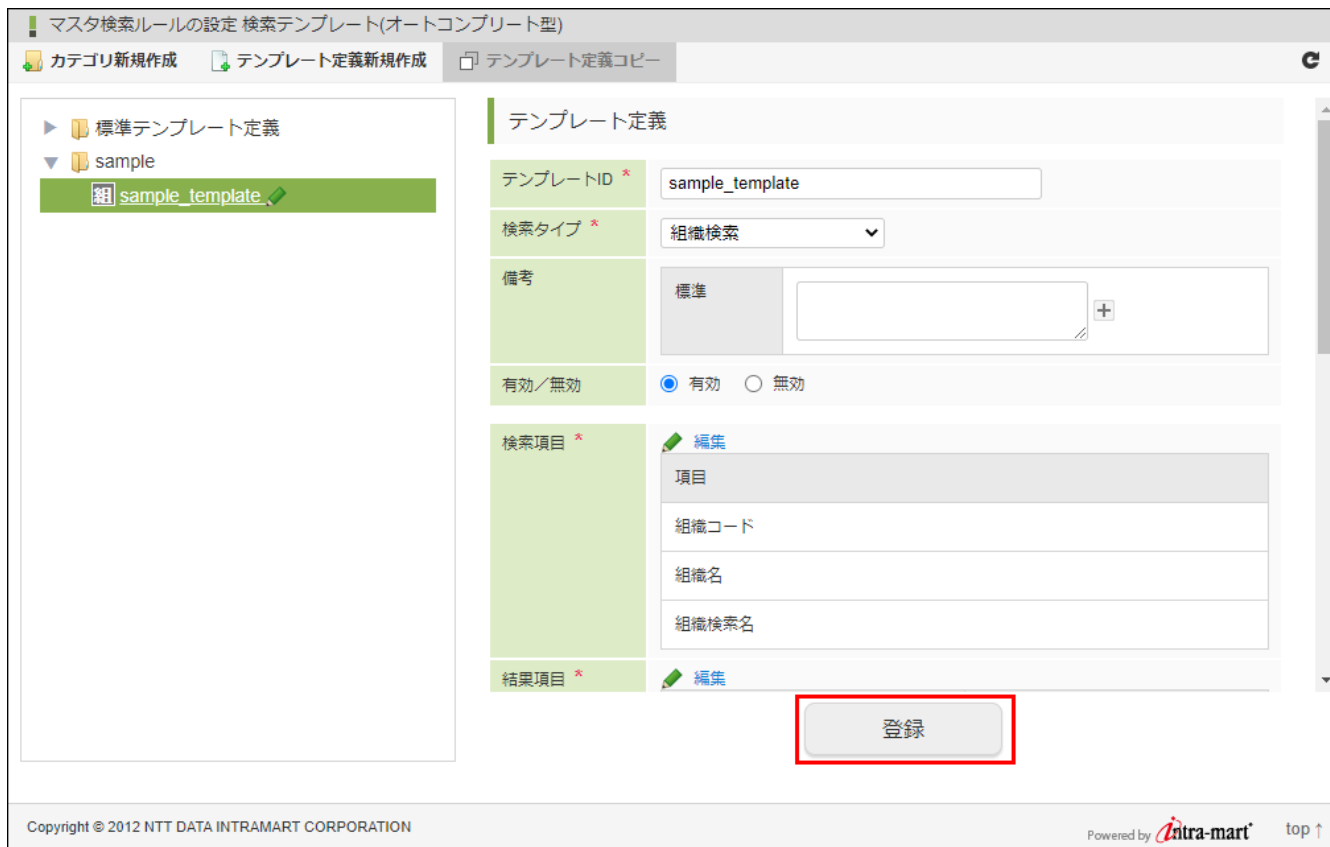
項目	説明
検索タイプ	<p>テンプレート定義を使用して検索する際の 検索タイプ を選択します。</p> <p>検索タイプ毎に検索項目、結果項目、表示項目、ソート項目、暗黙条件は変わります。保存後は変更できません。</p> <p>必須項目です。</p>
備考	<p>テンプレート定義の備考を入力します。</p> <p> アイコンをクリックすると各言語の入力項目が表示されます。</p> <p>各言語で利用するものと、言語情報が指定されていない場合に標準で利用するものを指定します。</p>
有効/無効	<p>テンプレート定義の有効/無効を選択します。</p> <p>無効の場合、テンプレート定義は利用できません。</p> <p>必須項目です。</p>
検索項目	<p>テンプレート定義の検索項目を選択します。</p> <p> 編集リンクをクリックすると、検索項目編集ダイアログが表示されます。</p> <p>ここで選択した項目で、IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）はキーワード検索します。</p> <p>編集の仕方は「検索項目の編集」を参照してください。</p> <p>必須項目です。</p>
結果項目	<p>テンプレート定義の結果項目を選択します。</p> <p> 編集リンクをクリックすると、結果項目編集ダイアログが表示されます。</p> <p>ここで選択した項目が、IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「選択データの取得」 <code>getResult</code> メソッドで取得可能な項目です。</p> <p>検索タイプ毎の選択必須項目は新規作成時点で選択済みで、非選択にできません。</p> <p>編集の仕方は「結果項目の編集」を参照してください。</p> <p>必須項目です。</p>
表示項目	<p>テンプレート定義の表示項目を選択します。</p> <p> 編集リンクをクリックすると、表示項目編集ダイアログが表示されます。</p> <p>ここで選択した項目を、IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「検索候補リスト」「選択データ表示チップ」で表示します。</p> <p>選択した項目順に表示され、3項目まで選択が可能です。</p> <p>編集の仕方は「表示項目の編集」を参照してください。</p> <p>必須項目です。</p>
ソート項目	<p>テンプレート定義のソート項目を選択します。</p> <p> 編集リンクをクリックすると、ソート項目編集ダイアログが表示されます。</p> <p>ここで選択した項目で、IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「検索候補リスト」に表示される項目がソートされます。</p> <p>編集の仕方は「ソート項目の編集」を参照してください。</p> <p>必須項目です。</p>
暗黙条件（フィルタ）	<p>テンプレート定義の暗黙条件（フィルタ）を選択します。</p> <p> 編集リンクをクリックすると、暗黙条件（フィルタ）編集ダイアログが表示されます。</p> <p>ここで選択した条件で、IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「検索候補リスト」を絞り込みます。</p> <p>ユーザの所属情報を使用した動的な値で絞り込みを行う場合に利用してください。</p> <p>ユーザの所属情報を使用しない静的な値で絞り込みを行う場合はIM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「起動引数」 <code>filter</code> を利用してください。</p> <p>編集の仕方は「暗黙条件（フィルタ）の編集」を参照してください。</p>
登録	<p>テンプレート定義を登録します。</p>



注意

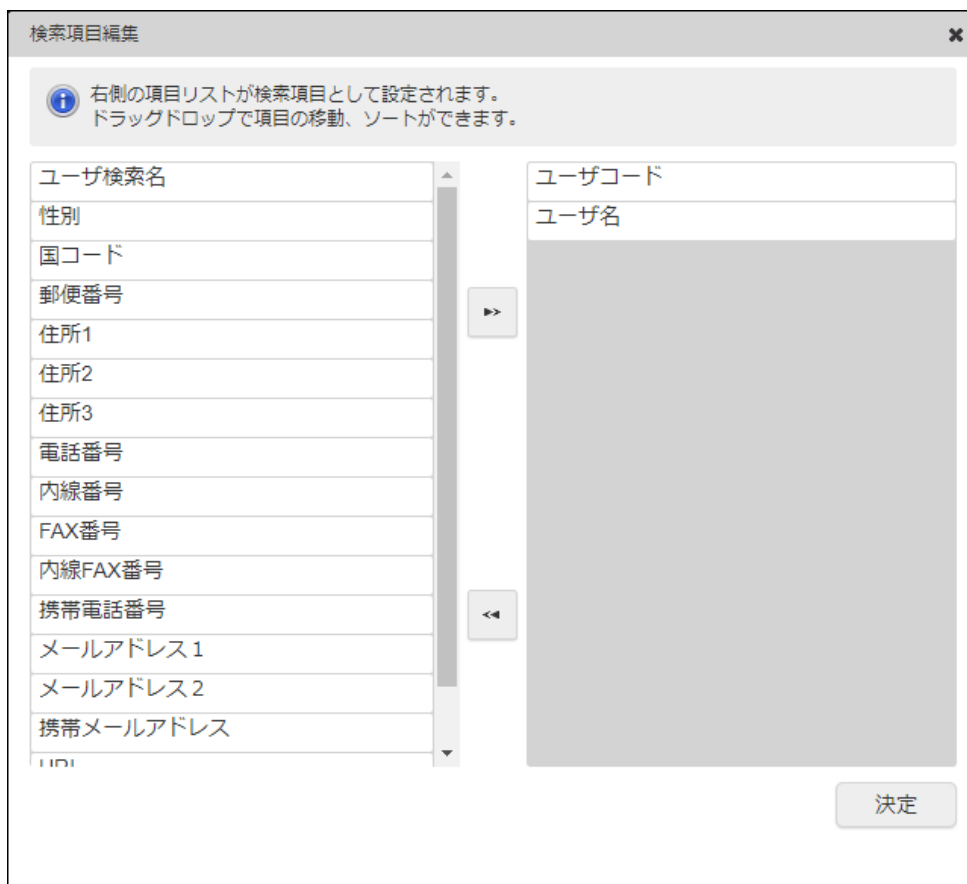
`imm_` がプレフィックス（接頭辞）のテンプレートIDはシステムで利用するため、登録しないでください。

- 必要項目を入力し、「登録」ボタンをクリックします。



5. 確認ダイアログの「決定」をクリックします。

検索項目の編集



【図：検索項目編集ダイアログ】

1. 左の候補フィールドから検索項目を選択し、ドラッグ&ドロップで右の選択済みフィールドに移動します。
2. 1項目以上を選択し、ダイアログの「決定」ボタンをクリックします。

結果項目の編集

結果項目編集

右側の項目リストが結果項目として設定されます。
ドラッグドロップで項目の移動、ソートができます。
必須の結果項目は左側へ移動できません。

郵便番号	ユーザコード *
住所1	ユーザ名
住所2	メールアドレス1
住所3	
電話番号	
内線番号	
FAX番号	
内線FAX番号	
携帯電話番号	
メールアドレス2	
携帯メールアドレス	
URL	
備考	
削除フラグ	
ソートキー	

決定

【図：結果項目編集ダイアログ】

1. 左の候補フィールドから検索項目を選択し、ドラッグ&ドロップで右の選択済みフィールドに移動します。
検索タイプごとに必須の結果項目が存在します。 * のついた項目は選択済みフィールドから移動できません。
2. 1項目以上を選択し、ダイアログの「決定」ボタンをクリックします。

表示項目の編集

【図：表示項目編集ダイアログ】

1. 左の候補フィールドから表示項目を選択し、ドラッグ&ドロップで右の選択済みフィールドに移動します。
階層表示が可能な項目は、項目名の後ろに表示タイプが記載されます。記載されていない項目はすべて階層表示できない項目です。

【表：表示タイプ】

表示タイプ	表示例
なし/-	サンプル課 1 1
階層表示 (最上階層+カレント階層を表示)	サンプル会社/サンプル課 1 1
階層表示 (一上位階層+カレント階層を表示)	サンプル部門 0 1/サンプル課 1 1
階層表示 (階層をすべて表示)	サンプル会社/サンプル部門 0 1/サンプル課 1 1

2. 選択済みフィールドの項目を、表示したい項目順にドラッグ&ドロップで並び替えます。
3. 1項目以上を選択し、ダイアログの「決定」ボタンをクリックします。

ソート項目の編集

ソート項目編集

右側の項目リストがソート項目として設定されます。
ドラッグドロップで項目の移動、ソートができます。

性別
国コード
郵便番号
住所1
住所2
住所3
電話番号
内線番号
FAX番号
内線FAX番号
携帯電話番号
メールアドレス2
携帯メールアドレス
URL
削除フラグ

ソートキー

メールアドレス1

項目	昇順/降順
ソートキー	昇順 ▼
メールアドレス1	昇順 ▼

決定

【図：ソート項目編集ダイアログ】

1. 左の候補フィールドからソート項目を選択し、ドラッグ&ドロップで右の選択済みフィールドに移動します。
2. 選択済みフィールドの項目を、ソートしたい項目順にドラッグ&ドロップで並び替えます。
3. 選択済みフィールドの項目が反映された一覧上で、項目の昇順/降順を選択します
4. 1項目以上を選択し、ダイアログの「決定」ボタンをクリックします。

暗黙条件（フィルタ）の編集

【図：暗黙条件（フィルタ）編集ダイアログ】

1. 絞り込みしたい条件のスイッチをONにします。
OFFの条件で絞り込みは行いません。
条件のスイッチをONにすると条件項目が表示されます。
ユーザの所属情報を絞り込み条件に使える暗黙条件が表示されます。
ユーザの所属情報を絞り込み条件に出来ない暗黙条件は IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「[起動引数](#)」 filter で設定してください。

コラム

ユーザの所属情報には「[ユーザコンテキスト](#)」を使用します。

2. パラメータのタイプを選択します。
「ユーザの所属情報を使う」 ... ユーザの所属情報を絞り込み条件に使用します。
「引数があればユーザの所属情報を使う」 ... IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の「[起動引数](#)」 filter に指定された値で絞り込みを行います。指定がない場合、ユーザの所属情報を絞り込み条件に使用します。
3. 任意の項目はスイッチをOFFにすることで、絞り込み条件から除外できます。
また、比較による絞り込みが可能な項目は、比較タイプが選択できます。
必要に応じて切り替え、選択してください。
4. ダイアログの「決定」ボタンをクリックします。

コラム

各暗黙条件はAND条件で結合して絞り込みをします。
暗黙条件内のパラメータはOR条件で結合されます。（例えばユーザの所属組織が複数の場合などはOR条件）

テンプレート定義を更新/削除する

1. 「サイトマップ」→「IM-共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「検索テンプレート（オートコンプリート型）」をクリックし、「マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。

The screenshot shows the 'intra-mart' interface. At the top, there is a navigation bar with 'intra-mart' logo, 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', and 'サイトマップ' (highlighted with a red box). Below the navigation bar, the page title is 'サイトマップ'. The main content area is divided into two columns of application tiles. The left column includes: FileExchange, LogicDesigner, ポータル, Knowledge, ViewCreator, TableMaintenance, 共通マスタ (expanded to show a tree structure under 'マスタメンテナンス' and 'マスタ検索ルール'), and 'マスタ検索ルール' (expanded to show '検索テンプレート (オートコンプリート型)', 'インポート', and 'エクスポート', with the first item highlighted by a red box). The right column includes: BloomMaker, OAuth認証, ワークフロー, Contents Search, Repository, テナント管理, 個人設定, and サンプル. At the bottom, there is a footer with 'Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION' and 'Powered by intra-mart top ↑'.

2. ツリー上の任意のテンプレート定義を選択します。



1. 編集エリアに「テンプレート定義更新」画面が表示されます。



【表：テンプレート定義項目】

項目	説明
テンプレートID	更新画面では変更できません。
検索タイプ	更新画面では変更できません。
備考	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。
有効/無効	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。
検索項目	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。

項目	説明
結果項目	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。
表示項目	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。
ソート項目	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。
暗黙条件	「 テンプレート定義項目 」を参照してください。
更新	テンプレート定義を更新します。
削除	テンプレート定義を削除します。 無効にした場合と同様に、テンプレート定義は利用できません。

2. 更新内容を入力して「更新」、または「削除」ボタンをクリックします。

マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート(オートコンプリート型)

カテゴリ新規作成 テンプレート定義新規作成 テンプレート定義コピー

標準テンプレート定義

sample

組 sample_template

テンプレート定義

テンプレートID: sample_template

検索タイプ: 組織検索

備考: 標準

有効/無効: 有効 無効

検索項目 *

編集

項目

組織コード

組織名

組織検索名

結果項目 *

編集

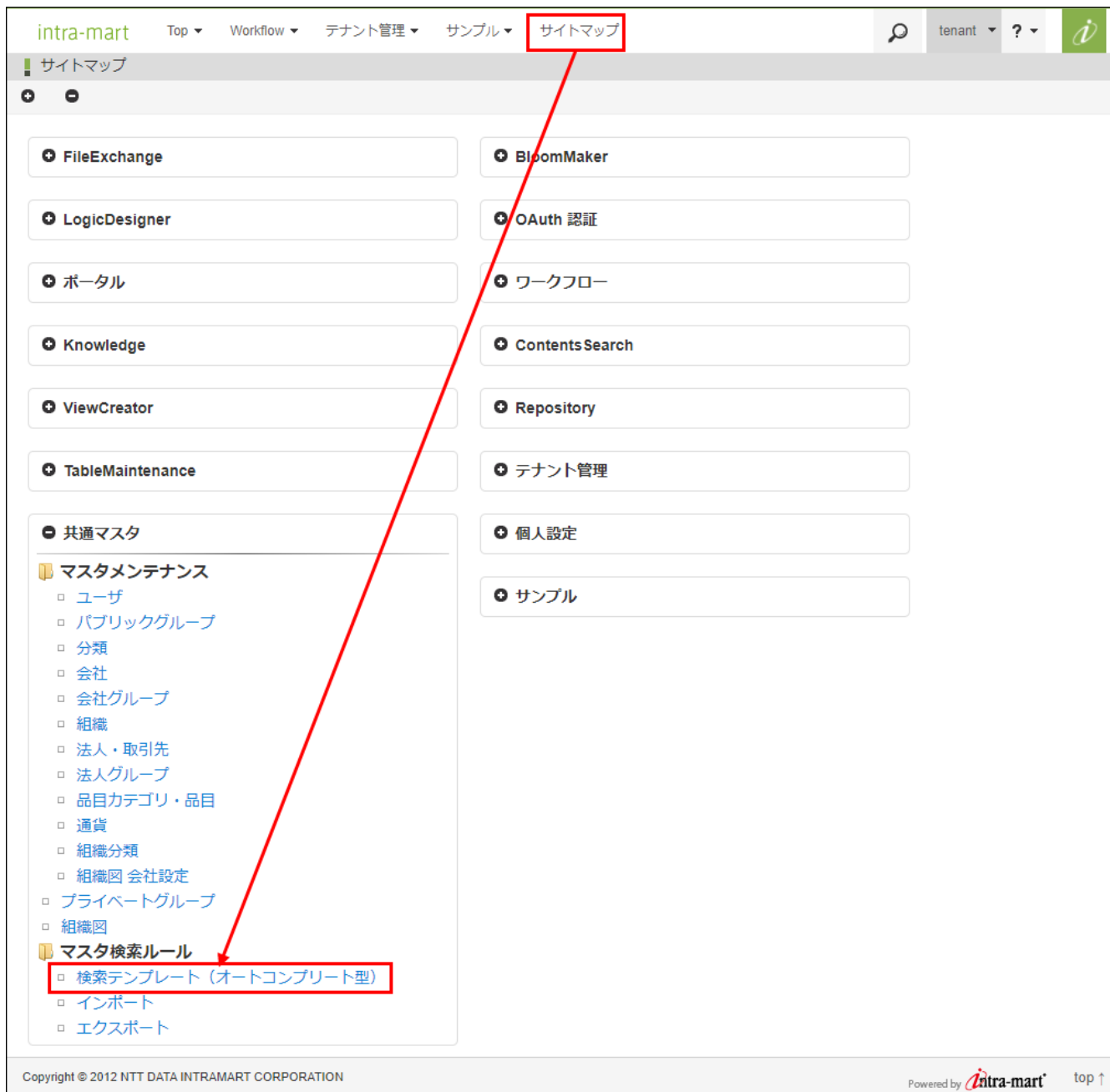
更新 削除

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by **intra-mart** top ↑

3. 確認ダイアログの「決定」をクリックします

テンプレート定義をコピーする

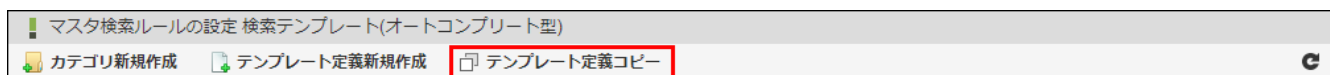
1. 「サイトマップ」→「IM-共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「検索テンプレート（オートコンプリート型）」をクリックし、「マスタ検索ルールの設定 検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。



2. ツリー上の複製したいのテンプレート定義を選択します。



3. ツールバーのテンプレート定義コピーを選択します。



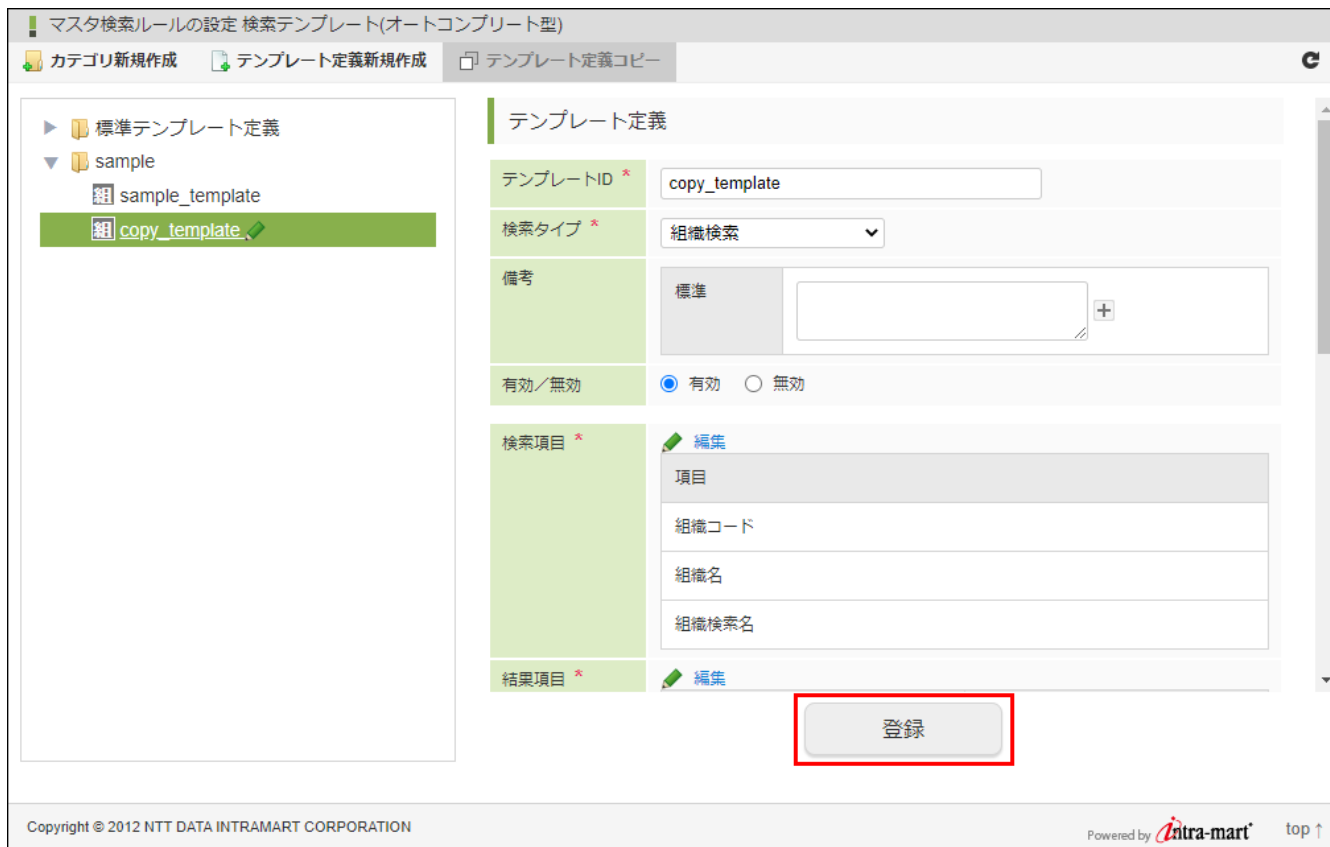
4. コピー元のテンプレート定義情報がセットされた「テンプレート定義新規作成」画面が表示されます。

 A screenshot of the 'テンプレート定義新規作成' (Create New Template Definition) form. The form is titled 'テンプレート定義' (Template Definition) and contains several input fields and controls:

- テンプレートID ***: A text input field.
- 検索タイプ ***: A dropdown menu with '組織検索' (Organization Search) selected.
- 備考**: A section with a '標準' (Standard) label and a text input field with a '+' icon.
- 有効/無効**: Radio buttons for '有効' (Active) and '無効' (Inactive), with '有効' selected.
- 検索項目 ***: A section with a '編集' (Edit) icon and a table with columns for '項目' (Item), '組織コード' (Organization Code), '組織名' (Organization Name), and '組織検索名' (Organization Search Name).
- 結果項目 ***: A section with a '編集' (Edit) icon.

 At the bottom right of the form is a '登録' (Register) button. The footer of the page includes 'Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION' and 'Powered by intra-mart top ↑'.

5. 必要項目を入力し、「登録」ボタンをクリックします。



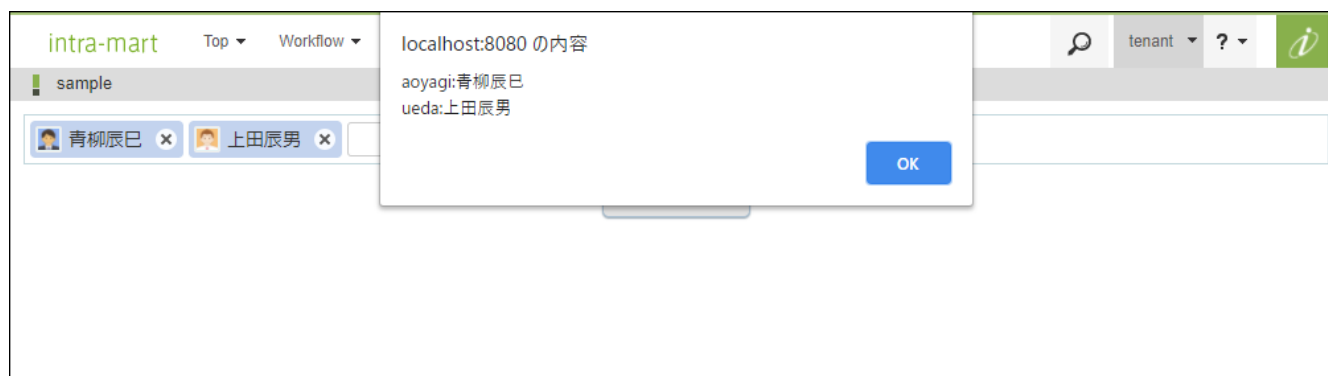
6. 確認ダイアログの「決定」をクリックします。

作成したテンプレート定義を使う

作成したテンプレート定義はコンポーネントの引数に指定することで使えます。方法は以下を参照してください。

作成したテンプレート定義を IM-共通マスタ（オートコンプリート型）起動引数で使用する

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の起動引数に、新しく作成したテンプレート定義を使用した画面を作成する例を紹介します。



【図:完成イメージ - ボタンクリックで選択済みユーザをalertで表示】

テンプレート定義の作成

1. テンプレート定義を作成します
以下の完成サンプルをダウンロードしてご活用ください。

サンプルデータ : [imm_search_template_sample_template_issue_32625.zip](#)

2. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」から、「インポート」画面を表示します。
3. インポート種別「更新」で、ファイル選択からダウンロードしたim_master_search_template_sample_template.zipを選択し、「インポート実行」をクリックします。



- 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」から、「検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。
- ツリーのカテゴリ「sample category (issue-32625)」内のテンプレート「imm_t_issue_32625」をクリックして、以下の内容が登録されているか確認します。

項目	値
テンプレートID	imm_t_issue_32625
検索タイプ	ユーザ検索
備考	sample template (issue-32625)
有効/無効	有効
検索項目	ユーザコード、ユーザ名、ユーザ検索名、メールアドレス 1
結果項目	ユーザコード、ユーザ名、メールアドレス 1
表示項目	ユーザ名、メールアドレス 1
ソート項目	ソートキー 昇順 第1ソート、ユーザコード 昇順 第2ソート
暗黙条件	なし

画面の作成

- 続いて画面を作成します。
以下の完成サンプルをダウンロードしてご活用ください。

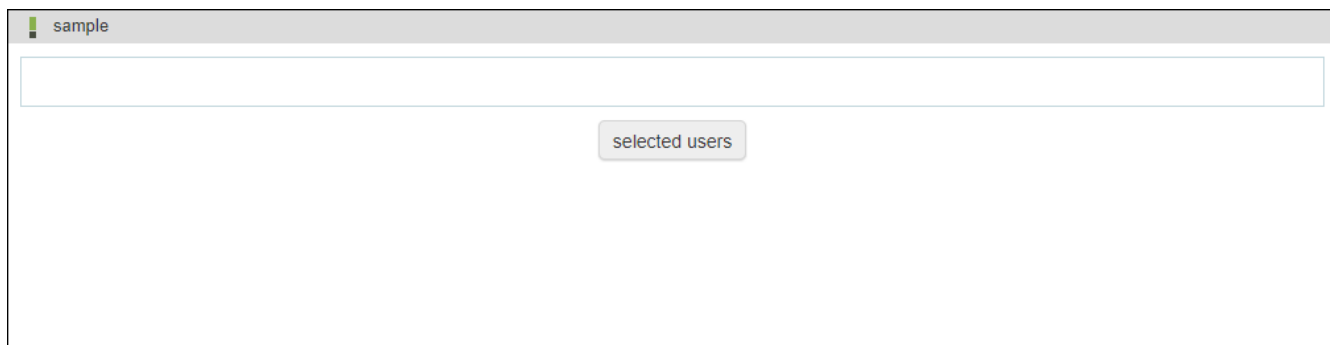
サンプルデータ : [imm_search_template_sample_source_issue_32625.zip](#)

ダウンロードファイルを解凍し、それぞれを以下の場所に配置してください。

ファイル名	配置場所
issue_32625.xml	% CONTEXT_PATH %/WEB-INF/conf/routing-jssp-config/issue_32625.xml
issue_32625/sample.html	% CONTEXT_PATH %/WEB-INF/jssp/src/issue_32625/sample.html
issue_32625/sample.js	% CONTEXT_PATH %/WEB-INF/jssp/src/issue_32625/sample.js

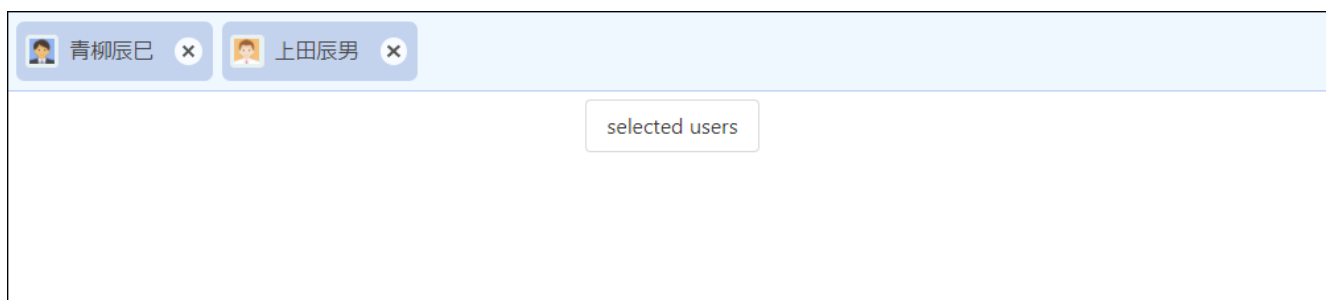
画面の表示

1. Resin を再起動し、認証済みユーザで、「http://<HOST>:<PORT>/<CONTEXT_PATH>/issue_32625/sample」にアクセスしてください。



作成したテンプレート定義を IM-BloomMaker で使用する

作成したテンプレート定義を IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）の起動引数にした画面を作成する例を紹介します。



【図:完成イメージ - ユーザ検索オートコンプリート】

テンプレート定義の作成

1. テンプレート定義を作成します
以下の完成サンプルをダウンロードしてご活用ください。

サンプルデータ：[imm_search_template_sample_template_issue_32625.zip](#)

2. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」から、「インポート」画面を表示します。
3. インポート種別「更新」で、ファイル選択からダウンロードしたim_master_search_template_sample_template.zipを選択し、「インポート実行」をクリックします。



4. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」から、「検索テンプレート（オートコンプリート型）」画面を表示します。

5. ツリーのカテゴリ「sample category (issue-32625)」内のテンプレート「imm_t_issue_32625」をクリックして、以下の内容が登録されているか確認します。

項目	値
テンプレートID	imm_t_issue_32625
検索タイプ	ユーザ検索
備考	sample template (issue-32625)
有効/無効	有効
検索項目	ユーザコード、ユーザ名、ユーザ検索名、メールアドレス 1
結果項目	ユーザコード、ユーザ名、メールアドレス 1
表示項目	ユーザ名、メールアドレス 1
ソート項目	ソートキー 昇順 第1ソート、ユーザコード 昇順 第2ソート
暗黙条件	なし

画面の作成

1. 続けて IM-BloomMaker で画面を作成します。
以下の完成サンプルをダウンロードしてご活用ください。

サンプルデータ : [imm_search_template_bloommaker_issue_32625.zip](#)

コラム

本作成例では、IM-BloomMakerによる画面の作成手順については説明しません。
画面の作成については、「[IM-BloomMaker for Accel Platform ユーザ操作ガイド](#)」や「[IM-BloomMaker for Accel Platform チュートリアルガイド](#)」および [intra-mart Developer Site](#) の [CookBook](#) をご活用ください。

2. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「インポート」画面から、IM-BloomMakerのインポート機能を利用して完成サンプルをインポートします。

コラム

インポート手順については、[IM-BloomMaker for Accel Platform ユーザ操作ガイド](#)」の「[定義ファイルをインポートする](#)」を参照してください。

3. 「サイトマップ」→「BloomMaker」→「ルーティング定義一覧」画面から、完成サンプルに含まれる以下のルーティング定義に対して、「認証済みユーザ」の「認可」を設定します。
 - ルーティングID : *routing_issue_32625*
 - ルーティング名 : *sample routing (issue-32625)*

コラム

ルーティング定義の認可設定については、「[IM-BloomMaker for Accel Platform チュートリアルガイド](#)」の「[ルーティングの認可を設定する](#)」を参照してください。

注意

以下のIM-Master REST APIとルーティング定義の認可対象を揃えてください。
認可にずれがある場合、ユーザによっては検索エラーが発生する可能性があります。
リソースの種類 : IM-Master REST API
リソース : 共通マスタ REST API - 共通マスタ検索 - IM共通マスタ検索 (キーワード)
リソース : 共通マスタ REST API - 共通マスタ検索 - IM共通マスタ検索 (コード)
リソース : 共通マスタ REST API - プロファイル画像 (NoImage含む) - プロファイル画像の取得 (Stream形式)

4. 認証済みユーザで「http://<HOST>:<PORT>/<CONTEXT_PATH>/immaster/search/template/sample/issue_32625」にアクセスし、本作成例のアプリケーション画面が表示されることを確認します。

共通マスタエレメント

単一選択と複数選択

共通マスタエレメントにはそれぞれ単一選択と複数選択が用意されています。

単一選択は一つのコンポーネント内で一つのデータを選択する場合、複数選択は一つのコンポーネント内で複数のデータを選択する場合に使用してください。

指定できるテンプレートID

テンプレート定義で設定した検索タイプと、それぞれのエレメントが対応しているため、エレメントによっては使用できないテンプレートIDが存在します。

対応していないテンプレートIDを *templateId* に指定した場合、予期しない動作を引き起こす可能性があります。

また、テンプレートIDが無効な場合や、削除済みの場合はそのテンプレートIDを使用した検索ができません。

エラーの場合は下記対応表や「テンプレート定義編集」画面でテンプレート定義の検索タイプ、有効/無効を確認してください。

【表：エレメント対応表】

エレメント	検索タイプ
単一選択ユーザ検索	ユーザ検索
複数選択ユーザ検索	ユーザ検索
所属組織による単一選択ユーザ検索	ユーザ（所属組織）検索
所属組織による複数選択ユーザ検索	ユーザ（所属組織）検索
単一選択会社検索	会社検索
複数選択会社検索	会社検索
単一選択組織検索	組織検索
複数選択組織検索	組織検索

固有プロパティ *selected*

selected は必須プロパティです。オートコンプリートで選択したキーデータはこの変数に格納されます。

【図:固有プロパティ *selected*】

selected で選択済みデータを表示する

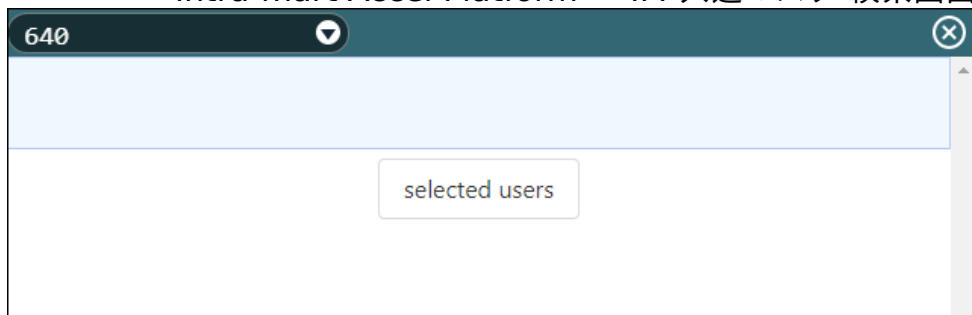
selected の変数にキーコードを定義しておくことで、初期表示時に選択済みデータを表示できます。

完成サンプルでは初期表示時点で選択状態のデータはないため、以下のように変数を定義しています。

【図: *selected* プロパティ変数「defaultUsers」】

```
{
  "defaultUsers": [
    {
      "userCd": ""
    }
  ]
}
```

【*selected* プロパティ変数「defaultUsers」JSON形式】



【図:プレビュー初期表示 - 選択ユーザなし】

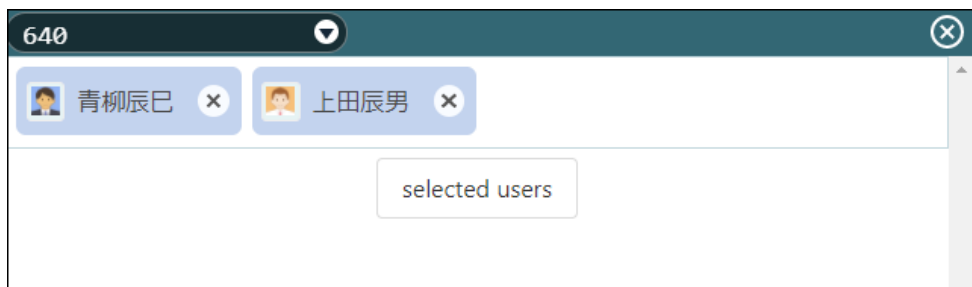
キーコードを指定すると以下のように初期表示されます。



【図: selected プロパティ変数「defaultUsers」】

```
{
  "defaultUsers": [
    {
      "userCd": "aoyagi"
    },
    {
      "userCd": "ueda"
    }
  ]
}
```

【selected プロパティ変数「defaultUsers」JSON形式】



【図:プレビュー初期表示 - 選択ユーザあり】

エレメント毎の変数定義

selected 変数の型に誤りがある場合、選択済みデータを初期表示できず、オートコンプリートで選択したキーデータは変数に格納できません。

各エレメントに設定する変数の定義は下記の表を参考に作成してください。

- 単一選択ユーザ検索

```
{
  "selectedUser": {
    "userCd": ""
  }
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	×	—

変数名	型	配列	代入値
userCd	文字列	×	固定文字列 ユーザコード

■ 複数選択ユーザ検索

```
{
  "selectedUsers": [
    {
      "userCd": ""
    }
  ]
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	1次元配列	—
userCd	文字列	×	固定文字列 ユーザコード

■ 所属組織による単一選択ユーザ検索

```
{
  "selectedDeptAttachUser": {
    "userCd": ""
  }
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	×	—
userCd	文字列	×	固定文字列 ユーザコード

■ 所属組織による複数選択ユーザ検索

```
{
  "selectedDeptAttachUser": [
    {
      "userCd": ""
    }
  ]
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	1次元配列	—
userCd	文字列	×	固定文字列 ユーザコード

■ 単一選択会社検索

```
{
  "selectedCompany": {
    "companyCd": ""
  }
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	×	—
companyCd	文字列	×	固定文字列 会社コード

■ 複数選択会社検索

```
{
  "selectedCompanies": [
    {
      "companyCd": ""
    }
  ]
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	1次元配列	—
companyCd	文字列	×	固定文字列 会社コード

- 単一選択組織検索

```
{
  "selectedDepartment": {
    "companyCd": "",
    "departmentSetCd": "",
    "departmentCd": ""
  }
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	×	—
companyCd	文字列	×	固定文字列 会社コード
departmentSetCd	文字列	×	固定文字列 組織セットコード
departmentCd	文字列	×	固定文字列 組織コード

- 複数選択組織検索

```
{
  "selectedDepartments": [
    {
      "companyCd": "",
      "departmentSetCd": "",
      "departmentCd": ""
    }
  ]
}
```

変数名	型	配列	代入値
(任意)	マップ	1次元配列	—
companyCd	文字列	×	固定文字列 会社コード
departmentSetCd	文字列	×	固定文字列 組織セットコード
departmentCd	文字列	×	固定文字列 組織コード

選択済みデータを取得する方法

選択済みデータは *selected* プロパティで指定した変数から取得します。
 サンプル内のコンテンツ *content_issue_32625* のアクションを参考にしてください。
 アクションで実行している処理は以下の通りです。

1. *selected* プロパティの変数「defaultUsers」からユーザコードを取得し、REST APIパラメータを作成
2. REST API実行（テンプレート定義を使ったユーザ情報取得）
3. REST API結果からメッセージを作成
4. アラートメッセージを表示

項目

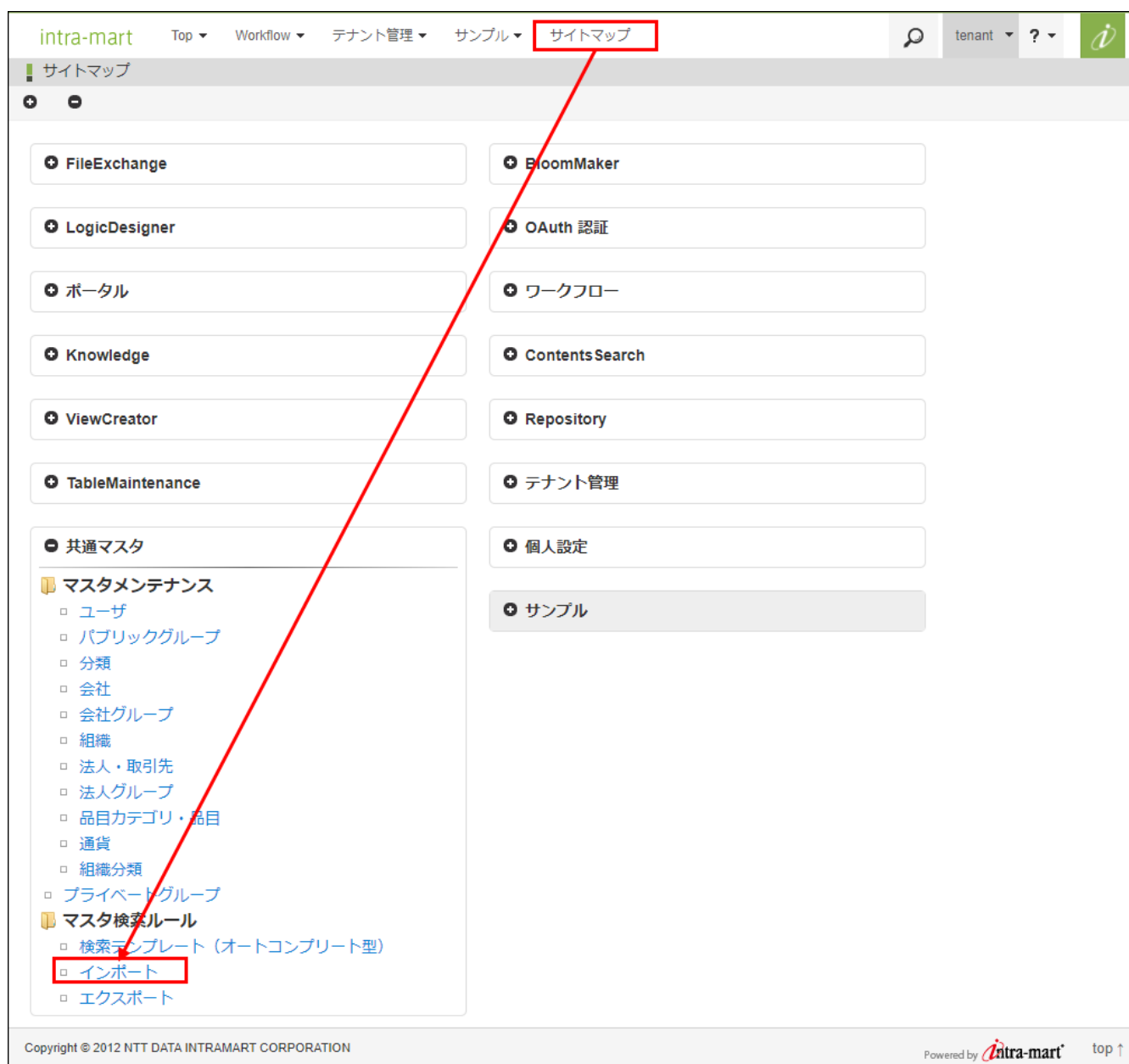
- インポート
 - インポートを行う
- エクスポート
 - すべての定義情報をエクスポートする
 - 特定の定義情報をエクスポートする

インポート

インポートは、json形式で作成したテンプレート定義情報とその親となるテンプレートカテゴリ情報を取り込む機能です。

インポートを行う

1. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「インポート」をクリックし、「マスタ検索ルール インポート」画面を表示します。



2. ファイルを選択するボタンをクリックし、ファイル選択ダイアログを開きます。

マスタ検索ルール インポート

エクスポート

インポート設定

i json形式で作成したマスタ検索ルールを、zip形式で圧縮したファイルのインポートを行います。
 新規：新規登録を行います。登録対象と同じキーのデータが登録されている場合は登録をスキップします。
 更新：更新登録を行います。更新対象のデータが存在しない場合は新規登録を行います。

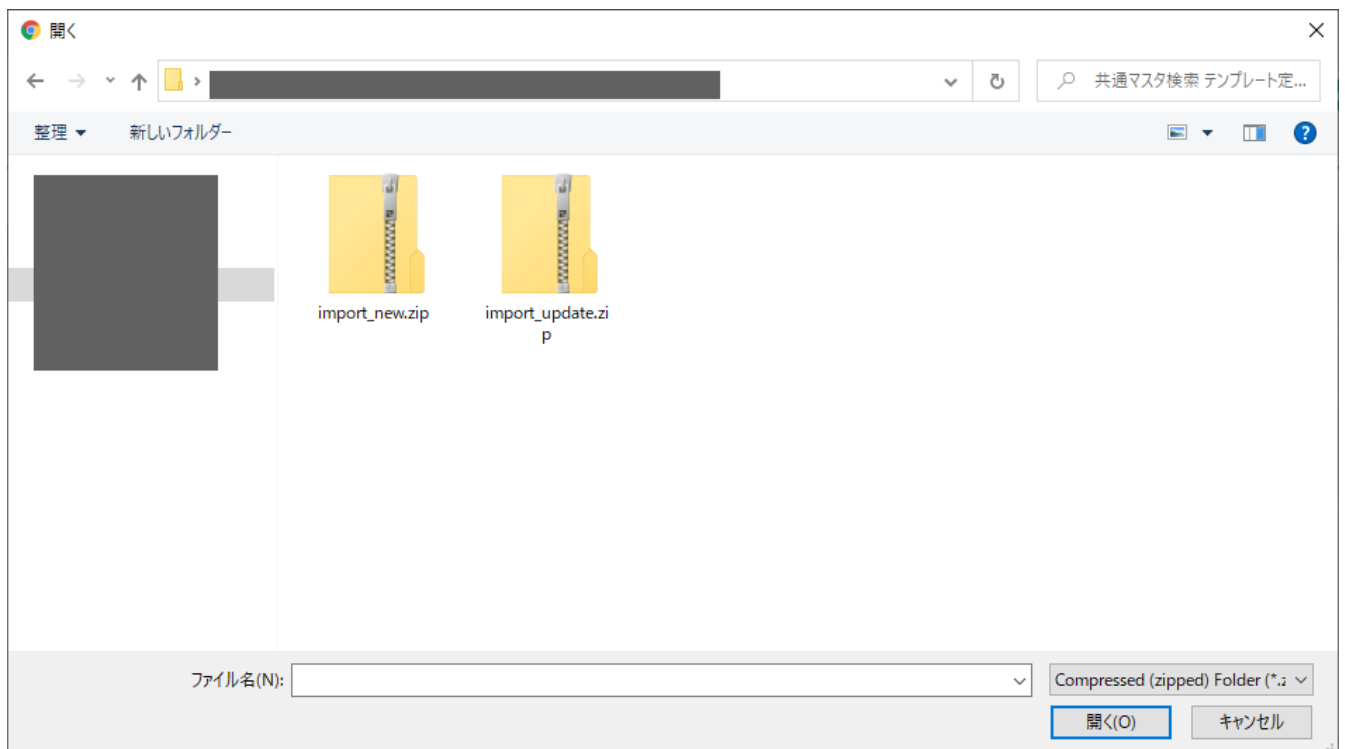
インポート種別 * 新規 更新

インポートファイル * 選択されていません

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by top ↑

項目	説明
インポート種別	インポート処理の種別を選択します。 新規：新規登録をします。登録対象と同じキーのデータが登録されている場合は登録をスキップします。 更新：更新登録をします。更新対象のデータが存在しない場合は新規登録します。

3. ダイアログからインポートするzip形式のファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。



4. 「インポート実行」ボタンをクリックし、インポート処理を実行します。

マスタ検索ルール インポート

個人設定
スマートフォン版へ
ログアウト

エクスポート

インポート設定

json形式で作成したマスタ検索ルールを、zip形式で圧縮したファイルのインポートを行います。
 新規：新規登録を行います。登録対象と同じキーのデータが登録されている場合は登録をスキップします。
 更新：更新登録を行います。更新対象のデータが存在しない場合は新規登録を行います。

インポート種別 * 新規 更新

インポートファイル * import_new.zip

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by top ↑

5. インポートに成功すると「マスタ検索ルール インポート結果」画面に遷移します。
 インポート種別に新規を選択していた場合、登録処理をスキップした情報は「スキップファイル詳細」内に表示されます。

マスタ検索ルール インポート結果

インポート結果

総件数	新規登録件数	スキップ件数
47	42	5

テンプレートカテゴリ

総件数	新規登録件数	スキップ件数
3	2	1

▼ スキップファイル詳細

ファイル名	カテゴリID	カテゴリ名
template_category.json	imm_standard	標準テンプレート定義

テンプレート定義（オートコンプリート型）

総件数	新規登録件数	スキップ件数
44	40	4

▶ スキップファイル詳細

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by top ↑

**注意**

imm_がプレフィックス（接頭辞）のカテゴリIDおよびテンプレートIDはシステムで利用するため、使用しないでください。

**コラム**

インポートの更新処理でテンプレート定義の親テンプレートカテゴリやソート順は変更できません。

「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「検索テンプレート（オートコンプリート型）」のツリー上で変更してください。

**コラム**

次のリンクより標準テンプレート定義をダウンロードできます。

[im_master_search_template_basic.zip](#)

エクスポート

エクスポートは、テンプレート定義情報とその親となるテンプレートカテゴリ情報をjson形式で作成したファイルをダウンロードする機能です。

すべての定義情報をエクスポートする

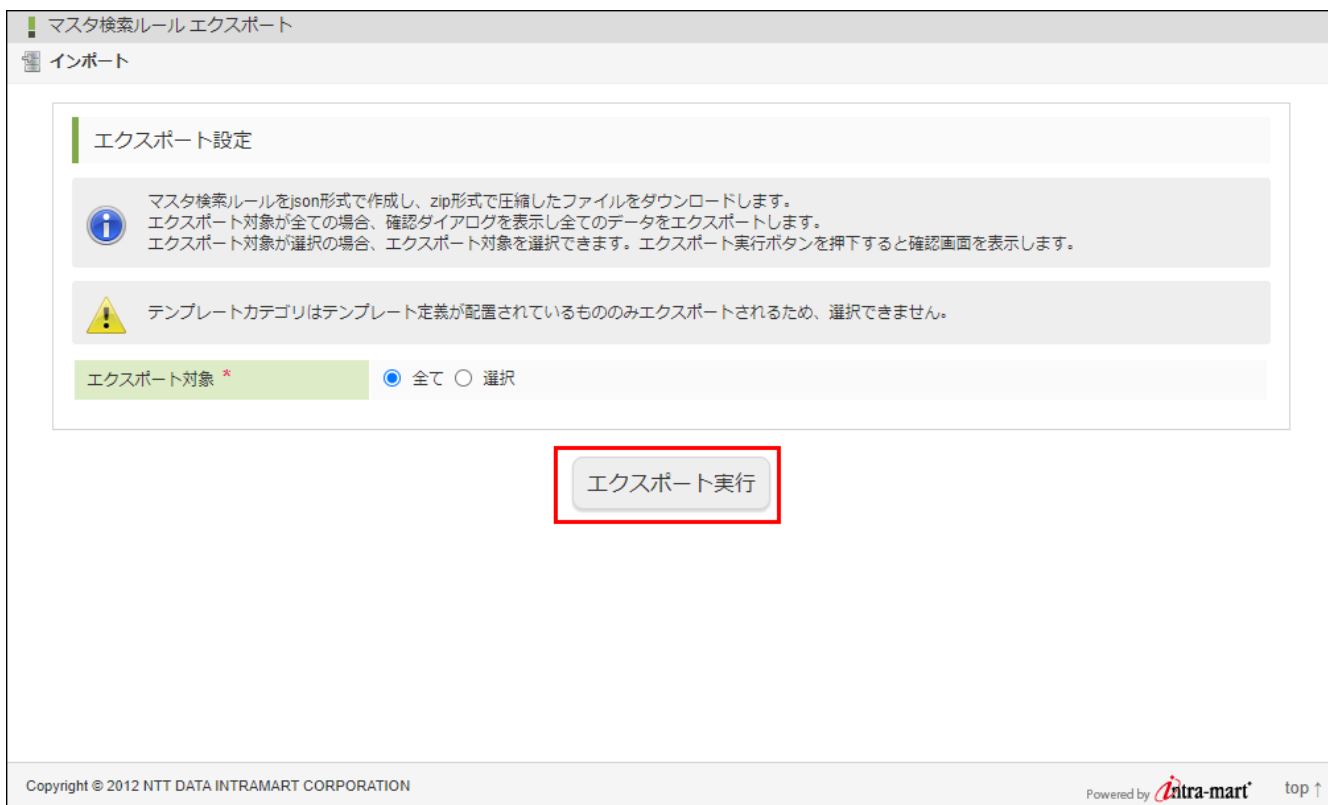
1. 「サイトマップ」→「共通マスタ」→「マスタ検索ルール」→「エクスポート」をクリックし、「マスタ検索ルール エクスポート」画面を表示します。

The screenshot displays the 'intra-mart' interface. The top navigation bar includes 'Top', 'Workflow', 'テナント管理', 'サンプル', and 'サイトマップ' (highlighted with a red box). The main content area is titled 'サイトマップ' and contains a grid of menu items. On the left, under '共通マスタ', there is a section for 'マスタメンテナンス' and 'マスタ検索ルール'. Under 'マスタ検索ルール', the 'エクスポート' option is checked. The bottom of the page shows 'Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION' and 'Powered by intra-mart top ↑'.

2. エクスポートタイプのラジオボタン「全て」にチェックが入っていることを確認します。



3. 「エクスポート実行」ボタンをクリックし、確認ダイアログの決定から実行します。



4. 「im_master_search_template.zip」ファイルがダウンロードされます。


特定の定義情報をエクスポートする


1. エクスポートタイプのラジオボタン「選択」をクリックし、テンプレート定義情報の一覧を表示します。
 テンプレートカテゴリはテンプレート定義が配置されているもののみエクスポートされるため、選択できません。
 参照アイコンをクリックすると、テンプレート定義の詳細情報を確認できます。

マスタ検索ルール エクスポート

インポート

エクスポート設定

 マスタ検索ルールをjson形式で作成し、zip形式で圧縮したファイルをダウンロードします。
 エクスポート対象が全ての場合、確認ダイアログを表示し全てのデータをエクスポートします。
 エクスポート対象が選択の場合、エクスポート対象を選択できます。エクスポート実行ボタンを押下すると確認画面を表示します。





 テンプレートカテゴリはテンプレート定義が配置されているもののみエクスポートされるため、選択できません。

エクスポート対象 * 全て **選択**

テンプレート定義 (オートコンプリート型)

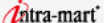
選択済み件数: 0 件

カテゴリ名、テンプレートID、検索タイプ

<input type="checkbox"/>	参照	カテゴリ名	テンプレートID	検索タイプ	備考	有効/無効
<input type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_user	ユーザ検索	ユーザ検索用の標準テンプレート定義です。	有効
<input type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_user_dept	ユーザ (所属組織) 検索	ユーザ検索 (所属組織) 用の標準テンプレート定義です。	有効
<input type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_company	会社検索	会社検索用の標準テンプレート定義です。	有効
<input type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_dept	組織検索	組織検索用の標準テンプレート定義です。	有効

1 << 1ページ中 1 ページ目 >> 50 4件中 1 - 4 を表示

エクスポート実行

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by  top ↑

2. 一覧からエクスポートする定義情報を選択し、「エクスポート実行」ボタンをクリックします。

マスタ検索ルール エクスポート

インポート

エクスポート設定

マスタ検索ルールをjson形式で作成し、zip形式で圧縮したファイルをダウンロードします。
 エクスポート対象が全ての場合、確認ダイアログを表示し全てのデータをエクスポートします。
 エクスポート対象が選択の場合、エクスポート対象を選択できます。エクスポート実行ボタンを押下すると確認画面を表示します。

テンプレートカテゴリはテンプレート定義が配置されているもののみエクスポートされるため、選択できません。

エクスポート対象 * 全て 選択

テンプレート定義 (オートコンプリート型)

選択済み件数: 2件

カテゴリ名、テンプレートID、検索タイプ

<input type="checkbox"/>	参照	カテゴリ名	テンプレートID	検索タイプ	備考	有効/無効
<input checked="" type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_user	ユーザ検索	ユーザ検索用の標準テンプレート定義です。	有効
<input checked="" type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_user_dept	ユーザ (所属組織) 検索	ユーザ検索 (所属組織) 用の標準テンプレート定義です。	有効
<input type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_company	会社検索	会社検索用の標準テンプレート定義です。	有効
<input type="checkbox"/>		標準テンプレート定義	imm_t_dept	組織検索	組織検索用の標準テンプレート定義です。	有効

1 << 1ページ中 1 ページ目 >> 50 4件中 1-4 を表示

エクスポート実行

3. 「マスタ検索ルール エクスポート対象確認」画面へ遷移します。一覧にはエクスポート対象となるテンプレート定義情報の一覧が表示されます。
 「決定」ボタンをクリックし、テンプレート定義情報をエクスポートします。

マスタ検索ルール エクスポート対象確認

! 以下の情報をエクスポートします。よろしいですか？

▼ テンプレート定義 (オートコンプリート型) 選択済み件数: 2件

カテゴリ名	テンプレートID	検索タイプ	備考	有効/無効
標準テンプレート定義	imm_t_user	ユーザ検索	ユーザ検索用の標準テンプレート定義です。	有効
標準テンプレート定義	imm_t_user_dept	ユーザ (所属組織) 検索	ユーザ検索 (所属組織) 用の標準テンプレート定義です。	有効

決定 **キャンセル**

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by top ↑

4. 「im_master_search_template.zip」ファイルがダウンロードされます。



コラム

IM-共通マスタ 検索（オートコンプリート型）は 2020 Winter(Azalea) より、利用できます。